



大学生活の しおり 2021

編集 東大生協駒場学生委員会 (C学)

発行 東京大学消費生活協同組合



総合文化研究科教授
東大生協理事長

石田 淳

大学への入学を機に、みなさんの毎日はこれから「大学生活」となります。

少なくとも十八歳となつて、既に選挙権すら行使できるみなさんが、さらに、総合的に思考する習慣を体得し、多様にして変化する市民社会の責任ある構成員に育って行く場が大学です。その大学のキャンパスには「生協」があります。一見すると、その食堂にしても、購買部、書籍部などにしても、基本的に対価の支払いを受けて商品・サービスを提供する訳ですから、学外のレストラン、コンビニ、書店などと大差ないように見えるかもしれません。しかし、その内実は似て非なるものです。この内実は、組合員には、「その出資金の多少にかかわらず、平等の議決権及び選挙権を有

し、組合の事業の利用については平等の利益を受ける」(定款第九条、強調は引用者)権利が保障されているからです。東大生協は、厳しい競争環境の中にあっても、構成員たる組合員の視点に立った事業運営を貫くことに誇りをもって取り組んでいます。

この機会に私は、大学において生協が果たしている大切な役割——教育棟、研究棟が立ち並ぶ場としてのキャンパスを、学生、教職員から成るコミュニティにする役割——を強調しておきたいと思います。生協の活動を通じて、大学コミュニティにおけるさまざまな文化が世代を越えて受け継がれているのです。その文化には、食習慣(安心の食材、健康的な栄養バランス)から、読書習慣(書架に広がる学際知の地平)、芸術・運動習慣(音楽実習室、舞台芸術実習室、身体運動実習室等における活動)、安全習慣(事故・怪我・病気の予防)、さらにはゴミ分別・リサイクル習慣(エコ意識)まで含まれます。この春、大学コミュニティの一員となられたみなさんも、バランスのとれた生活習慣を身につけ、充実した大学生活を送られることを心から願っております。



文科三類二年
駒場学生委員会委員長

高田 芽実

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。東大生協駒場学生会委員会委員長の高田芽実と申します。この『大学生活のしおり2021』を手にとっておられる皆様は、新たな生活の始まりに、期待と不安で胸を膨らませていることと思います。

大学生としての生活は、当然ながらそれ以前とは大きく異なつたものです。第一に、学習内容を自分で決めることができず、第二外国語の選択に始まり、総合科目、展開科目など、選択肢は多種多様です。先生や友人に刺激を受けながら自ら学びを深めていくのは、ごくごくするほど楽しい営みです。また、課外活動の可能性も広がります。東大には多くのサークルがあり、参加するもしないも自由です。アルバイトを始める学生も

多いでしょう。さらに、一人暮らしの人は、あらゆる家事を自分で行う必要も出てきます。

このように大きな自由を与えられた大学生は、航海に出ているようなものと言えます。そんな皆様を支えるのが生協です。生協はキャンパス内の食堂や購買部、トラベルセンターや書籍部などを通して、大学生活をサポートしています。また、けが・病氣・入院などの際は、共済が負担を軽減してくれます。

そして、生協と学生の橋渡しとして活動しているのが、学生会委員会です。駒場のC学、本郷のH学、院生のI学で構成される東大生協学生会委員会の活動は多岐にわたります。例えば、この『大学生活のしおり2021』のほか、同様に新入生に配布される『ひとり暮らしの道しるべ』、『すきつくす新歓号』を通して、情報提供の面から大学生活の始まりをサポートしています。他にも、健康フェア、学園祭での古本市等も主催しています。私たちは誰もが、「新型コロナウイルスの蔓延」というかつて経験したことのない日々にあります。それでも、かけがえのない大学生活を守るために、私たちは全力を尽くします。皆様の大学生活が充実したものになることを切に祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

大学生生活のしおり2021

はじめに

本冊子は、東大生協駒場学生委員会（C学）が皆さんの上級生の経験を基にして編集したものであり、今年度のカリキュラムを保証するものではありません。特に今年度は新型コロナウイルス感染症拡大により、諸項目で変更が生じる可能性がありますので、東京大学が正式に発表する情報をご確認ください。

大学生生活のしおり2021 編集長 安河内 亮太

駒場の授業あれこれ

- 04 駒場の一年
- 06 駒場科目紹介
- 16 時間割作成ガイド
- 20 教科書ガイド
- 22 試験対策ガイド
- 24 オンライン大学生生活ガイド
- 28 学部紹介
- 34 進学の際は



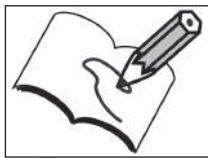
キャンパスライフ

- 38 駒場キャンパスガイド
- 42 サークルの心得
- 44 バイトの心得
- 46 免許の心得
- 48 インターネットの心得
- 50 飲酒の心得

東大生協について

- 52 Co-op @ KOMABA
- 57 東大生協駒場学生委員会（C学）紹介
- 59 東大生協について





駒場の1年

Sセメスター

Sセメスター				
S2ターム			S1ターム	
8月	7月	6月	5月	4月
夏休み	Sセメスター 期末試験		五月祭	入学式

四月、期待と不安を胸に抱きつつ、いよいよ大学生活がスタートします。大学の授業、新しい仲間との出会い、サークルの新歓コンパなど、全てが新鮮に感じられることでしょう。

五月には本郷キャンパスで五月祭という大きな行事が行われます。そして興奮冷めやらぬままに、入学後最初の試験となる、S1タームの学期末試験が迫ってきます。駒場が落ち着きを取り戻すには六月中旬までかかるでしょう。それからまた一カ月ほどして、Sセメスターの学期末試験が近づいてくると、多くの学生がシケプリ（試験対策プリント）、ノートのコピー、過去問などを求めてまた慌ただしく動き始めます。

合格発表後

合格発表後の三月下旬は、引越しや公的手続きで忙しくなります。三月末の諸手続きが始まって、学部ガイダンス、サークルオリエンテーション、クラスオリエンテーションとイベントが立て続けにあり、直後には授業が始まるので息つく暇がありません。またこの間、サークルによる新入生勧誘も行われます。

例年のオリ合宿は、一年上のクラス（通称上クラ）が一年生を引率してオリエンテーションをします。オリ合宿への参加は強制ではありませんが、クラスメイトとの最初の交流の場となるので、ぜひ参加しましょう。

授業開始

東大では入学式前に授業が開始されます。諸手続の際に配られる時間割表を事前によく見ておきましょう。最初の一、二週間程はどの科目をとるかを決めるいわば「お試し期間」で、色々な授業を見て回るとよいでしょう。正式に決定するのは四月下旬の履修科目登録のときになります。諸手続で配られる『履修の手引き』やこの冊子の16ページの『時間割作成ガイド』などを参照し、計画的に単位を取得できるように授業を履修しましょう。

（下の画像は二〇一九年以前に撮影されたものです。）

入学式

東大の入学式は毎年四月十二日に行われます。この日をもって、本格的に大学生活が始まると言えるでしょう。

式の様子は例年マスコミにも大きく取り上げられます。式は総長と教養学部長の式辞が中心となり、クラスによっては式の終了後に集まってコンパを開くところもあるようです。



入学式 © 東京大学新聞社

五月祭

毎年、五月中旬の土日に本郷キャンパスで行われます。（二〇二〇年度は九月にオンライン開催されました。）研究発表や



安田講堂前のステージ

Sセメスター期末試験

五月祭は本郷の様子を知る絶好の機会でもあります。自分のクラスやサークルで積極的に参加すれば、より本郷の雰囲気を楽しむことができるでしょう。

大学に入って最初の本格的な試験です。基本的に授業が終わってから約一〜二週間が試験期間となります。ただし、語学などを中心に、科目によっては授業の最終回で試験をすることもあるので注意が必要です（繰り返しの試験）。また一部の授業では、S1タームの最終授業日やS2タームの最初の授業で中間試験が行われる場合もあります。

七月の中旬以降から、各クラスでシケ対（試験対策委員）が動き出してクラス内外のネットワークが急速に活発化し、シケプリや過去問が飛び交うようになります。この冊子の22ページには『試験対策ガイド』がありますので、ぜひ読んで万全の状態での試験に挑みましょう！



Aセメ スター

Aセメスター						
A2ターム			A1ターム			
3月	2月	1月	12月	11月	10月	9月
成績発表	春休み	Aセメスター 期末試験		駒場祭		成績発表

休みをはさんで始まるAセメスター。特に理科生は基礎実験が始まるため忙しくなりますが、総じて大学生活に慣れてくるようです。この時期になると、各々が自分の生活リズムを確立して、授業には適度に出席しつつアルバイトを始める人や、資格取得のためにダブルスクールをする人も増えてきます。新しいことを始めてみるにはいい時期と言えるでしょう。

駒場で最大のイベント、駒場祭が十一月に開かれると、そこからはあつという間。一月末の試験をもって駒場の一年は終わります。

夏休み

七月の試験が終わると、いよいよ夏休みです。期間は二カ月弱程度です。サークルなどではこの休みを利用して合宿を行うところが多いようです。また、長期の旅行に出かけたり、運転免許を取りに行ったりする人もいます。ひとり暮らしの人は、実家に帰省する人が多いです。Sセメスターの試験が思わしくなかった人は、Sセメスターの復習とAセメスターの予習をするのもよいでしょう。

成績発表・追試験

一年生のSセメスターの成績は、九月中旬に発表されます。教務課が管理するホームページUTASで見ることが出来ます。成績表を見て思い通りの結果に満足する人、努力不足や失敗を後悔する人など様々です。万一、基礎科目で単位を落としても、追試験を受けられることがあります(23ページ参照)。追試験は成績発表と同時に受付が行われ、Aセメスターの前半に実施されます。しかし、その間にも授業は進むため、同時並行で試験対策をしなければならず、追試験は概してハードなものになります。また追試験で優を取ることではできないので、本試験で良い点数を取るに越したことはありません。

駒場祭



駒場祭での模擬店の様子

十一月下旬に三日間にわたって行われる駒場キャンパス最大のイベントです。Aセメスターの初めから各団体内で準備が始まり、当日はクラスやサークル単位の模擬店に加えて、発表、展示、講演会、ライブなど様々な企画が行われます。クラスや劇団など、演劇をしたい団体がそれぞれ公演を行うのも、駒場祭ならではの文化と言えます。

駒場祭は五月祭とは異なり一年生が運営の中心となるため、サークルの出店等で忙しくなる人も多いでしょう。これを乗り越えれば、仲間達との絆がより強くなることは間違いありません。

冬休み

十二月下旬から一月上旬にかけて、一週間ほどの休みがあります。また、冬休み前後には休講も増加する傾向にあります。ひとり暮らしの人は、この時期に帰省すること多いようです。

Aセメスター期末試験

Aセメスターの試験も基本的にはSセメスターと変わりません。しかし、気持ちの緩みからクラス内のシケ対が機能しなくなっている場合があるので注意しましょう。シケ対になった人は周りに迷惑をかけないためにも、担当の授業だけはサボらないように意識することが大切です。いずれにせよ事前から十分な対策が必要になります。この試験でも普段の勉強がものをいえるでしょう。

春休み

二月上旬から、Sセメスターが始まる四月上旬までの二カ月強が春休みになっています。夏休み以上の、おそらくは今までに経験したことがないほど長い休みとなるでしょう。空いている平日に、美術館や博物館などへ行くこともできますし、長期の旅行や留学を試みるのも良い経験になるでしょう。合宿で運転免許を取ることもできます。



試験の様子

す。

後半に入ると多くの駒場生が

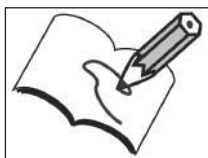
新入生歓迎(新歓)の準備で忙しくなるようです。大半のサークルは新歓活動に向けて、また、一年生は次に入学する後輩のためにオリ合宿の準備をしていくため、例年三月中旬になると駒場は活気にあふれていきます。サークルによってはこれらに関する会議を行ったり、あるいは単純に部員たちの親睦を深めたりするために合宿を行うこともあるようです。

また、一部の授業では、春休みにスキー実習などが行われています。興味のある方は参加してみたいかがでしょうか。

二年生の生活は

二年生のSセメスターは一年生と比べて基礎科目が減るので、自分の時間にゆとりが出てきます。そのためサークル活動やアルバイトに打ち込むなどしやすいようです。

また、前期課程の成績をもとにAセメスター開始までにかけて三年生からの学科・専攻を決定する「進学選択」があります。Aセメスターからは、自分の志望学部の専門科目の講義を受講することになります(法学部はSセメスターから)。



駒場科目紹介

以下は駒場キャンパスで開講される前期課程の科目を示したものです。

「駒場科目紹介」では、7～11ページで基礎科目と総合科目Ⅰ系列の英語中級・英語上級、12～14ページで科類別の基礎科目、14～15ページで総合科目・主題科目等をそれぞれ紹介します。

※以降の内容は2020年12月時点の情報をもとに制作しています。変更の可能性がありますので、詳しくは『履修の手引き』をご覧ください。

基礎科目

前期課程で必ず履修する科目です。

文理共通

既修外国語

英語一列

英語以外の既修外国語

英語二列

S (スピーキング)【FLOW】
W (ライティング・発表)
【文科はALES】
【理科はALESS】

初修外国語

一列 二列

身体運動・
健康科学実習

初年次ゼミナール

情報

文科

社会科学

人文科学

理科

自然科学

数理科学

物質科学

生命科学

基礎実験

総合科目

興味がある授業を自由に選択できます。

Ⅰ 言語・コミュニケーション

英語中級 中国語初級 古典語初級 など

A 思想・芸術

社会思想史
美術論
など

B 国際・地域

文化人類学
歴史社会論
など

C 社会・制度

政治経済学
法と社会
など

D 人間・環境

認知脳科学
現代倫理
など

E 物質・生命

基礎化学
振動・波動論
など

F 数理・情報

基礎統計
図形科学
など

展開科目

前期課程と後期課程を繋ぐ科目です。

社会科学ゼミナール

自然科学ゼミナール

人文科学ゼミナール

主題科目

研究・体験を含めた実践的な授業です。

学術フロンティア講義

全学体験ゼミナール

全学自由研究ゼミナール

国際研修

PEAK科目

主にPEAK生向けの科目で、
履修には特別な手順を要します。

基礎科目
(PEAK)

主題科目
(PEAK)

総合科目
(PEAK)



英語一列 (教養英語)

全 科 類

英語一列は、総合的な英語の能力と幅広い教養を身につけることを目的とした授業です。駒場で最大規模の授業で、すべての学生が定められた期限内に、「English Only Class」を選択した場合を除いて、予め指定されたクラスで受講します。各セメスターごとにどちらかのタームで受講することになります。

受講生は習熟度に合わせてG1からG3までの三つのレベルに分けられ、それぞれのグループの中でクラスが指定されます。授業はそれぞれのグループの学生に適した進度や方法で行われ、各々の学生がどのグループになるかは、Sセメスターは

入学試験の英語の成績等、AセメスターはSセメスターの期末試験の成績で決まります。

授業は教養学部英語部会が作成した教科書『教養英語読本I』と、教科書のテーマと関連するリスニング教材などを用いて行われます。授業の進め方はグループによって異なりますが、いずれのグループでも教科書の指定された箇所を授業前に予習しておくことが必須となります。

G1は、全学生の上位一割が受講し、授業はすべて英語で行われます。G2・3に比べて扱う単元が多く、学生同士の英語でのディスカッションも重視されます。

G2は次の三割、G3は残りの六割が受講します。どのグループも評価は主に期末試験の成績で決まりますが、授業への取り組みも加味されます。期末試験はすべてのグループで共通の統一試験です。問題は教科書本文の読解問題が出題されますが、実力を試すための初見問題もあります。また、期末試験はどちらのタームで受講したかに関わらずそのセメスターの最後に行われます。

英語二列

全 科 類

英語二列は少人数授業でスキル別の英語能力を磨くことを目的としています。講義は大きくS（スピーキング）、W（ライティング）の二種類に分類され、担当教員によって様々な内容の授業が展開されています。どのターム、セメスターでどの教員の講義を受講するかは、クラスと学生証番号であらかじめ割り振られています。個々の講義の具体的な内容については初回講義時に説明されます。

評価はレポート、講義中の発表などですが、おおむねどの教員も出席を加味しているようです。それぞれの講義の概要は以下の通りです。

S（スピーキング）

S（スピーキング）は討議力育成を目指す授業で「FLOW（Fluency-Oriented Workshop）」と呼ばれます。一クラスの人数が十五人程度の少人数制を導入し、授業はオールイングリッシュで行われます。担当教員が用いる様々な教材から議論の仕方を学んでいく講義です。また、英語二列Sはタームのみの受講となります。

W（ライティング、発表・討論）

W（ライティング、発表・討論）は、理科生用にはALES S（Active Learning of English for Science Students）、文科生用にはALES A（Active Learning of English for Students of the Arts）として開講されます。英語二列Sと同様に、授業は基本的にオールイングリッシュで行われます。

英語中級（上級）

全 科 類

英語中級は既修外国語として英語を選択した場合、全科類必修となる授業です。合計で三単位を取得する必要があります。セメスター制の授業とターム制の授業を一つずつ履修する場合が多いです。クラス指定の授業が大半ですが、全クラスの学生が履修できる授業もいくつか存在します。

英語中級では英語部会の教員が自分の専門分野に特化した英語の授業を展開します。講義中心の講座がある一方で、授業によつてはプレゼンテーションや学生同士のディスカッションへの参加等を評価に含めるものもあります。学生は複数ある選択肢から自分の興味のある分野の授業を選択し、受講します。クラスを決めるための抽選は授業前に行われるので、UTASでの抽選登録を忘れないようにしましょう。

その他、英語中級にかえて英語上級も選択することができます。選択方法は英語中級と同様ですが、上級では授業のほとんどが英語で行われることなどから、英語の得意な学生が集まるようです。

実験方法やデータの分析で困ったALES Labで、論文執筆時に困った駒場ライターズ・スタジオ（KWS）でそれぞれTAのサポートを受けられます。また、英語二列Wは英語二列Sのない一セメスターでの受講となります。



体験談

S/Aセメスター

英語二列W

ALESS

ライティング
発表・討論

ALESSは英語による学術論文の書き方を英語で学ぶ、理科生向けの授業です。実際に論文を読んだり書いたりすることを通して、学術論文に用いられる形式を身につけることを目標としています。

授業ではまずどんな実験をするかを決め、実験を行います。次に結果を解析して論文を書き、最後にそれについて発表をします。

ALESSでは、論文を読んだ人が同じ実験を同じ条件で行えるように実験手順を示すこと、先行研究を参考にして論理的な考察を書くこと、一定の書式に従って参考文献を明記することなどが重要視されます。また、見やすい表やグラフを作ること、分かりやすい発表を行うことも求められます。難しそうに見えますが、毎回の授業で先生が論文の書き方や発表のコツなどを解説してくれたり、他の学生と互いの論文を読んで助言を合ったりするので、初めてでも大丈夫です。

正確な実験を行った上で論文を書き上げるのはなかなかの労力が必要ですが、科学の手法や論理的な英語の文章を書く力を身につけるよい機会と言えるでしょう。

体験談

S/Aセメスター

英語二列W

ALESA

ライティング
発表・討論

ALESAは理系のALESと同様、英語での論文執筆を目標とする授業です。授業の流れは、まずテーマを決め、文献を探して論文を書き、それについてのプレゼンをし、最終的に学期末に論文を完成させる、というものです。文系の場合、自分の興味にそってテーマを設定することができます。数ヶ月間取り組むもので、テーマ設定は重要です。授業で教わるのは文献の探し方・論文の構成の仕方、そして参考文献の記載の仕方などです。参考文献の記載は論文の信用を確保するために不可欠なものであり、授業でも重く扱われるところが多いようです。授業の進度はクラスによって異なり、最初の方から宿題が沢山出て早くから論文を書かせることもあるれば、論文を進めるのは各自のペースに任せるところもあります。授業中にデイスカッションを要求されるクラスもあり、授業時間中に何をするかはクラスによって大きく異なっています。

ALESAは文科生が履修する授業のなかでは最もハードなもののひとつであると言われていますが、論文を一本英語で書き上げたという事実は確かな自信に繋がるはずです。

体験談

S1/S2/A1/A2ターム

英語二列S

FLOW

スピーキング

英語二列Sは平成二十七年から始まった、文理共通のスピーキングの授業です。学生や教員の間では英語正式名称の「Fluency-Oriented Workshop」を略して「FLOW（フロウ）」と呼ばれます。各クラス十五人程度で行われる少人数授業で、ガイダンス等を利用して行われるアンケートに基づいてレベル別のクラス編成が行われます。ただし実力よりも高すぎたり低すぎたりするクラスを志望すると、後でクラスを変更するよう教員から指示されることがあるのでお気をつけください。

授業の内容はクラスによってまちまちですが、学生同士で与えられたテーマについて議論する、指定された動画などを見た感想を英語で話す様子を録音・録画する、といったことが中心です。私が受けた授業の場合、学生が即興で書いた物語についてクラスを賛成派と反対派に分けて討論する、というのが毎週の内容でした。最終課題としてプレゼンをする授業がほとんどですが、ALES・ALES A同様、KWS（駒場ライターズ・スタジオ）でプレゼンなどのサポートを受けることができます。

体験談

S1/S2/A1/A2ターム

英語
中級

(クラス指定ターム型)

読解・聴解
発表など

英語中級は担当教員ごとに、全く異なる授業が展開されます。ターム型は授業数は少ないですが、その密度の高いものが多い印象です。

その中で私は、英語でのプレゼン能力を磨く、という講義を受講しました。毎回、アクセンや視線などのプレゼンテーション中の要素について授業で取り扱い、最後にプレゼンテーションの技法についてのプレゼンテーションをいくつかの班に分かれて発表しました。

かなり実践向けの内容だったからか、クラスのメンバーには帰国子女をはじめとする英語上級者もいて、ネイティブに近い英語を間近で聞くこともでき、いい刺激になりました。また、班に分かれて行ったプレゼンテーションでは多くの人の前で英語で発表するよい練習となり貴重な経験をすることができました。

とはいえ、元から内容がかなり高度なうえ英語を使ってそれを学ぶため、英語があまり得意ではない私は講義を十分に活用できたとは言い難いかもしれません。講義を選ぶ際には、興味だけでなく、自分の実力も踏まえた上での選択をお勧めします。

体験談

S/Aセメスター

英語
中級

(クラス指定セメスター型)

読解・聴解
発表など

私は「資本主義経済の生態」がテーマの講義を選びました。毎週、予習として教員が指定した文章を読んでから講義に臨み、その文章や文章に出てくる用語の解説を教員から受け、それを基にグループでのディスカッションを行う、というのが授業の主な流れでした。

また、セメスターを通して二回プレゼンがありました。一つ目のプレゼンは指定されたお題に関して行う軽いものでした。セメスターの最後に行なわれた「最終プレゼン」は自由テーマで一五分程度とやや重かったです。「最終プレゼン」と並行して千語程度の「最終レポート」も課されました。

授業はネイティブ教員によるものであり、基本的に英語で進められました。それゆえクラス内に帰国子女や英語上級者が集まっていた上、読む文章も内容が学術的で難解であったため、行っていくのに苦労しましたが、代わりに表面的な英会話能力のみならず、英語を用いて深く、批判的に考える能力を磨く良い機会を得られたと思います。

しかし、私のようにキツめの授業を選ぶと他の事に時間を割きにくくなかねないので注意しましょう。



初年次ゼミナール

全 科 類

1Sセメスター

初年次ゼミナールは平成二十

七年度から新設された科目です。文科と理科にそれぞれ分かれていて、文科では、人文・社会科学系の専門内容に触れつつ資料収集や調査の方法、プレゼンや論文作成のスキルを身につけることなどが目的とされ、理科では、科学的な研究方法の修得や論文の検索方法、レポートの書き方やプレゼンの仕方を習得することが目標になっています。

授業形態についてですが、文科では、個人で研究を進めるものやグループで行うものなど様々であるのに対し、理科ではグループ研究が多いようです。各曜限ごとに開講される講座は決められています。具体的な講座の例としては、文科では言語テキスト分析や文学研究、社会経済史などの講座が、理科では知能ロボットや建築などの講座が開講されています。

初回授業では各曜限ごとに開講される講座のガイダンスが行われ、次週にはアカデミックマナー等に関するレクチャーや情報検索の実習などのチュートリアルが実施されます。また、希望する講座の抽選登録を行う必要があるのですが、忘れずに行うようにしましょう。なお、抽選に漏れた場合や希望を出さなかつ

た場合は、人数の枠が空いている講座に振り分けられることになります。

この科目では主に自ら問いを設定し、参考文献を読み、特に理科では実験等の研究を行うことを通してその問いに答え、最終的にはそれをレポートにまとめることが必要とされます。また講座によってはプレゼンテーションによる発表も課されるようです。このような点において、高校までの授業と大きく異なりますが、大学における学習の方法の基礎を身につけるといふことでもありますから、しっかりと修得するようにしましょう。また最初はそうした違いに戸惑うかもしれませんが、そのときは担当の教員から積極的にアドバイスをもらうようにするとよいかもしれません。また、ラーニングコモンズというTAからアドバイスをもらえる場も設けられているので、こちらも活用するとよいでしょう。

評価についてですが、文科は点数によって成績がつけられ、理科は合格・不合格による評価が為されます。基本的には各種提出論文、発表および授業への出席等が評価の対象になりますので、しっかりと授業に出て、課題をこなすようにすることが大事です。



情 報

全 科 類

1Sセメスター

情報の授業では、情報の表現や伝達、データモデル、身の回りの具体的な問題解決手段としての計算、人間と情報システム

の関わり合いなどについて学習します。教員によってグループ実習を行う講義もあるようです。情報というものの全体像を俯瞰する視点を養うことに主眼

が置かれるため、コンピュータ・リテラシーの習得が主だった高校までの情報の授業とは大きく異なります。

教科書は全科目共通のものが指定されており、加えて補助教材として、Web上に「はいばーワークブック(HWB)」が用意されています。情報教育棟のパソコンなど駒場キャンパスの教育用計算機システム(ECS)を用いる上でもとても役に立つので、一度目を通しておくと良いでしょう。なお情報教育棟については41ページもご覧下さい。

評価は主に期末試験によって決まり、教員によっては実習における課題、レポートや講義への出席点も加味されるようです。

身体運動・健康科学実習

全 科 類

1S・1A・2Sセメスター

身体運動・健康科学実習では初回の授業でガイダンスを行い、次週に体力測定を実施します。その次の週に種目選択を行います。その次の週に種目選択を行います。その次の週に種目選択を行います。

い、テニス・バドミントン・サッカー・バレーボール・フィッ

トネス等から一種目を選択します。ただし選択可能な種目は曜限ごとに異なるほか、各種目には定員があり、超過すると人数調整が行われます。また疾病等

の理由で運動を禁止、制限されている人向けにメデイカルケアコースも開講されています。

また健康科学をテーマにした実習もあり、身近な身体機能について学ぶことができます。

評価では授業への出席と実習のレポートが重視されます。

なお、1Sセメスターでは履修が義務づけられていますが、1A・2Sセメスターは、どちらかで履修すればよいことになっています。





第二外国語

大学では英語のほかにもう一つ別の外国語（通称「第二外国語」）を履修する必要があります。履修する言語は一度決定した後の変更は認められないので慎重に選びましょう。

英語を既習、第二外国語を初修とする場合、基礎科目のものとしては文科・理科ともに六単位取得することになっているほか、文科の学生は総合科目Ⅰ系列の演習の単位を四単位取得する必要があります。

授業としては、通常一・二列は基礎文法の習得、演習はコミュニケーション能力の向上を目的としたものになっています。

試験は基本的に一・二列は学期末の試験期間中に行われます。ただし、一・二列でも教員によっては最終講義時に繰り上げ試験を行う場合もあり、中間試験や平常点、小テストの成績などを考慮して成績評価を行うこともあります。演習は教員によるようです。

第二外国語の授業は高校までやってきた英語とは違う言語を学べるいい機会ですので、基本的には自分の興味のある外国語を履修すると良いでしょう。

※教科書等は年度・先生により異なります。

中国語は文科・理科を通じて履修者の多い言語です。中国での経済活動の重要性が増しているなか、中国語を習得することの意味も大きくなってきています。

中国語は漢字を使い（ただし日本の漢字とは異なる簡体字と呼ばれる文字を使います）、文法が英語に近い部分もあるの、比較的なじみやすい言語と言えます。しかし、発音は日本人にとって完全に未知の領域です。また文字と発音を結びつけ



るものがないために、単語を覚える際に発音も一緒に覚えなければなりません。試験勉強は発音の暗記が大部分を占めることになるでしょう。その分時制や活用は易しく、文法も英語既修者なら理解しやすい言語です。

将来、中国を舞台に活躍したい人、漢字が好きな人、非西洋圏の言語を学びたい人には中国語がお勧めです。

ドイツ語 Deutsch

クラシック音楽の世界には、ドイツ・オーストリア出身の著名な音楽家が多く、彼らの作品にはドイツ語で書かれたものが多くあります。ドイツ語によるベートーベン「第九」の大合唱に惹かれた人もいます。

また、ドイツ語は自然科学や哲学にも影響を与えてきました。ドイツ語の発音は基本的にはローマ字読みです。英語と同じゲルマン語系に属するので、単語や文法には英語と似たところがありますが、複雑な格変化など英語には無い特有のものもあります。

フランス語は、多くの国で使われており、国連の公用語としても選ばれていて、文科・理科ともに履修者の多い言語です。ただ、特殊な発音に加え、動詞の活用や時制の多さから、難しい言語だと言われています。

それでも、多くの世界的文学者・哲学者を生み出したフランスの言語を学習することは、豊かな文学的素養を身に付けるうえで大変有益であると言えます。



ある程度学習が進んだら、「星の王子様」の原文などに挑戦することを目指して勉強するのいいと思います。

ちなみに、フランス語の教員は一般的にディクテーションを重視する傾向があるので、声に出して読む、音声教材を使うといった学習法が有効でしょう。

ります。文法に関して言えば、ドイツ語は難しい部類に入ると言えるでしょう。さて、駒場での履修者数を見ると、特に理科生では多くなっています。しかし最近では専門に進んでから必ずしもドイツ語が必要わけではなく、「理科生だからドイツ語」という風潮は薄れつつあります。



履修者の割合
左のグラフは昨年度の第二外国語の履修者の割合を科別別で表しています。理科生・文科生ともに中国語やスペイン語の履修者が多く、それに加えて理科生ではドイツ語、文科生ではフランス語の人気の高いようです。ただし理科生のドイツ語選択者は以前に比べてやや減少傾向にあります。また、全体を通して韓国朝鮮語・ロシア語・イタリア語の履修者はあまり多くありません。そのためこの三言語のクラスは科類をまたいだ合同クラスとなることもあるようです。

■ドイツ語 ■フランス語 ■中国語 ■ロシア語 ■スペイン語 ■韓国語 ■イタリア語

理科	S3	20.8	25.7	17.8	5.0	24.8	2.4	0.0
	S2	17.9	17.3	22.1	1.8	30.0	3.4	7.5
	S1	15.3	16.6	27.7	4.6	27.7	2.5	5.6
文科	L3	13.5	25.2	21.2	5.4	25.2	3.2	6.3
	L2	7.8	20.4	30.9	2.7	31.5	2.4	4.3
	L1	13.7	31.1	26.7	5.0	16.7	2.4	0.0



スペイン語

español

スペイン語は、スペインだけでなく中南米でも用いられており、世界的に広く使われている言語のひとつです。

最近ではラテン系の国や文化に対する関心が高まっているように、東大でもスペイン語を第二外国語として選択する学生は増える傾向にあります。

スペイン語は発音と文字の対応が単純で分かりやすく、さらに文法も他のラテン系言語に比べるとさほど難しくないので、比較的学習しやすい言語であると言われています。実際、スベ

イン語履修者の中には、「その気になれば一年終了時の春休みにでもスペインへ旅行できると思う」と語る人もいるほどです。

しかし学習する時制が十四種類、活用が六種類と暗記量は意外と多く、地道な努力が必要でしょう。



ロシアは近年経済成長を遂げるとともに政治などの分野で存在感を増しており、ニュースなどで取り上げられることも多くなりました。

ロシア語では、ыやиといったキリル文字を使います。英語のアルファベットを思わせる形の字も多いのですが、対応する発音がかけ離れているので最初は混乱するかもしれません。しかし、一字に一種類の音しか対応しないこともあり、すぐに慣れることができるでしょう。む

ロシア語

РУССКИЙ ЯЗЫК

ロシア語を選択することのメリットとして、履修者が少ないために、他の科類の人と同じクラスになる場合があり、交流の幅が広がる可能性があることが挙げられます。



イタリア語

italiano

イタリア語は、他の大学では減次に履修できない言語です。イタリア語が使用されている地域は主にイタリア本国とその周囲に限られますが、『神曲』や『君主論』などの作品を通して歴史的に果たしてきた役割は非常に大きいと言えます。フランス語などのロマンス系諸言語とも関係が深く、これらの言語を学習する際にもイタリア語の素養は大いに役立つでしょう。

発音がローマ字の読み方に近く、語順の自由度が比較的高いため、日本人にはなじみやすい

言語と言えますが、フランス語と同様に動詞の活用や時制の種類が多いので、慣れるまでは苦勞するかもしれません。イタリアの自由な国風のためか、東大のイタリア語教員も心が広く優しいと言われています。また、オペラやイタリア料理、サッカーに興味がある人にお勧めです。



韓国朝鮮語は英語・中国語に続いて町中でよく見る言語となっており、日本に一番近い国の言語である韓国朝鮮語は、実際に役に立つ機会の多い言語の一つでしょう。

韓国朝鮮語は比較的最近になって開講されたということもあり、まだ履修者があまり多くありません（右ページのグラフ参照）。しかし人数が少ない分、クラスの仲は良くなるようです。

韓国朝鮮語の一番の特徴はや

한국어・조선어

韓国朝鮮語



はりハングルでしょう。一見すると記号のようで慣れるのに苦労しそうですが、表記や発音はローマ字と同様基本的に母音と子音を組み合わせたものなので、決して難しいものではありません。また、文法構造も日本語と似ているので、マスターしやすい言語と言えるでしょう。

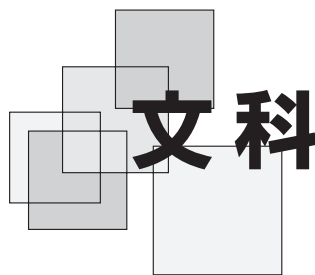
インテンシヴ・コース

第二外国語を極めたい人のために、全ての第二外国語に付属して開講されているコースです。一年生は基本的に週二コマをセットで履修します。負担は大きいですが、外国語を集中的に学習する良い機会となると言えます。

第三外国語

駒場では総合科目Ⅰ系列の中で、通称第三外国語が開講されています。二〇二〇年度は第二外国語として開講されている七つの言語の他に、次に挙げる言語などが開講されました。興味のある方は受講してみるとよいでしょう。

- ▼ 広東語
- ▼ 上海語
- ▼ 台湾語
- ▼ タイ語
- ▼ ベトナム語
- ▼ インドネシア語
- ▼ ヒンディー語
- ▼ モンゴル語
- ▼ アラビア語
- ▼ ヘブライ語
- ▼ トルコ語
- ▼ ポルトガル語
- ▼ ボーランド語
- ▼ セルビア・クロアチア語



ここでは主に文科生のみが必修となっている基礎科目を「文科生基礎科目」として紹介します。



文科生基礎科目

文科生基礎科目は、文系学問の基礎知識・方法論の取得を目的とした講義です。社会科学・人文科学の二つの分野で開講されます。

後期課程に進学するには、それぞれの科類によって以下の要件を満たす必要があります。

◎社会科学

(文科各類)

社会科学には「法」「政治」「経済」「社会」「数学」の五種類の分野があります。「数学」においては、文科生のはほとんどが高校時に学習していない分野(主にⅠは微積分、Ⅱは線型代数を扱いますので、数学が苦手な人は注意が必要です。ちなみに、特定の授業においては、授業が科類ごとに指定されているので気をつけましょう。「法」「政治」は法学部の、「経済」「数学」は経済学部のそれぞれの専門課程の基礎となる部分を学ぶこととなります。「社会」は社会学の基本となるコンセプトや典型的な事例について扱います。

文二……社会科学で「経済」・「数学」のうちいずれかの四単位を含む八単位以上、人文科学で二分野以上にわたり四単位以上。

文三……社会科学・人文科学それぞれで二分野以上にわたり四単位以上。

各類においてそれぞれ進学に必要な分野・単位数が異なるので注意が必要です。同じセメスターの中では、同一名称の科目はⅠ・Ⅱを同時に履修できないなど制約もあるので、単位が足

に細心の注意を払って受講しましょう。

◎人文科学

(文科各類)

人文科学には「哲学」「倫理」「歴史」「ことばと文学」「心理」の五分野の科目があります。それぞれ哲学・倫理学・歴史学・文学・心理学の基礎を学んだり、教員の専門研究分野のテーマに沿って考察が行われたりします。分野ごとに、Ⅰ・Ⅱ(「ことばと文学」ではⅠ・Ⅳ)で分かれており、それに対応して対象とする内容がおおまかに分かれていきます。教科の特性上、社会科学とは異なり、期末試験だけでなくレポートで評価される場合もあります。

同じ分野の授業でも教員や時間帯によって内容が様々に異なるので、その中から自分の興味のある内容のものを選択することができま。社会科学よりも選択の幅があることも、人文科学の特色のひとつでしょう。

文一生にとって「法Ⅰ」は準必修扱いなので、おそらく殆どの文一生は深く考えずにこの講義を履修したと思いますが、法学の第一歩としては非常に意義ある授業であったと思います。

評価方法は期末試験一発勝負でした。試験は授業で扱った判例や条文についての論述試験で、過去問と殆ど同じ問題も混じっていました。

文科生基礎科目

社会科学		各科類共通
法Ⅰ・Ⅱ	政治Ⅰ・Ⅱ	
経済Ⅰ・Ⅱ	数学Ⅰ・Ⅱ	
社会Ⅰ・Ⅱ		
人文科学		各科類共通
心理Ⅰ・Ⅱ	哲学Ⅰ・Ⅱ	
倫理Ⅰ・Ⅱ	歴史Ⅰ・Ⅱ	
ことばと文学Ⅰ～Ⅳ		

体験談(文系のみ)
S・Aセメスター
社会科学
法・政治
数学など

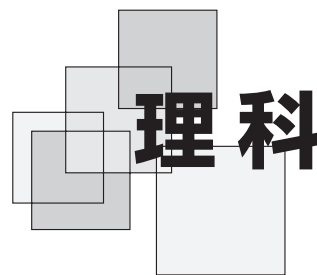
体験談(文系のみ)
S・Aセメスター
人文科学
心理・哲学
歴史など

私はSセメスターに「法Ⅰ」を履修しました。文一生向けの授業だったので法学の入門としての色が強く、実際の判例を用いながら、民法308条「不法行為」・同314条「責任無能力者の監督義務」といった基本的な条文を解説する講義でした。実際の弁護士の方を招いて特別講義を行うこともありました。

私はSセメスターに「ことばと文学Ⅱ」を履修しました。授業は主に『源氏物語若菜巻』について、現代語訳や内容説明というよりも、むしろ表現技法や周辺事項(絵巻での描かれ方など)について、研究成果を解説する形で進んでいきました。担当教員が実際に古書を見せてくれることもありました。

評価方法は毎回のリアクションペーパー及び期末試験でした。リアクションペーパーには出席を取る程度の意味しかなかったようですが、期末試験では授業内で半ば雑談のように語っていたことも出題するなどかなり意地悪な問題が多く、また過去問が少なかつたため、非常に大変でした。加えて、源氏物語というテーマの特質上、もともとかなり詳しい知識を持っている受講者も一定数おり、点数を取る、という観点からも中々に厳しい授業であったと言えるでしょう。

古典文学、特に源氏物語が好きであるならば履修する価値は大いにあったと思いますが、私は何となく履修を決めてしまひ、試験前にひどく苦勞するはめになったので、単位は確保したとはいえ正直後悔しています。いとわびしきことなり。



ここでは主に理科生のみが必修となっている基礎科目を「理科学基礎科目」として紹介します。



理科学基礎科目

理科学基礎科目は数学の延長である数理学、物理と化学の延長である物質科学、生物の延長である生命科学の座学と、理科研究の基本となる実習を行う基礎実験とに分けられます。

を数理学基礎で学習します。これらの科目には演習が併設されており、数学の学力を伸ばすカリキュラムになっています。

◎物質科学（力学・電磁気学・熱力学／化学熱力学・構造化学・物性化学）

（理科各類）

◎数理学（数理学基礎・微分積分学・線型代数学・微分積分学演習・線型代数学演習・※数理学基礎演習・※数学基礎理論演習）

※：理科一類のみ必修、二・三類は任意

基礎科目で一年生の間に学ぶ数学は、カリキュラム上では二年生以降に学ぶベクトル解析や常微分方程式論の基礎となる部分で、微分積分学と線型代数学の二つに分けて扱います。これらは後期課程に進学後も重要な分野ですから、しっかりと学ぶことが不可欠です。また、微分積分学、線型代数学と高校までの数学の橋渡しとして、これらの科目の中の基礎的な部分

入試で物理を選択した理一の学生は熱力学を受講します。熱力学では、温度や体積、圧力などの物理量を用いて、基本原理を適用しつつ物質の状態を考察します。エントロピーなど、熱

力学特有の状態量を導入し、マクロな系（巨視的な系）のみに現れる性質を学びます。入試で物理を選択しなかった理一の学生および理二・三の学生が受講する化学熱力学では、熱力学に比べて現象への応用に力点が置かれます。

構造化学では化学結合や化学反応を電子の振る舞いから理解する量子論を、物性化学では物質の構造・性質を理解するための概念を学びます。高校の化学とはだいぶ様子が違うので、初めのうちは戸惑うかもしれませんが、しかし、構造化学の最初の方は高校物理の原子分野と重複する部分も多いので、該当部分を理解していると幾分かスムーズに講義を理解できるでしょう。

◎生命科学

（理科各類）

理一では「生命科学」、理二・三では「生命科学Ⅰ・Ⅱ」が必修となります。

「生命科学」では理工系への進学者が多い理一にも理解し易いように、数学的アプローチを用いて生命科学を学びます。また「生命科学Ⅰ・Ⅱ」では主に分子生物学、細胞生物学について学びます。講義中の教員の話は生命科学の最先端を行く話であるだけに、レベルの高い内容になることが多いです。

◎基礎実験

（理科各類）

A1チームから始まる基礎実験は理科生にとって一つの大きな関門といえます。

理一には物理学と化学を扱う「基礎実験Ⅰ～Ⅳ」（Ⅳは任意）が、理二・三には「基礎物理学実験」「基礎化学実験」「基礎生命科学実験」と「生命科学実験」（任意）があります。なお、理一でも「基礎生命科学実験」「生命科学実験」を履修することができ、その場合は「基礎実験Ⅰ・Ⅱ」で物理学と化学が扱われます。

物理学実験では、実験終了後、教員から実験結果などについて試問を受けます。また作業・計算に手間取ると実験が長引いてしまうので、実験経過や原理についてもしっかりと予習して理解する必要があります。化学実験では、試問に加え翌

週までに実験報告書を提出しなければならぬので、実験終了後も気が抜けません。生命科学実験では、現代の生命科学で必要不可欠な手法を用いつつ、分子生物学などのミクロな領域から、組織学などのマクロな領域までを実験によって一通り学んでいきます。実験の前には教科書と映像教材で予習して実験ノート（生命科学実験は専用のレポート用紙）にまとめておく必要があります。これを怠ると実験が長引く原因となります。また、基本的な実験ノートは教員やTAのチェックを受けます。

このように苦労の多い基礎実験ですが、様々な科学現象に自分の手で触れられる絶好の機会です。また、ともに苦労を分かち合うことにより、パートナーや同じ班の人たちとの友情もいっそう深まるでしょう。

理科学基礎科目

理Ⅰ		理Ⅱ・Ⅲ	
1 S1	数理学基礎 数理学基礎演習	力学 化学熱力学 生命科学Ⅰ	数理学基礎 (数理学基礎演習)
1 S2	微分積分学 線型代数学 数学基礎理論演習		微分積分学 線型代数学 (数学基礎理論演習)
1 A1	基礎実験Ⅰ (物理学／化学)	微分積分学 線型代数学 微分積分学演習 線型代数学演習	基礎物理学実験／ 基礎化学実験
1 A2	基礎実験Ⅱ (物理学／化学)		基礎化学実験／ 基礎物理学実験
2 S1	基礎実験Ⅲ (化学／物理学) 物性化学 生命科学	基礎生命科学実験 物性化学	(生命科学実験)
2 S2	(基礎実験Ⅳ) (化学／物理学)		

※個人・クラスによって履修するチームが異なります



体験談(理系のみ)
1A・2Sセメスター
**基礎
実験**
物理学・化学
生命科学

◎基礎物理学実験

基礎物理学実験では、実験前の予習が必須です。予習では実験の原理と手順をノートにまとめました。しっかりと予習をすることで実験の理解度が深まるだけでなく、実験をスムーズに進めることができるので、手を抜かずに十分に予習をして実験に臨みましょう。

実験では力学、電磁気学、原子、波動などの様々な物理現象を扱います。実験ノートに日付や共同実験者名などの基本的な情報、実際に測定したデータ、計算過程、実験中に気づいたことなどを随時記録します。

実験が終了した後は考察を行いました。考察では、実験結果を統計的手法を用いて検証したり、結果が予想と異なっていた理由を自分で考えて記述したりする必要があります。

二〇二〇年度Aセメスターは対面とオンラインが隔週で行われる形式でした。予習量が多くて負担は大きかったですが、学べることも多かったです。

◎基礎化学実験

基礎化学実験では、高校化学で習った内容に加え大学で新たに習う知識を元にした実験を行います。

実験では白衣や保護メガネを着用して、様々な分析機器・試薬を用いて精密な測定を行います。実験の前には実験内容や原理だけでなく機械や器具の使い方も確認しておく必要があります。

二〇二〇年度Aセメスターは、オンラインと対面のハイブリッド授業が行われました。普段の授業は実験の様子を撮影した動画を見て課題に取り組み、対面の授業では授業で学んだことを実際に手を動かして体験できました。動画だと見返せるというメリットがあり、考察をしつかり練習することができました。

◎基礎生命科学実験

基礎生命科学実験では、顕微鏡を使って植物の細胞を観察したり、自分の体を使って筋肉の性質を測定したりします。そして最大の特徴として、ウシガエルの解剖が必修であることが挙げられます。一人ひとりが解剖を行うのは珍しい経験ですし、生物学的な興味とは別に色々なことを考えさせられました。

なお基礎生命科学実験では、細胞や組織を正しい方法でスケッチし、授業時間内に考察をまとめて提出することが求められ、少し大変だと感じました。

二〇二〇年度はオンラインで行われ、教科書や動画を参考に毎週いくつかの課題についてレポートを書きました。PCR検査やCOVID-19に関する課題があったのも特徴的でした。

総合科目

基礎科目に対し、比較的自由に選択して履修できるのが総合科目です。総合科目は全科目共通で次のような七系列に分かれています。

【言語コミュニケーション】

第二外国語で選択できる言語のほか、アラビア語やインドネシア語など様々な外国語の会話・作文などを行います。英語中級・上級と文科生の初修外国語の初級(演習)はこの枠に入ります。もの、事実上必修となっています。

【A思想・芸術】

文学や哲学、芸術などを扱う分野。社会思想史、科学史、美術論など。

【B国際・地域】

地域の特色・文化や歴史などを扱う分野。地域文化論、近代史など。

【C社会・制度】

主に社会科学を扱う分野。政治経済学、現代教育論など。

【D人間・環境】

環境問題や人間に関する諸問題を扱う分野。認知脳科学、スポーツ・身体運動実習など。

【E物質・生命】

自然科学に関する分野。宇宙科学、現代生命科学、動物科学、相対論など。

【F数理・情報】

数学・情報科学などを扱う分野。基礎統計、図形科学など。

総合科目は基本的に自由に選択できますが、中には学年・科類によって履修制限のあるものもあります。「科目紹介・時間割表(シラバス)」の「対象」の欄に受講条件が記載されていますので注意しましょう。

基礎科目の身体運動・健康科学実習のほかに運動系の授業を履修したい人は、D系列の「スポーツ・身体運動実習」から選択することになります。

◎各系列の科目の例

【言語・コミュニケーション】
・「第三外国語」

この科目では第二外国語として選択していない言語を学ぶことができます。タイ語やポルトガル語など、第二外国語として設定されているものよりも多岐にわたる言語で開講されていますので、旅行したい国など自身の興味に沿ったものを取るとよいでしょう。多少負担にはなるかもしれませんが、意欲的な方はぜひチャレンジしてみてください。

【A思想・芸術】

・「美術論」
教員が専門とする地域・時代の芸術作品の着眼点や、美術史についての講義です。文理問わず毎年多くの学生が受講するようです。

・「東洋思想史」
主に中国思想について、紀元前から現代にいたるまで体系的に学べる講義です。

【B国際・地域】

・「平和構築論」
アフガニスタンや東ティモールなどにおける平和構築について、教員の取材体験も交えつつ考察していく講義です。

【C社会・制度】

・「教育臨床心理学」
学校教育の現場における様々な心理的問題や、青年期にみられる問題行動などについて、その心理的メカニズムを心理学の基礎知識から解説するという講義です。

【D人間・環境】

・「環境物質科学」
環境科学、地球科学の側面から、環境中における様々な化学物質や自然界における元素の分布と、それらがもたらす人間への影響についてを解説する講義です。環境問題などに興味がある人はこの講義を受講してみるという良いでしょう。なお、この講義は一年生のみ対象なので、受講の際は注意する必要があります。

・「社会システム工学基礎Ⅰ」

工学部社会基盤学科が開講している科目です。「東京のインフラ」に焦点を当て、社会基盤学科の教員がオムニバス形式で講義します。都市工学・インフラに興味があればお勧めです。

・「人間行動基礎論(理科生)」
この授業では人間の行動の仕組みを神経生理学、心理学といった科学的な視点から学びま



す。講義中に多くの錯覚デモや模擬実験の体験があり、とても人気がある講義です。

「E物質・生命」

・「基礎化学」

基礎化学は、二〇一九年度から新たに開講した授業です。様々な分野を広く浅く学ぶことで、高校までの化学と、大学からの化学の橋渡しをします。

・「振動・波動論」

音、光など人間生活に密接に関わる現象を、物理学の基本法則から解説する講義です。

「F数理・情報」

・「基礎統計」

統計学を初めて詳しく学ぶ学生を対象に、将来必要な統計学の知識を提供する講義です。確率論の基礎も学べます。

・「アルゴリズム入門」

理系のAセメスターの準必修講義です。1Sセメスターの必修科目「情報」の延長ですが、アルゴリズムなどのサイエンスイフィックな側面を重視しています。

展開科目

社会科学ゼミナール・人文科学ゼミナール・自然科学ゼミナールの三つから構成されており、専門的学びへの積極的動機づけをはかる科目です。詳しくは「履修の手引き」をご覧ください。

主題科目

主題科目は、様々な学部の教員が自分の専門について普段の授業より詳しく提示してくれる科目です。進路選択を考えるうえでも参考になるでしょう。

●「学術フロンティア講義」

領域横断的なテーマについての講義が展開される講義です。複数の教員が多様な視点からその主題について論じる、オムニバス講義となるものが多いです。比較的大人数の講義であることが多く、有名な教授が来ることもあります。

●「全学自由研究ゼミナール」

他キャンパスも含めた全学の教員が、各自の専門に応じて主題を設定し少人数で行うゼミナール形式の講義です。学生の様々な興味に対応できるよう、実に多種多様な講義が開講されています。ゼミによっては、基礎科目・総合科目のような講義形式のようなものもあります。しかし、少人数であるために講義を通じて教員や他の受講者と仲良くなれる機会が多いといえるでしょう。



●「全学体験ゼミナール」

全学の教員が様々な主題について学ぶ機会を提供する体験型の授業です。駒場キャンパスの教室での講義にとどまらず、農学部附属の演習林に泊まり込む集中講義や、研究室での集中実験などがあり、実体験に基づいて学ぶものが多く貴重な体験ができることもあるでしょう。教室には出会えない非常にユニークな内容のものが多く、興味合えばとても楽しめる授業になります。

●「国際研修」

二〇一五年度から開講された科目で、前期課程の学生が異なる言語・文化の環境に触れ、国際交流の現場を体験し、グローバルな視野を養うことを目標とした授業です。内容は必ずしも専門的なものではないので、気になるものがあればチェックしておきましょう。

TLP

TLPは「トライリンガル・プログラム」の略称で、急速なグローバル化により、英語以外の言語の運用能力への需要が高まってきていることを背景に、二〇一三年度から総合L系列にて開講されています。二〇二〇年度では中国語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、韓国朝鮮語、スペイン語で開講されました。入学試験の英語において上位一割程度の成績を収めた人が履修可能ですが、セメスター毎に追加募集をしている言語もあります。

週四〜五コマ（個人差あり）の授業を通して、選択した第二外国語を英語と同程度に運用する能力を鍛えることを目標としています。内容は会話重視であり、授業中の積極的な発言が必要とされます。教員は基本的にその言語のネイティブ話者であり、正確な発音・会話表現を教えてもらえる反面、授業での説明が英語もしくはその言語なので理解するのに努力が必要で、クラスは比較的少人数で、教員―生徒、生徒同士のつながりがとても密になります。

また、TLPの特長として、必修の第二外国語の授業ではあまり扱われない現地の文化を学べるのが挙げられます。例年は、春休みや夏休みには補助金の支給付きで現地の大学に留学することができま

教職科目

教職科目は、教科及び教科の指導法に関する科目、教育の基礎的理解に関する科目、道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目、教育実践に関する科目、大学が独自に設定する科目に分かれています。一年生は、教育の基礎的理解に関する科目、道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目の中から前期課程学生が履修可能なものを履修できます。教科及び教科の指導法に関する科目は、二年生や後期課程から履修できます。

また、教職科目の単位は前期課程の分には入らず、後期課程の進学先によって扱いが異なるので、単位数の計算には気をつけましょう。

専門科目

専門科目とは、二年次に開講される、後期課程の授業のうち前期課程生が履修できる授業のことです。2Aセメスターから開講していることが多いので、進路選択が終わってから所属の学部の授業を受ければ問題ありません。しかし、2Sセメスターから開講している学部もあるので、進学を希望している場合は学部が決まる前に履修を始めることになります。専門科目の単位は前期課程に入らないので注意しましょう。



時間割作成ガイド

大学の時間割は、自分で自由に組み立てることができ、複雑な規則が多く、細かいものは見逃してしまいがちです。

ここでは1Sセメスターを中心に時間割作成のエッセンスをまとめてあります。以下の記述を熟読した上で皆さんの興味・関心に即し、かつ効率よく学習を深めることができるような時間割を作成してください。

なお、必修ではない多くの講義では、一週目にガイダンスが行われます。興味のある講義が同じ曜日に複数ある場合は、友達と協力して情報を集めるとよいでしょう。時間割作成にあわせて見本の時間割を載せてありますので参考にしてください。

それでは早速時間割を作成してみよう。東京大学教養学部ウェブページから『シラバス』のページにある『時間割

表』を開いてください。三月の諸手続で配られる『履修の手引き』を持っていただければ用意してください。

時間割作成の大まかな流れとしては、まず科類ごとの必修科目や、それに類する英語中級・上級などの科目を埋めます。次に教養学部前期課程の修了要件・進学選択先の要求科目や要望科目・教職関連科目を考慮しながら、空いたコマに総合科目・主題科目などを入れます。

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限		情報			
2限	身体運動・健康科学実習		英語中級/英語一列	英語二列W (ALES)	
3限					フランス語初級(演習)
4限	フランス語一列	初年次ゼミナール文科	フランス語二列		
5限					

表1 (文科三類の必修科目の例)

STEP1				文科一類・二類 科類	
				金曜日	
時間割 コード	開講 区分	対象クラス	科目名		
1 時 間	31722	S	1-3.5.11.15-16.22	初年次ゼミナール	
	31723	S	1-3.5.11.15-16.22	初年次ゼミナール	
	31724	S	1-3.5.11.15-16.22	初年次ゼミナール	
	31725	S	1-3.5.11.15-16.22	初年次ゼミナール	
	31726	S	1-3.5.11.15-16.22	初年次ゼミナール	
	31727	S	1-3.5.11.15-16.22	初年次ゼミナール	
	31728	S	1-3.5.11.15-16.22	初年次ゼミナール	
	31729	S	1-3.5.11.15-16.22	初年次ゼミナール	
	31730	S	1-3.5.11.15-16.22	初年次ゼミナール	
	31731	S	1-3.5.11.15-16.22	初年次ゼミナール	
基礎科目・他					



された曜限に開講されている授業の中から受けたいものを抽選登録し、当選した授業を履修します。

科類別の時間割表を参照して、時間割表を埋めていくと表1のようになります。

次に、「社会科学」「人文科学」の科目を決めていきます。社会科学には「法・政治・経済・数学・社会」が、人文科学には「哲学・倫理・歴史・ことばと文学・心理」があります。

一セメスターにどれだけこれらの科目を取るかは自由ですが、前期課程修了要件は科類別によって若干異なりますので、「履修の手引き」で必ず確認しましょう。なお社会科学・人文科学の科目については、すべての科類で取得した超過単位のうち各二単位まで修了単位に含めることができます。

これらの分野を考慮した時間割は表2のようになります。これで文科生の皆さんは基礎科目の時間割が完成しました。

理科生の場合

理科生の基礎科目には「既修外国語（一列・二列）」「初修外国語（二列・二列）」「情報」「身体運動・健康科学実習」「初年次ゼミナール理科」「数理科学」「物質科学」「生命科学」「基礎実験（1A・2Sセメスター）」があります。「数理科学」「物質科学」「生命科学」はさらに細かく分類され、学期によって科目が異なります。また各科類について、科目によっては任意選択になっていたり、A、Bコースが用意されていたりします。詳細は13ページの「理科生基礎科目」や、「履修の手引き」で確認してください。

基礎科目などを記入した時間割は表3のようになります。これで理科生の皆さんは基礎科目の時間割が完成しました。

英語

以下の記述は既修外国語が英語である場合を想定している。で既修外国語が英語でない方は予め注意して読んでください。基礎科目としての英語は英語一列、英語二列S、英語二列Wの三種類があります。これに加えて後述する総合科目のL系列に属する英語中級または英語上級（以下これらを英語中級で総称します）が実質的な必修科目となっています。これら四科目の履修に関しては、左に示す図のようにクラスを単位とするグループによって履修のセメスターやタイムが異なります。自分がどのグループに該当する

のかはシラバスを参照して確認してください。また、英語中級では自分の履修する曜限の中からいくつかの講義を選択して、UTASで抽選登録をします。抽選登録を忘れた場合は、人数に余裕のある講義しか受講できなくなるので注意しましょう。

STEP2 総合科目等時間割			
科目	単位数	履修条件	備考
英語一列	5	英語一列	英語一列
英語二列S	5	英語二列S	英語二列S
英語二列W	5	英語二列W	英語二列W
英語中級	5	英語中級	英語中級
英語上級	5	英語上級	英語上級
英語総合	5	英語総合	英語総合
英語特選	5	英語特選	英語特選
英語特選II	5	英語特選II	英語特選II
英語特選III	5	英語特選III	英語特選III
英語特選IV	5	英語特選IV	英語特選IV
英語特選V	5	英語特選V	英語特選V
英語特選VI	5	英語特選VI	英語特選VI
英語特選VII	5	英語特選VII	英語特選VII
英語特選VIII	5	英語特選VIII	英語特選VIII
英語特選IX	5	英語特選IX	英語特選IX
英語特選X	5	英語特選X	英語特選X
英語特選XI	5	英語特選XI	英語特選XI
英語特選XII	5	英語特選XII	英語特選XII
英語特選XIII	5	英語特選XIII	英語特選XIII
英語特選XIV	5	英語特選XIV	英語特選XIV
英語特選XV	5	英語特選XV	英語特選XV
英語特選XVI	5	英語特選XVI	英語特選XVI
英語特選XVII	5	英語特選XVII	英語特選XVII
英語特選XVIII	5	英語特選XVIII	英語特選XVIII
英語特選XIX	5	英語特選XIX	英語特選XIX
英語特選XX	5	英語特選XX	英語特選XX

総合科目

受講する基礎科目を確認したら、次は自由に選べる総合科目を見ていきましょう。

時間割表の最後の方にある、総合科目等時間割表を開いてください。基礎科目が入っていない曜限にどんな授業が開かれているか、まずはタイトルを眺めます。授業の内容は、時間割表の中盤を占める総合科目紹介に記載されています。

総合科目は、L・A・F系列の七系列に分かれています（詳しくは14〜15ページ参照）。履修にあたっては、分野が偏らないように少々複雑な条件が設けられています。文科一・二類生はL系列から九単位、A・C系列までのうち二系列以上にわたって六単位、D・F系列までのうち二系列以上にわたって六単位を、文科三類生はL・A・C

系列までのうち三系列以上にわたって、L系列からの九単位を含め十七単位、D・F系列までのうち二系列以上にわたって八単位を、理科生はL系列から三単位、A・D系列までの二系列以上にわたって六単位、E・F系列の二系列にわたって六単位を取得する必要があります。なお、L系列の単位に関しては多くの規定があるので「履修の手引き」を熟読する必要があります。また、2Aセメスターは進学選択が終わって専門科目の授業が多くなり、総合科目の履修が困難になることが予想されるため、これらの単位は2Sセメスターまでにそろえてしまうのが無難でしょう。

総合科目は教員によって授業の形式や進度が大きく異なるので、履修の際にはよく考えて登録しましょう。また、評価方法は主にレポートと期末試験の二通りがあるので、他科目との兼ね合いや、自分の能力にあわせて授業を選択するのがよいでしょう。

科類や学年によっては履修が制限される科目もありますが、基本的には基礎科目の入っていない曜限には自由に総合科目を入れることができます。もし同じ曜限に興味のある授業が複数ある場合には、授業に一、二回出席して授業内容を確かめた後で、どちらにするかを決定すれば失敗せずに済むでしょう。

科類や学年によっては履修が制限される科目もありますが、基本的には基礎科目の入っていない曜限には自由に総合科目を入れることができます。もし同じ曜限に興味のある授業が複数ある場合には、授業に一、二回出席して授業内容を確かめた後で、どちらにするかを決定すれば失敗せずに済むでしょう。

表3 (理科一類の必修科目の例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限			英語中級		情報
2限	スペイン語一列				
3限		英語二列S / 英語一列	熱力学		数理科学基礎 / 線型代数学
4限		数理科学基礎 / 微積分学	身体運動・健康科学実習	スペイン語二列	力学
5限		数理科学演習			

	1S1	1S2	1A1	1A2
	1S		1A	
1	英語一列	英語二列S	英語中級	英語一列
	英語中級		英語二列W	
2	英語一列	英語中級	英語二列S	英語一列
	英語二列W		英語中級	
3	英語二列S	英語一列	英語一列	英語中級
	英語中級		英語二列W	
4	英語中級	英語一列	英語一列	英語二列S
	英語二列W		英語中級	



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限		情報		身体運動科学	
2限	身体運動・健康科学実習		英語中級 / 英語一列	英語二列W (ALESA)	
3限	心理 I				フランス語初級 (演習)
4限	フランス語一列	初年次ゼミナール文科	フランス語二列	教育臨床心理学	
5限		社会 I	ジェンダー論	応用動物科学	

表 4 (文科三類の例・色付きは必修科目)

主題科目は「学術フロンティア講義」「全学自由研究ゼミナール」「全学体験ゼミナール」「国際研修」に分類されます。評価は点数ではなく可否のみで行われ、与えられる単位は科目により1～2単位と異なりますが、前期課程終了には2単位以上が必要です。

「主題科目をとりたいが空きコマがない」という場合は、土日や長期休暇に行われる集中講義を履修の選択肢に入れてみる

STEP3					履修科目
科目名	単位数	履修条件	履修時期	履修科目	履修科目
数学 I	5	数学 I の履修を要する	前期	数学 I	数学 I
数学 II	5	数学 I の履修を要する	前期	数学 II	数学 II
数学 III	5	数学 II の履修を要する	前期	数学 III	数学 III
数学 IV	5	数学 III の履修を要する	前期	数学 IV	数学 IV
数学 V	5	数学 IV の履修を要する	前期	数学 V	数学 V
数学 VI	5	数学 V の履修を要する	前期	数学 VI	数学 VI
数学 VII	5	数学 VI の履修を要する	前期	数学 VII	数学 VII
数学 VIII	5	数学 VII の履修を要する	前期	数学 VIII	数学 VIII
数学 IX	5	数学 VIII の履修を要する	前期	数学 IX	数学 IX
数学 X	5	数学 IX の履修を要する	前期	数学 X	数学 X
数学 XI	5	数学 X の履修を要する	前期	数学 XI	数学 XI
数学 XII	5	数学 XI の履修を要する	前期	数学 XII	数学 XII
数学 XIII	5	数学 XII の履修を要する	前期	数学 XIII	数学 XIII
数学 XIV	5	数学 XIII の履修を要する	前期	数学 XIV	数学 XIV
数学 XV	5	数学 XIV の履修を要する	前期	数学 XV	数学 XV
数学 XVI	5	数学 XV の履修を要する	前期	数学 XVI	数学 XVI
数学 XVII	5	数学 XVI の履修を要する	前期	数学 XVII	数学 XVII
数学 XVIII	5	数学 XVII の履修を要する	前期	数学 XVIII	数学 XVIII
数学 XIX	5	数学 XVIII の履修を要する	前期	数学 XIX	数学 XIX
数学 XX	5	数学 XIX の履修を要する	前期	数学 XX	数学 XX

主題科目

要求科目・要望科目

進学選択において全種類進学枠を使うことで文科各系からも工学部など理系学部に進学できます。しかし、全種類進学枠で

STEP4					履修科目
科目名	単位数	履修条件	履修時期	履修科目	履修科目
数学 I	5	数学 I の履修を要する	前期	数学 I	数学 I
数学 II	5	数学 I の履修を要する	前期	数学 II	数学 II
数学 III	5	数学 II の履修を要する	前期	数学 III	数学 III
数学 IV	5	数学 III の履修を要する	前期	数学 IV	数学 IV
数学 V	5	数学 IV の履修を要する	前期	数学 V	数学 V
数学 VI	5	数学 V の履修を要する	前期	数学 VI	数学 VI
数学 VII	5	数学 VI の履修を要する	前期	数学 VII	数学 VII
数学 VIII	5	数学 VII の履修を要する	前期	数学 VIII	数学 VIII
数学 IX	5	数学 VIII の履修を要する	前期	数学 IX	数学 IX
数学 X	5	数学 IX の履修を要する	前期	数学 X	数学 X
数学 XI	5	数学 X の履修を要する	前期	数学 XI	数学 XI
数学 XII	5	数学 XI の履修を要する	前期	数学 XII	数学 XII
数学 XIII	5	数学 XII の履修を要する	前期	数学 XIII	数学 XIII
数学 XIV	5	数学 XIII の履修を要する	前期	数学 XIV	数学 XIV
数学 XV	5	数学 XIV の履修を要する	前期	数学 XV	数学 XV
数学 XVI	5	数学 XV の履修を要する	前期	数学 XVI	数学 XVI
数学 XVII	5	数学 XVI の履修を要する	前期	数学 XVII	数学 XVII
数学 XVIII	5	数学 XVII の履修を要する	前期	数学 XVIII	数学 XVIII
数学 XIX	5	数学 XVIII の履修を要する	前期	数学 XIX	数学 XIX
数学 XX	5	数学 XIX の履修を要する	前期	数学 XX	数学 XX

その他

とよいでしょう。遠隔地に泊りがけで実習に行く授業など、通常授業とは一味違った体験ができるものが多くなっています。ただ、金銭的・時間的な負担が大きい場合があるので履修の際にはその点も考慮しましょう。

教職関連科目

進学する場合には、希望する学部・学科が指定している要求科目をあらかじめ全て履修しなければいけません。

要求科目の他にも、各学部・学科が設けている一・二年生のうちに学んでおくべき科目として要望科目というものがあります。これは要求科目とは違い、その科目を履修していなくても進学選択でその学科を志望することに支障はありません。要求科目、要望科目一覧は『履修の手引き』に掲載されています。

教育職員免許状を取得して中学・高校の先生になるには前期課程のうちから特定の科目の履修などの準備が必要になります。詳しくは『教養学部便覧』という冊子を参照いただくこととして、ここでは一年生のうちにやっておくべきことを説明します。一年生が選択して履修できる教職関連科目は、「日本国憲法」、及び一部の「教科及び教職に関する科目」です。

「日本国憲法」は次の二つのうちいずれかの方法で修得することができま。

①前期課程で総合科目C系列「日本国憲法」を履修する。

②後期課程に進学後、法学部の専門科目「憲法第一部」と「憲法第二部」の両方を履修する。

中学校の免許状を取りたい場合は、さらに「哲学・倫理学又は宗教学」から一コマの修得が

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限	基礎統計	初年次ゼミナール理科	英語中級		情報
2限	スペイン語一列				
3限		英語二列S / 英語一列	熱力学		数理科学基礎 / 線型代数
4限	惑星地球科学実習	数理科学基礎 / 微分積分学	身体運動・健康科学実習	スペイン語二列	力学
5限	惑星地球科学実習	数理科学演習	ジェンダー論		

表 5 (理科一類の例・色付きは必修科目)

手続きの前に

どんな時間割が出来たでしょうか。履修には登録数の上限があり、各セメスターごとに三十単位となっています(キヤップ制といいます)。単純計算で週十五コマ程度まで履修できることとなりますが、例外もあるのです。詳細は『履修の手引き』を確認してください。作成した時間割がキヤップ制の規定内に収まっているかどうか確認しましょう。

ここまで履修科目を決める際に考慮しなくてはならないことをすべて記してきました。ここで、以下のことに注意してみてください。

①総合科目のバランスはよいですか？ 進学選択や前期課程修了に必要な総合科目の単位に

履修した授業の単位を全てとること、すなわち授業の評定が全て可(50点以上)であること。一見簡単に思
う人も多いと思いますが、サークル・バイト・思わぬ体調不良などが行く手を阻みます。



教科書ガイド

授業の雰囲気や時間割の組み立て方のイメージは湧いてきたでしょうか。さて、ここでは実際に授業を受けるにあたって欠かせない、教科書や参考書の買い方について解説します。高校までと異なり、大学ではほとんどの教科書を自分で購入することになるため、後悔しない買い方をするためにもぜひ参考にしてください。

必修科目の教科書

まずは全員が受ける必修科目の教科書について内容と買い方などを紹介します。

・全員が個人購入する教科書

東京大学に入学した学生が基本的に全員購入する必修の教科書です。授業で必要になるので揃えておきましょう。

『教養英語読本Ⅰ』

東京大学教養学部英語部編

東京大学出版会

一九〇〇円＋税

英語一列は通称「教養英語」と呼ばれ、『教養英語読本Ⅰ』を教科書として使用します。クラスは入試の英語の成績などによってG1・G2・G3の三段階の習熟度別に編成され、それぞれのクラスで扱う範囲などが異なります。



『情報』

山口和紀編

東京大学出版会

一九〇〇円＋税

全科目のSセメスターの必修科目「情報」の指定教科書です。情報の表現方法からコンピュータの仕組み、そして情報社会についてなど幅広い分野を取り扱っています。中には聞きなれない専門用語も多数出てきますが、丁寧な解説があるため心配はいりません。



『教養としての身体運動・健康科学』

東京大学身体運動科学研究室編

東京大学出版会

二四〇〇円＋税

必修科目「身体運動・健康科学実習」の指定教科書です。身体運動のメカニズムや運動生理学などについて豊富な図とともに記述されています。附属の専用レポート用紙を授業で使用し、提出することがあるため必ず購入しましょう。



・理科二・三類生のみ個人購入する教科書

『理系総合のための生命科学』

東京大学生命科学教科書編集委員会編

羊土社

三八〇〇円＋税

理二・三の必修科目「生命科学」で指定されている教科書です。細胞の遺伝や機能などについて、「生物初修者でも理解できるように」というコンセプトのもとで説明されています。この教科書は豊富な図が特徴であり、直感的に理解しづらい微小な世界を視覚的に訴えることですんなりと捉えやすくしています。基礎的な分野を網羅しているのはもちろんのこと、創薬・生物情報といった発展的な分野も取り扱っており、生命科学についての知識を深めることができます。



・第二外国語の教科書

これまで挙げてきた教科書とは異なり、例年は第二外国語の教科書だけはクラスで一括購入していました。二〇二一年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、個人購入となるかもしれません。大学からの情報に注意してください。

以下は例年の情報なのでご注意ください。



意ください。この教科書共同購入は、各クラスで選出された生協委員が全て取り切り、お金を集めることとなります。オリ合宿などで生協委員になった方は、必ず最初の第二外国語の授業の前に指定された教科書を取りに来ていただくこととなります。忘れないようにご注意ください。

・その他必修の教科書等

ここまで挙げた教科書は全て全員が揃えないといけません。が、それ以外にも教科書を教員が指定した場合は教科書を購入する必要があります。21ページの例も参考にしてください。

理系の皆さんはAセメスターになると基礎実験の授業を受講します。この授業では事前に実験の予習をする必要があり、教科書が必要となるため、Aセメスター開始前までに購入しておく必要があります。



教科書購入例

ここでは先輩たちの教科書の買い方を紹介します。高校までは教科書は学校が用意してくれたと思いますが、大学では第二外国語の共同購入を除いて、基本的には自分で買わなくてはなりません。また、授業も受け身ではなく積極的に臨む姿勢が要求されますので、教科書と参考書はよく考えて買わなくてはなりません。以下に示したのは文理科生と理理科生それぞれの教科書の買い方の例です。参考にしてみてください。

なお、ここに示した時間割はほんの一例なので、各自の時間割を作成していく時点で必要な教科書・参考書は変わってきます。多くの場合、シラバスや授業で教科書が指示されるので、それらを参考に必要なものを購入しましょう。また参考書は各自の学力に応じて必要なものが変わってくるので、こちらも考慮が必要です。

教科書・参考書はよく読んで勉強することで効果が発揮されます。試験前にあわてて買うのではなく、履修訂正期間が終わった時点で必要なものはある程度そろえておくようにしましょう。

※教科名、教科書名は当時のものです。変更の可能性があります。

教科書リスト

- ①現代政治理論
有斐閣 2200円
- ②現代漢語基礎
白帝社 2600円
- ③ Easy Korean for Foreigners 1
Hangeulpark 2000円
- ④情報
東京大学出版会 1900円
- ⑤教養英語読本 I
東京大学出版会 1900円
- ⑥現代漢語基礎 口語演習教材
駒場中国語教育研究会 1642円
- ⑦教養としての身体運動・健康科学
東京大学出版会 2400円
- ⑧入門 中国思想史
勁草書房 2800円

合計 17442円 + 税

※生協で販売されているものは、組合員証の提示で10%引きになります。

教科書リスト

- ① Einblicke
東京大学教養学部ドイツ語部会 2500円
- ② < 科学の発想 > をたずねて
左右社 1781円
- ③ 教養としての身体運動・健康科学
東京大学出版会 2400円
- ④ 熱力学
裳華社 2750円
- ⑤ 物理学序論としての力学
東京大学出版会 2640円
- ⑥ 情報
東京大学出版会 1900円

合計 13971円 + 税

※生協で販売されているものは、組合員証の提示で10%引きになります。

O・Sさんの時間割

□ は必修科目です

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限		韓国朝鮮語 (三外) ③	法 I ①	数理科学概 論 (文科生) ②	中国語一列 ②
2限				英語二列 W (ALESA) ③	
3限	政治 I ①	情報 ④			身体運動・健康 科学実習 ⑦
4限	中国語二列 ②	英語一列 ⑤	力学 B ⑥	中国語 初級演習 ⑥	初年次ゼミ ナール ⑧
5限		心理 I ⑧			東洋思想史 ⑧

※丸数字は書籍リストに対応しています。

T・Kさんの時間割

□ は必修科目です

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限	宇宙科学 1 ①		英語二列 W (ALESS) ②		
2限	ドイツ語一列 ①	科学史 ②		ドイツ語二列 ①	
3限		身体運動・健康 科学実習 ③	熱力学 ④	数理科学 基礎 ⑤	初年次ゼミ ナール ⑥
4限	数理科学 基礎 ⑦	英語中級 ⑧	力学 A ⑤	数理科学 基礎実習 ⑥	情報 ⑥
5限			飛行ロボット を作って 飛ばす ⑦		

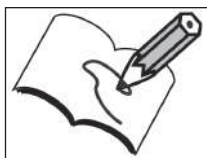
※丸数字は書籍リストに対応しています。

文科一類 O・Sさん

基本的に授業に必要な教科書のみの購入しました。プリントを配ってくれる先生も多いので、参考書程度として指定された教科書は買わなくても、意外と何とかなります。とはいえ苦手科

理科一類 T・Kさん

私は教科書が必要な「科学史」を受講しました。総合科目を取る際は指定の教科書があるかどうかチェックポイントの一つにすると良いかもしれません。また授業で複数の参考書が紹介されることもあると思いますが、周りの人がみんな買っているからといって、それを安易に購入しようとするのは避け、教科書販売所や書籍部で実際に見て吟味するのが良いと思います。



試験対策ガイド

授業が始まり一定期間が経てば、試験期間に入ります。試験に備えて勉強するのはもちろんのこと、試験に関する情報を集めることも重要となつてきます。シケ対や過去問など利用できるものは何でも利用して、無事に試験を乗り切りましょう。

シケ対

シケ対とは、クラス単位で非公式に編成される「試験対策委員」の略称です。まずオリ合宿などでシケ長と呼ばれるリーダーが決められます。シケ長は基礎科目や一部の総合科目にクラスを学生を担当として割り振ります。この担当者が「シケ対」です。シケ対は授業に毎回出席し、授業内容をまとめたり、過去問の解答を載せたりした「シケプリ（試験対策プリント）」を作成します。シケプリは、多くの場合、クラスのオンラインストレージにアップロードされます。

サークルの友達や先輩を通じて、他のクラスで作られたシケプリを集めることが高得点につながる場合もあります。こうした意味で、試験直前は人間関係の重要さを強く実感する時期かもしれません。

しかしシケプリに頼りすぎるとはお勧めできません。情報が間違っていたり、不十分であったりしますし、手に入らないことさえあるからです。自分もきっちり講義に出席したうえで、理解をさらに深める参考書として

て、上手にシケプリを利用することが重要です。

試験上の注意

試験中にカンニングなどの不正行為を行うと、そのセメスターに履修していた科目の成績は全て無効になってしまいます。

また、試験を受ける際には筆記用具だけでなく学生証も必要です。もし学生証を忘れた場合には、試験前に教務課で「仮受験票」の交付を受ける必要があります。

試験期間中は通常の講義時とは開始・終了時刻が異なっているのに注意が必要です。

期末試験の他にも中間試験があったり、成績評価をレポートでのみ行い、試験を実施しなかったりする科目もあります。このような情報は掲示板では告知されず、講義中に教員から直接伝えられたり、UTASのシラバスに掲載されたりします。続いては試験日程に関する注意になります。

語学などの一部の授業では、通常の試験期間ではなく授業の最終回に試験を行うことがあります。これを「繰り上げ試験」といいます。

総合科目の試験は基本的には普段と同じ曜限に行われますが、まれに異なる曜限に行われることもあります。また、講義とは別の教室で行われることもしばしばあります。そのため試験日程や教室については、掲示板やUTASで注意深くチェック

しておきましょう。

なお、中間試験を課す教員もいますが、中間試験の日程は授業でしか発表されないことがほとんどなので気をつけましょう。

繰り返しになりますが、UTASでは一部の繰り上げ試験科目を除くすべての科目について試験開始時間や教室などを確認することが出来ます。必ず確認しておきましょう。

成績発表後

九月中旬に成績が開示されます。成績欄には優上、優、良、可、不可、欠席のいずれか、または合格か不合格のいずれか、さらに取得単位数と単純平均点が書かれています。優上は90点以上、優は80から89点、良は65から79点、可は50から64点、不可は49点以下であることを表し、不可や欠席、不合格以外から単位を取得したということになります。しかしここで不可を取ってしまったも終わりというわけではありません。一部の基礎科目では追試を受けることが可能です。病気、事故を含むやむを得ない理由で欠席した場合に診断書などを添付した理由書を提出し、許可されると追試を受けることが可能になります。

追試の申請期間は短いので注意が必要です。他にも成績救済方法があるので、「履修の手引き」など入学後に配られる資料で確認しておきましょう。欠席の場合、単なる不可として扱われずに0点として扱われ、一部の科目を除き進学選択に用いる単純平均点にも0点として算入されてしまうため注意が必要です。しかし、「試験を受けたのに成績表に『欠席』と書かれている」といった明らかに間違いがあった場合には、成績評価が不合格（不可、不合格、欠席）である場合に限り、成績評価の確認を申請することが出来ます。



Sセメスターでの単位の取得具合で、Aセメスターの時間割の組み方が変わってきます。理科生はAセメスターに基礎実験などが入ってくるため、時間割がほとんど基礎科目で埋まってしまう。進学選択で高い点数が必要な学科に行きたいのであれば、Sセメスターで十分に点数を稼いでおきたいところで。万全の準備をして試験に臨みましょう。



成績救済措置

各科目に応じた基礎科目の単位数を取得しなければ、進学選択に参加できなかったり、前期課程を修了できなかったりします。しかし、万が一基礎科目に不可がついてしまったとしても、諦めてはいけません。実は科目によってはいくつかの救済措置が用意されています。

利用できる救済措置は以下の五種類です。どの科目にどの救済措置が適用されるかは、左の表を参照してください。

もちろん、最初から救済措置をあてにして普段の勉強をおろそかにすると、留年・降年の憂き目に遭ってしまいがちです。一回で単位が取れるようにがんばりましょう。

■追試験

期間中に追試験受験願を登録

救済措置
適用表

特修クラス	補修	他クラス聴講	平均合格	追試験
○(※6)		75	○(※2)	○(※1)
○		75	○(※3)	○(※1)
		50		○
			○	
		75		
		○		
○(※5)		50		○(※4)
		50		○(※1)
				○
		50		○(※1)
	○			

- ※1：欠席追試験受験願を提出して許可された場合のみ。
 ※2：1Sセメスターから1Aセメスターの成績の平均が50点以上、かつ1Aセメスターの成績が40点以上。
 ※3：1Sセメスターの成績の平均が40点以上、1Aセメスターの成績の平均が50点以上。
 ※4：演習を除く。
 ※5：「数理科学基礎」のみ。
 ※6：英語を除く。

すれば、不可や欠席のついた科目の試験をもう一度受けることができます。ただし51点以上の点数は50点に切り捨てられます。

しかし、病氣・事故などやむを得ない理由で試験を欠席した場合は、診断書などを添付した欠席追試験受験願を提出し許可されたら75点まで与えられることがあります。

■平均合格

複数の学期にわたる基礎科目の多くは、全セメスターの平均点が50点以上などの条件を満たせば、その中に不可や欠席があっても全単位が認められます。ただし、平均合格には条件があるので『履修の手引き』を熟読してください。

■他クラス聴講

一部の基礎科目は、単位を落としてしまっても、翌年に一年生の講義に混じって再履修する

ことができます。ただし、その場合に与えられる点数は最大でも75点または50点となります。

■補修

基礎実験と数理科学基礎のみに認められている制度です。基礎実験については、1Aセメスター内で単位を取得できなかった場合、担当教員の許可があれば2Aセメスターでの補修の受講が可能です。一方、数理科学基礎の補修はUTASで登録できます。どちらも補修に合格すると50点が与えられます。

■特修クラス

初修外国語については、二年のSセメスター終了時点で平均合格していなくても全セメスターの平均点が40点以上あれば、二年のAセメスターに特修クラスを受けることができ、このクラスでの試験に合格すれば全単位が認められます。なお、進学内定が取り消されて留年した場合

Sセメスター試験日程

試験日時・教室などはUTASや掲示板などで確認するようにしましょう。第二外国語などでは、下記の試験期間外に試験が行われることもあるので注意しましょう。なお、この日程は2020年度のものです。

6月	第1週	S1ターム期末試験
7月	第3～5週	Sセメスター期末試験
8月	第1週 夏休み	Sセメスター期末試験(続き) (9月下旬まで)
9月	第2週 第4週	成績発表 Aセメスター授業開始

留年？ 降年？

合でも、これによる当該外国語の全単位が認定されます。

ことも可能です。

留年・降年とは同一学年を繰り返すことをいいます。可能な限り留年・降年は避けたいものですが、単位不足などの理由でやむを得ないこともあります。前期課程の在学年数は四年までですので、留年・降年は最大二回まで許されますが、留年・降年した場合、別のクラスに編入され、学生証の交換が必要となります。

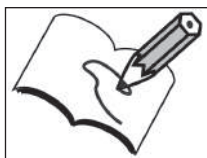
■一年次終了時の留年

一年を通じて在学していない、または自主留年届を提出した場合、1Aセメスター終了時に留年することになります。要科目を履修できないなどの場合でも時間に余裕を持って単位をそろえることができ、進学選択に使用される平均点を上げる

■進学選択時の降年
 降年とは、二年生が2Sセメスター終了後に一年生となり1Aセメスターに編入されることをいいます。降年には、進学不志望登録をしたケース、進学選択の対象とならなかったケース、進学選択終了後にどの学科にも内定できなかったケースの三通りがあります。進学選択についての詳しい情報は『履修の手引き』を参照してください。

■2Aセメスター後の留年

2Aセメスターが終了した時点で、前期課程において取得すべき単位が不足している場合は留年し、翌年は再び二年生として前期課程に所属することになります。この場合、後期課程への進学内定は取り消され、再び次年度の進学選択に参加しなければなりません。



オンライン 大学生活ガイド

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために、東京大学では二〇二〇年度に様々な取り組みが行われました。そこでこのページは昨年度の東京大学および諸サークル団体の改革をまとめて紹介し、新入生の方々が具体的にキャンパスライフを想像できるように作成されました。なお、この情報は二〇二〇年度のものであり、二〇二一年度の情報は東京大学および諸団体が公式に発表しているものを参照していただくようによろしく願います。

それではまずは昨年度の各行事、サークル活動などについて紹介します。

新学期関連

昨年は入学式が両国国技館で行われる予定でしたが中止され、その代わりに祝辞や式辞の動画が東京大学のホームページで配信されました。二〇二一年度の入学式の開催の有無は、二〇二〇年二月時点でまだ未定です。東京大学の公式の発表をご確認ください。なお、入学式に限らず諸手続きや健康診断などの新入生に関するイベントは、東京大学のホームページやUTAS、教務課からのお知らせにて指示があるので見逃さないようにしましょう。

また、オリ合宿（4ページ参照）も大半が中止されました。例年オリ合宿は、レクリエーションをしながら二年生が新入生たちに東京大学の履修の制度を

教えたり、クラスの団結を高めたりする企画です。毎年行われるのが恒例だったのですが、昨年は自粛を余儀なくされました。

代わりとなる企画としては、Zoomを用いたクラス会をしたところが多いようです。自己紹介や役職決め、履修相談はもろろのこと、Zoomを用いた簡単なゲームを企画したクラスもありました。授業でZoomを使うのでその練習になったという声もあり、クラスに慣れるためにもぜひ参加するとよいでしょう。また、感染症対策をしっかりとった上で、対面での合宿が企画されるかもしれません。

サークル新歓

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、二〇二〇年度の新歓活動では会食・コンパなど対面での新歓は大半が中止となりました。

「サークルの心得（42ページ参照）」に書かれているように、例年では3〜4月にかけて多くのサークルがキャンパス内でビラを配っていました。しかし、昨年は諸手続きや健康診断が規模を縮小して行われ、新入生以外がキャンパスに入構できませんでした。また、サークルオリエンテーションも中止となり、新入生がサークルの情報を集めるのが難しかったと言えるでしょう。

そこで代わりになる企画とし

て、多くのサークルではZoomを用いた新歓が行われました。活動の様子のビデオ配信やスライドを用いた活動の説明を行った後で、上級生に直接質問できる時間を設けるサークルが多いようです。その際に、新入生が不安になりがちな履修の相談や、学校生活に関する情報を直接聞けるサークルもあり、新入生からは好評だったようです。また、リモートのレクリエーションをしたサークルもあります。

対面での競技・演奏体験など本来の活動ができなくても、オンライン新歓を通して各サークルの雰囲気をつかむことができます。サークルを決める際はオンライン新歓に参加した上で、入会することをお勧めします。

上記の通り二〇二一年度もビラ配りなどの新歓活動が制限され、新歓の情報が得にくいことが予想されます。そのため新歓に参加したい方は、サークル紹介の公式な冊子である槌音（43ページ下参照）を読む、オリエンテーション委員会のWebページを見る、入りたいサークルのTwitterや公式ホームページをチェックするなど、主体的に新歓の情報を集めるようにしましょう。また、昨年度は様々なサークルが集まって一度に新歓を行う合同新歓も行われました。一度に多くのサークルを見学できるいい機会なので、参加してみるとよいでしょう。

コロナ禍以前では主にテント

列など、オリエンテーション委員会の管轄の下で新歓活動が行われていました。昨年はオンラインでの新歓活動が多く、一部の危険なサークル・非公認サークルの潰け込む隙も多くなっていました。少しでも怪しいと感じたら、友達や家族に相談する、オリエンテーション委員に報告する、などトラブルに巻き込まれないように気を付けましょう。

サークル活動例

新型コロナウイルスの感染拡大によって、多くのサークルが活動範囲や時間を制限されています。

特に室内で活動するサークルは、キャンパスの中で使える施設や教室、定員に制限があります。外で活動するサークルも、マスクなし・至近距離で会話をしないなど油断せずに感染対策を行いましょう。学校外部の施設を借りる場合は、消毒・換気などの感染症対策を十分に行っているかを確認することが大切です。

感染リスクが高くなる状況として「密接・密集・密閉」の「三密」があげられています。カラオケなどの防音設備が整った気密性の高い空間に長時間滞在することは、感染リスクを高めます。適度に換気を行う、人との間隔を十分にとるなどを心がけましょう。また、会食や飲酒、スポーツの練習中は仲のいい仲間と囲まれて気が緩みがち



です。「マスクをつけよう」などのちょっとした心がけや、自分の心がけて感染を防止しましょう。なお、東京大学でも新型コロナウイルスに感染した学生が数名出ており、その中にはサークル活動を介して感染した可能性が高い、という事例もあります。「感染しない、うつさない」ことを肝に銘じ、節度を持ったサークル活動を心がけましょう。

サークル体験談

私はプロ野球の応援サークルに入っています。新歓活動ではTwitterのダイレクトメールやメールで入会希望を出してくれた方にZoomのアドレスを送信し、Zoomを介して一緒に野球観戦をしました。TVやラジオにて各自で野球観戦をしながらZoomに接続し、推しの選手や戦況などの会話を楽しみました。対面で人に会う機会が減っている中、同じチームを応援している新入生と繋がることでできて楽しかったですし、新入生にとっても友達づくりの良いい切り口になったと聞いています。

感染の拡大が緩和した期間には、一緒に都内の球場に行き野球観戦をしました。球場は観戦人数を削るなど感染対策をできる限り行っていました。部員の中には感染症を心配して直接の観戦を遠慮する人も多く、野球観戦の参加人数はコロナ禍以前よりも大幅に減っていました。

た。

オンライン学園祭

コロナ禍での五月祭はオンラインでの企画が中心でした。具体的にはダンス・音楽系サークルのYouTube等を介した映像配信、美術系サークルの作品展覧会、冊子・パズル制作サークルの作品配付などがあげられます。学部・クラス企画では、研究発表・座談会・クイズ対決・映像制作などがありました。

これまでの学祭は遠方にいる友達や家族が参加しにくかったのですが、オンライン配信ではより多くの人に発表することが出来ます。また、学祭の期間中は配信映像をアーカイブとして残してくれるサークルもあり、時間に縛られない、より自由な楽しみ方ができると言えるでしょう。オンラインの強みを生かし、学祭に参加してみたいかがでしょうか？

留学について

コロナ禍以前では、毎年多くの学生が海外に留学を申し込んでいました。留学の流れとしては、次の通りです。まず「留学の目標」「費用」「希望する国・大学」「動機や目標に向けた学修設計・活動計画」「帰国後の計画」を念頭に置きながら、留学の計画を立てます。具体的な案が出来れば、奨学金・各種プログラムへの申し込みをしましょう。その後はワクチン接種やパスポート・ビザの準備、

選考に向けた英語の外部試験の受験など、留学に必須の準備や手続きもクリアしましょう。そして、留学先での生活に必要なものの準備も念入りに行いましょう。留学を考えている学生のための相談場所として21KOMC E EのB1階にあるグローバルゼーション・オフィスが設けられています。相談してみてください。

私はTLEPスペイン語の授業を履修していて、一年半の授業の集大成としてTLEPの受講生約40人でメキシコの大学にオンラインで留学しました。TLEPから全額の補助があり、自費はかかりませんでした。二週間のうちの前半はメキシコ国立自治大学、後半はメキシコ大学院大学のプログラムに参加しました。

前半はメキシコの芸術史の授業と文法の授業を受けました。芸術史の授業では古代文明からスペインによる征服、そしてメキシコ独立までの歴史を学んだうえで、芸術がどのように時代や政情にリンクしているかを学びました。そして各民族によって遺跡の形や文化が全く違ったことを知り、メキシコ文化が多様であることを発見できました。同時に、日本語で書かれたラテンアメリカ関連の資料は表面的であったことを思い知らされました。文法の授業は英語とスペイン語を用いて行われ、教材書に載っている以上の「生きた」スペイン語、ネイティブがよく使う表現が学べてスペイン語能力が向上したと思います。

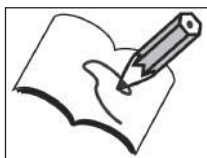
後半では講義を聞いて、それに基づいた課題についてディスカッションをしました。テーマは環境問題・核軍縮・文学などは本格的な題材でした。バックグラウンドの違う他国の生徒との交流を通して、多様な視点に気づくことができて新鮮でした。私のグループでは政治について踏み込んだ議論がなされ、日本ではあまり見られないことだと驚きを感じました。ディスカッションを通して言いたいことを相手にスペイン語で伝えるという貴重な体験を得ることができ、一層スペイン語能力に自信が持てたように思います。

留学全体に言えることですが、日本の文化、政治、歴史を紹介する場面が多いため、紹介に役立つボキャブラリーを増やしておくことをお勧めします。しばらくは新型コロナウイルス感染症拡大のせいで海外へ実際に渡航するのが厳しいですが、このように代替となる企画もありますので、留学を検討している方はぜひ積極的に調べてみてください。

留学体験談

工学部三年 Y・Iさん
行き先…メキシコ国立自治大学
メキシコ大学院大学
時期と期間…九月、二週間

ある1日の生活	
9:00 ~ 10:25	授業 (メキシコの文化・歴史について)
10:35 ~ 12:00	授業 (スペイン語の文法について)
* オンライン授業で時差が無視できないので、時間割は午前中のみとなっています。	



オンライン 大学生活ガイド

前ページに引き続き、こちらは学生生活の中心である授業について説明します。二〇二〇年は二月のころから新型コロナウイルス感染症が大きく報道され始め、東京大学もSセメスターに向けてオンライン化を進めました。東京大学の公式発表（二〇二〇年一月時点）では、二〇二一年度の授業はオンライン授業と対面授業を併用することが決定したので、こちらの情報をぜひ参考にしてください。

なお前ページにも書きましたが、授業形態などの授業に関する情報は、東京大学が公式に発表する情報をご確認ください。

オンライン授業

担当教員にもありますが、授業をオンラインで行う場合は原則としてZoom（利用方法は後述）を利用します。まずは、講義形式の授業とゼミ形式の授業に分けて、どのようにオンライン授業が展開されるのかを説明します。

講義形式の授業は、授業開始時刻になると教員が授業の配信を始め、それをリアルタイムで視聴するという形になります。授業中は原則として、学生のビデオカメラおよびマイクはオフにすることが求められ、質問は主にチャットで行われます。教員はスライドを共有したり、タブレット等で板書したものを画面共有しながら授業を進めます。特に数学など、対面授業では板書によって展開されていた

授業をスライドで行うと授業進度が通常より早くなることもありますので、授業中はスクリーンショットを撮った上で話に集中して授業後にノートを整理するなど、授業についていけるよう工夫をしましょう。教員によっては、授業に用いるスライドを学務システムや電子メールで配付することもありますので、情報収集も怠らないようにしましょう。

ゼミ形式の授業では、授業参加人数にもよりますが、必要に応じてビデオカメラ・マイクをオンにしつつ、発表をしたりディスカッションをしたりします。オンラインの環境では、複数の参加者が同時に発話するのは難しいので、話すタイミングに注意しましょう。

ここからは、オンライン授業を受ける上での注意点を三点挙げます。

まず、オンライン授業を受けるのに十分なデバイスを準備しましょう。授業ではどのような形式であれ、画面を共有する場面があることがほとんどであるため、高速かつ安定的な通信が必要です。所有している回線・モバイルルータが必要となる要件を満たしているかを確認しましょう（もちろん授業内容にはよりませんが、目安としては30Mbpsの速度で月に50GBは利用できるようにしておきたいところです）。また、授業を受ける上では画面が見やすいに越したことはありません。特に板書やスラ

イドを見続ける授業はパソコンによる受講が推奨されますし、使用するパソコンのディスプレイサイズにも気を配りたいところですが（こちらは13インチあれば問題ないでしょう）。もちろん授業内容によっては、利便性を重視してタブレットを使用するのも考え方の一つです。

次に、オンライン授業に集中できる環境を整備しましょう。特にひとり暮らしの場合、寝室と同じ部屋で授業を受ける場合が多く、気分を切り替えにくいこともあると思われます。部屋の整理・服装等に注意し、心と体を「授業モード」に切り替えられるようにしましょう。

最後に、オンライン授業によるストレスを軽減・ケアするようにはしましょう。オンライン授業を受講すると、どうしてもデジタルディスプレイを長時間見続けることになります。それによって目や肩、首に疲れが蓄積されていきます。適宜休息を挟み、目薬をさしたり体操をしたりしましょう。また、空気の入れ替えも忘れずに。

Zoomの使い方

ここでは、最低限の機能に絞って紹介します。詳しい機能については、Zoom社のウェブサイトを等ご確認ください。便利な機能がたくさんあります。Zoomを用いて授業に参加するには、教員から指定されたURLにアクセスしましょう。パソコン版ではブラウザによる

アカウント認証を経由してミーティング等に入ることができず。授業に参加した後に使うことがあるのは、主に次の五機能です。

- ① ミュート（・解除）
- ② ビデオの開始（・停止）
- ③ チャット
- ④ 手を挙げる
- ⑤ 画面共有

左の写真中で、上述の機能を利用するためのボタン（パソコン版の場合）を、番号に対応するように示していますので参考にしてください。



授業体験談

文科三類 一年 Tさん

1Sセメスターの全科目と、1Aセメスターの隔週対面授業が入った第二外国語と身体運動健康科学実習以外の科目をオン



ラインで受講しました。

東大がいち早く対策をしてくれたおかげで、全国的に見ても早くから授業を受け始められたことがうれしかったです。対面授業を楽しみにしていた部分がありました。先生の工夫もあってすぐにZoomでの授業に慣れることができました。今では例えば大人数の学生が受ける講義などは、板書や席の確保などを考えても、オンラインの方が圧倒的に快適に受けられると思っています。

デジタル化への移行に伴い、大変なこともありました。課題が非常に多く設けられてしまったことや、長く画面の前に座ることで目や肩が疲れることなどです。学生の声が届いたことで1Aセメスターからは課題が減って休憩時間も伸びたので、これから問題への迅速な対応が期待できると思います。

オンラインの試験はウェブカメラによるモニタリングが必要で、準備に時間がかかりました。しかし、グーグルフォームやZoom上の口答試験など、様々なシステムや形式を体験できたことは自分のためになったように感じました。

オンラインと対面授業の併用が試行されている中で、それぞれの形式の長所が見えてきました。このような状況もチャンスと捉えたいですね。

理科一類 二年 Hさん

2Sセメスターにある前期課

程の科目と、2Aセメスターにある学部の専門科目をオンラインで受講しました。

対面授業の時は片道一時間以上かけて通学していたので、浮いた通学時間で課題や趣味の活動ができるようになり、正直とても助かっています。またほとんどの先生がスライドを使って授業を行ってくれるので、板書の写しに追われることなく授業を聞けるようになりました。

一方で、実験や実習までも大半がオンラインになってしまったのは残念でした。先生方も検討を重ねてくださっているようなので、二〇二一年度以降は改善されるかもしれません。また、学食に行けず昼食が冷凍食品ばかりになってしまったのも寂しいところです。

試験については、学部によりですが、私の受講した専門科目ではほとんど準備は必要なく、対面より気楽に受験できました。

オンライン授業は必ずしも自宅受講する必要はありません。私の場合、情勢が落ち着いたら頃を狙って旅行に行き、現地のビジネスホテルでオンライン授業を受けるなんてこともやりました。

初めは不安もありましたが、今ではすっかりオンライン授業に慣れました。悪いことばかりではないと思いますよ。

オンライン試験

授業だけでなく試験もオンラ

インで実施されることがあります。オンライン試験では授業と同様に指定されたZoomミーティングルームに行き、提示された試験問題のファイルをダウンロードして受験します。

学部や教員によって試験方式は様々で、不正防止のために常時Zoomカメラオンを求められる科目もあれば、学生を信頼して監視を行わない科目もあります。科目によっては自分の真横に別のカメラを設置するよう指示されるかもしれません。いずれの場合でも、もし不正が発覚すれば厳しい処罰が下されることとなりますから、絶対に不正はしないようにしましょう。

ほとんどの場合、解答は自分で用意した紙に手書きし、試験終了直後に写真を撮ってITC LMSの授業ページにアップロードする、という流れになります。解答用紙の写真を撮るときには「Office Lens」などの無料スキャナアプリを用いれば、きれいに撮れるだけでなく、複数枚の写真を一つのPDFファイルにまとめる機能なども付いていて便利です。機械のスキャナー（生協でも購入できます）があればそれを使っても構いません。試験終了後の決められた時間内にすべての解答をアップロードするのには慣れがあるので、あらかじめ練習をしておくといでしょう。

試験中に困ったことがあったら、あわてずに担当の先生にZoomチャットなどで連絡すれば必ず対応してもらえるので、安心して受験しましょう。

自室がなく静かに受験できる環境がないなどの場合には、キャンパスで試験を受けられるようになることもあるので、学部の掲示をよく確認するようにしてください。

ハイブリッド授業

二〇二〇年度に必要に迫られて急遽始まったオンライン授業でしたが、対面授業に比べても優れている面が多々あることがわかってきました。東京大学は二〇二一年以降も座学科目を中心にオンライン授業を継続していくと明言しており、今後コロナ禍が終息に向かったとしても、オンライン授業が完全になくなるということはないでしょう。

新しい大学での学びのありかたとして今模索されているのが、対面授業とオンライン授業を組み合わせたハイブリッド授業です。ハイブリッド授業では、例えば学生が登校する日とそうでない日が交互に設定され、登校日は少人数で対面授業を、それ以外はオンライン授業を受講するといった形式が考えられます。二〇二〇年Aセメスターの第二外国語などでこういった形式がとられました。あるいは、実験や実習など生の体験が重要になる回のみ対面とするという形式もあります。後期課程の専門科目などでこうした対応がとられたところが多かった

ようでした。もちろん、対面授業日であっても基礎疾患等で外出を避けたい学生のために、オンラインで代替となる授業を受けられる態勢も整えられました。

二〇二一年度の授業がどのような形式になるか、詳細なところはこの冊子を執筆している時点（十二月）では未定ですが、おそらくこうしたハイブリッド授業が主流になるのではないかと予想されます。

ハイブリッド授業では登校スケジュールが不規則になりうるため、各学生に高いスケジュール管理能力が求められます。また、対面授業は貴重な機会となるので、もし登校できるのであれば学業の面でも友達づくりといった面でも、機会を無駄にしないよう励むことが望ましいですね。



学部紹介

学部・学科一覧表

文学部

人文学科

- ◎A群(思想文化)
 - ・哲学専修
 - ・中国思想文化学専修
 - ・インド哲学仏教学専修
 - ・倫理学専修
 - ・宗教学宗教史学専修
 - ・美学芸術学専修
 - ・イスラム学専修
- ◎B群(歴史文化)
 - ・日本史学専修
- ◎C群(歴史文化)
 - ・東洋史学専修
- ◎D群(歴史文化)
 - ・西洋史学専修
- ◎E群(歴史文化)
 - ・考古学専修
- ◎F群(歴史文化)
 - ・美術史学専修
- ◎G群(言語文化)
 - ・言語学専修
 - ・日本語日本文学(国語学)専修
 - ・日本語日本文学(国文学)専修
 - ・中国語中国文学専修
 - ・インド語インド文学専修
 - ・英語英米文学専修
 - ・ドイツ語ドイツ文学専修
 - ・フランス語フランス文学専修
 - ・スラヴ語スラヴ文学専修
 - ・南欧語南欧文学専修
 - ・現代文芸論専修
 - ・西洋古典学専修
- ◎H群(心理学)
 - ・心理学専修
- ◎I群(社会心理学)
 - ・社会心理学専修
- ◎J群(社会学)
 - ・社会学専修

教育学部

総合教育科学科

- ◎心身発達科学専修
- ・身体教育学コース
- ・教育心理学コース
- ◎教育社会科学専修
- ・教育実践・政策学コース
- ・比較教育社会学コース
- ◎基礎教育学専修
- ・基礎教育学コース

経済学部

金融学科

経営学科

経済学科

法学部

第1類

総合法律コース

第2類

法律プロフェッション・コース

第3類

政治コース

教養学部

教養学科

◎地域文化研究分科

- ・韓国朝鮮研究コース
- ・アジア・日本研究コース
- ・ラテンアメリカ研究コース
- ・北アメリカ研究コース
- ・イタリア地中海研究コース
- ・ロシア東欧研究コース
- ・ドイツ研究コース
- ・フランス研究コース
- ・イギリス研究コース
- ◎総合社会科学分科
 - ・国際関係論コース
 - ・相関社会科学コース
- ◎超域文化科学分科
 - ・言語・テキスト文化論コース
 - ・学際言語科学コース
 - ・学際日本文化論コース
 - ・現代思想コース
 - ・比較文学比較芸術コース
 - ・表象文化論コース
 - ・文化人類学コース

学際科学科

◎A群

- ・科学技術論コース
- ・地理・空間コース

◎B群

- ・総合情報学コース
- ・広域システムコース

統合自然科学科

- ・認知行動科学コース
- ・統合生命科学コース
- ・物質基礎科学コース
- ・数理自然科学コース



駒場生の皆さんは二年生のS
セメスターを終えると、進学選
択を経て様々な学部へと進学し
ていくことになります。しか
し、皆さんの中には「行きたい
学部がまだ決まっていない」
「大学案内だけでは学部ごとの
特色がいまいち掴めない」また
は「どんな学部があるのかあま
り知らない……」という方も多
いのではないのでしょうか。東大
の進学選択では、理一から経済
学部や文学部に進んだり、文二
から工学部や農学部に進んだり
と、定員などに制限はあるもの
の、比較的自由に学部を選択す
ることが出来ます。文一だから
法学部に進学する、理三だから
医学部に進学すると決まってい
る訳ではありません。経済学部
などは理系専用に定員も設けて
います。こうした点が進学選択
の特徴だと言われています。

ここでは、まず全学部とその
中にある学科や専修を一覧で紹
介します。次のページからは、
実際に進学した先輩の体験談も
交えながら、学部ごとの詳しい
紹介をします。今まで知らなかつ
たり、興味がなかったりした
学部にも、もしかしら関心が
出てくるかもしれません。既
に行きたい学部が決まっている、
という方も先輩の体験談を読ん
でイメージを膨らませてみて下
さい。

※以降の紹介に出てくる「進学
振分け」「進振り」は、以前実
施されていた制度で、現在の
「進学選択」に対応します。

工学部

社会基盤学科
建築学科
都市工学科
機械工学科
機械情報工学科
航空宇宙工学科
精密工学科
電子情報工学科
電気電子工学科
物理工学科
計数工学科
マテリアル工学科
応用化学科
化学システム工学科
化学生命工学科
システム創成学科

理学部

数学科
情報科学科
物理学科
天文学科
地球惑星物理学科
地球惑星環境学科
化学科
生物化学科
生物学科
生物情報科学科

医学部

健康総合科学科
医学科（六年）

農学部

応用生命科学課程
◎生命科学・工学専修
◎応用生物学専修
◎森林生物科学専修
◎水圏生物科学専修
◎動物生命システム科学専修
◎生物素材化学専修

環境資源科学課程

◎緑地環境学専修
◎森林環境資源科学専修
◎木質構造科学専修
◎生物・環境工学専修
◎農業・資源経済学専修
◎フィールド科学専修
◎国際開発農学専修

獣医学課程（六年）

◎獣医学専修

薬学部

薬科学科
薬学科（六年）

※東京大学のホームページを参考に作成しました。学部により学科・課程・専修といった異なるシステムを採用しています。なお、項目が多いからといって必ずしも多くの学生が所属しているわけではありません。



法学部

法学部の起源は一八七三年の開成学校まで遡ります。一八七七年に開成学校と東京医学校が合併し旧制東京大学が創立されて以来、法学部も様々に変化してきました。昨々までの学類制度（他学部の学科にほぼ相当）は一九四九年の新制東京大学の発足とともにおかれたものです。現在は旧第一類「私法コース」↓新第二類「法律プロフェッション・コース」、旧第二類「公法コース」↓新第一類「法学総合コース」へと学類は再編成されています。

特に憲法や民法はどの学類に在籍していたとしても必修であるため、約四百名の学生が同時に受講します。一方演習では数名規模のものから三十名規模のものまで規模にばらつきはあるものの、先生と学生あるいは学生同士の討論が志向されています。各法令の判例研究から国際政治、政治史にいたるまで種類の演習が用意されており、学生は自分の興味関心に合わせて演習を選択できます。

法学部に進学するにあたり、法学・政治学などの分野を重点的に学習したいかによって、学生は三つの学類から一つを選びます。第一類、法学総合コースには公務員志望の学生が多く集まります。第二類、法律プロフェッション・コースには特に法曹を志望する人が多いようです。第三類は政治コースです。

他学部と比較しても大規模な講義が多いために、「砂漠」と揶揄されるほど人間関係が希薄だと思われるが、ちな法学部ですが、学生同士は独自のネットワークでつながっています。官庁講演会も主催する法学部自治組織の緑会、市民の法律相談にのる法律相談所、政治学の読書会を行う三類懇親会などの組織が存在するほか、各種の自主ゼミも開かれています。

第一、二類が法学中心なのに対して、ここでは政治学を中心に学ぶことができます。各類によって履修しなければならない科目（必修科目・選択必修科目）に違いがあるとはいえ境界は曖昧で、条件を満たせば学類を変更することも可能です。

また法学部では講義と演習の二つの形式の授業方法がとられています。法学部の講義はほとんどがその性質上、大人数の学生に先生が講義する形式です。

経済学部

経済学部は、文二からの進学者が多いですが、文三や理科からの進学者も一定数います。文二生でも全員が経済学部に行けるわけではないので、経済学部に行きたい人は真面目に勉強する必要があります。

学科は経済学科、経営学科、金融学科の三つがあり、近年は経営学科に進む人が多いです。ただ、一部の選択必修科目が異なるだけで学科による違いはそれほどありません。四年生に進級する時点で学科を変更することもできるので、そこまで気にする必要はないでしょう。

授業は二年生のAセメスターは駒場キャンパス、三年生以降は本郷キャンパスで行われます。駒場で行われる授業は本郷での授業の基本をなすもので、単位的にも取得要件が経済学部の中で一番厳しいので、単位を取りきれずに三年生になっても駒場の授業を再履修しなければならぬ人たちが一定数います。経済学部は二年生のAセメスターが最も大変だと言われるのであります。

ただ、三年生以降は単位取得要件も厳しくなく、他学部に比べてコマ数も少なめです。しかも成績評価は期末試験のみの授業が多いため、大学にほとんど来ない人もちらほらいます。授業の負担が軽い分、部活やインターンなど自分の関心に合わせてキャンパスライフを設計でき

ます。

経済学部では多くの学生が三年次からゼミに所属します。ゼミでは、一流の教員陣から少数で指導を受けることができ、同期や上級生と切磋琢磨します。大人数講義の多い経済学部では、ゼミが大学生活の主要なコミュニケーションとなっています。ゼミによって勉強する分野や雰囲気は異なるので、どのゼミに入りたいかを二年生の間に決めておくと思います。

卒業論文は、制度上は必須ではありませんが、ゼミによって必須とされており、執筆する人はおよそ学年全体の半分程度です。

卒業後は九割以上の人が就職します。就職先は公務員や外資系企業、日系大手企業、ベンチャー企業などまちまちです。経済学部生は他学部生よりも専門に特化していない人が多いので、学部に進学してからでも進路の選択肢が残されているところも魅力かもしれません。

私は経済学に興味があったわけではないのですが、就職の際に選択の幅が広そうで、かつ学業の面で比較的拘束の少ない経済学部に進学しました。現在では、サークル活動やイベントに動じることができ、勉強するにつれて経済学への興味もわいてきました。結果として経済学部という選択は正解だったと思っています。

文学部

一八七七年の東京大学成立当時から存在する文学部はその中に更に四つの学科がありました。が、今では人文学科一学科となり、その下に「コース」、さらに下位分類として「専修」があります。旧「思想文化学科」の中には「哲学」・「倫理学」・「イスラム学」などの専修があり、哲学・宗教・思想を主に扱います。旧「歴史文化学科」の中には「日本史学」・「西洋史学」・「美術史学」などの専修があり、専門とする国や分野の歴史や紡いできた文化を学びます。旧「言語文化学科」の中には「言語学」・「日本語日本文学」・「英語英米文学」などの専修があり、各国の言語体系や文学を学びます。旧「行動文化学科」は「心理学」・「社会心理学」・「社会学」の三つの専修から成り立っています。

進学選択時は専修がまとめられた「群」で募集されますが、専修単位では定員が三十人以下がほとんどで、十人以下のところも少なくありません。大講義もあります。必修などはほとんど同じ専修の人で占められることもあり、少人数授業が中心です。しかし必修は少なく、文学部の他の専修や他学部の授業を比較的多く履修できるところが特徴です。卒論が課せられる専修がほとんどですが、言語学科の一部などはないようです。文学部の授業は大きく「概論



・概説」「特殊講義」「演習」に分けられます。例えば、宗教学だと「宗教学概論」「宗教学宗教学史学特殊講義」「宗教学演習」などです。概論は名前の通りその分野の概論を扱う授業で、基本的には専修の教授が行います。特殊講義は特定の分野に特化した授業が行われます。そのため、他大学から招いた非常勤講師の方が行う授業もあります。演習はいわゆる「ゼミ」に近いもので、少人数で発表・輪読などを行います。専修ごとの個性が出る授業で、通年で行う専修もあれば学期ごとで選択する専修もあります。

私は「思想文化学科宗教学宗教学史学専修課程（通称は宗教学）」に在籍しています。特定の宗教（キリスト教やイスラム教など）に限らず、宗教に関わる事象なら何でも研究してよい、という自由度の高い専修です。また、必修の数は少なく、実質卒論ゼミだけでもいいかもしれません。しかし放任というわけではなく、内定者向けの「宗教学基礎演習」という入門講座も開講されています。基本的には期末レポートで評価する授業が多く、出席はそれほど重視されません。演習では、映画を宗教理論で分析する・フィールドワークを行う・専門書を輪読する、など様々なゼミが開講されています。授業以外の行事としては、不定期に有志で行われる宗教施設訪問や、年に一度行われる研究室旅行などがあります。

教育学部

教育学部には、総合教育科学科のもとに三つの専修（基礎教育学専修、教育社会科学専修、心身発達科学専修）があります。さらにその中で五つのコースに分かれています。これらのコースの中で、教育の抱える問題について、哲学・歴史学・社会学・心理学・脳科学といった多様な視点からアプローチしています。扱う事象も就学前の保育、学校教育、生涯学習、グローバル化と教育、心と身体の発達など幅広いです。コースの定員は二十人前後で、少人数での授業が多いです。自分の所属するコースの必修授業は少なく、他のコースや他学部の授業も履修しやすいです（他のコースの授業を履修することは卒業要件にもなっています）。卒論はどのコースでも課せられています。教職科目も開講されていて、教員の資格を取る学生も多いです。卒業後の進路は、民間企業への就職、公務員、大学院進学など様々です。

教育学部の授業では、概論科目などで基礎を学ぶとともに、演習科目でより深く学びます。概論科目でも、少人数でのグループワークやディスカッションを行うことが多いです。演習科目では、少人数での論文講読や調査、発表を行っています。特殊講義という形式もあります。が、概論的な内容を扱うものが多いです。また、三年生の秋からは、卒論の書き方を学ぶ研究指導が始まります。

教養学部

東大の教育学部ではほとんどの人が教員免許取得を目指している、という訳ではありませんが、やはり教員免許取得を目指す人は少なくありません。教員免許を取得するにあたっては、教職科目など指定された多くの科目を自分で履修する必要があります。そのため、負担は増えます。駒場キャンパスでのみ開講される教職科目もあるので、教員免許を取得したい方は注意しましょう。また、教員免許用の科目以外にも、図書館司書・社会教育主事・学芸員資格のための科目も開講されています。

私は「教育社会科学専修教育実践・政策学コース」に在籍しています。このコースでは、学校、図書館、地域、行政といった教育現場と、制度・政策の関係を通じて、教育について現実的に捉える研究をしています。扱う内容も、教育行政をはじめ、就学前の保育や学校での教育、社会教育、英語教育、途上国での教育など様々です。学校など教育の現場を見学したり、地方に出かけて地域の方のお話を伺ったり、行政の現場を訪ねたりするなど、実際に教育に携わっている方の声を大事にしています。学生も院生も先生方も、フレンドリーで和気あいあいとしていて、議論を深め合いながら学んでいます。

三年次以降の教養学部は、一、二年生の全員が在籍する前期教養に対して、通称後期教養と言います。最大の特徴は三年次以降もメインのキャンパスが駒場から変わらないところにあります。自宅外生は引越しが不要なので楽なのではないでしょうか。東大・赤門というイメージの方には少し残念かもしれませんが。

教養学部は教養学科、統合自然科学学科、学際科学科の三つの学科に分かれています。詳しくは26ページの表を見て頂ければ、同じ学部とは思えない幅広さを分かって頂けると思います。教養学科は様々な地域の言語・美術や思想などの文化を扱い、文三をはじめ文系の学生が多いです。統合自然科学科は、自然科学を主な学問の対象としており、理系寄りの学科です。学際科学科は文理の垣根を越えて科学技術など学問の根本を対象としており、人数も文理のバランスが取れています。全体で見ると文系も理系の学生も多数在籍する唯一の学部と言えます。

教養学部生は遅くとも三年までに、各学科および分科の下にさらに細かい分野区分である「コース」を選択し、後期課程はこのコースを中心に生活が営まれます。ほとんどのコースは一学年数人〜三十人程度の少数編成で、学生数に比して教員



理学部

理学部は数学科、情報科学科、物理学科、天文学科、地球惑星物理学科、地球惑星環境学科、化学科、生物化学科、生物学科、生物情報科学科の十学科によって構成されています。理学とは文字通り物事の理（ことわり）に関する学問です。この自然界で起きていることに対して根源的な問いを投げかけ、その問いに対して思索を深め、実験を行うことで理論の妥当性を確かめていくことが理学の根本です。それぞれの学科で何を学ぶかはここで書き連ねるより、理学部のホームページで個別に読んでもらった方がより多く正確な情報が得られると思います。また、カリキュラムやシラバスも学科によって大きく異なるので、入学してから確認するとよいでしょう。

私は物理学科の所属なので物理学科について軽く話しましょう。物理学とは「この世の現象には普遍的な法則があり、それを数学で描き表すことができる」という信念の下での探求のことを指します。物理屋さんには大きく分けて理論屋と実験屋があり、学部時代にはこのどちらに進んでもやっていけるような下積みをやっています。具体的には週三回の学生実験、量子力学、電磁気学、統計力学を中心とした講義、そしてその講義に連動した演習と、非常に密な内容となっています。学科には同じく物理を志す仲間がたくさんおり、その仲間と物理学の名著や論文に関する自主ゼミを簡単に開くことができるのも物理学科の良いところとして挙げられるでしょう。

工学部は「社会基盤学」・「建築学」・「都市工学」・「機械工学」・「機械情報工学」・「航空宇宙工学」・「精密工学」・「電子情報工学」・「電気電子工学」・「物理工学」・「計数工学」・「マテリアル工学」・「応用化学」・「化学システム工学」・「化学生命工学」・「システム創成学」の計十六学科から成る学科です。理科一類生の多くが進学し、人数にして一学年約千人と学部としては最大規模ですが、学部領域は学科により多種多様です。共通しているのは「社会の中での科学技術」を重視する」という理念であり、理論に留まらない実社会への応用を意識した講義が多いです。副次的に、学生側としては就職に強いというメリットも存在しており人気の理由の一つとなっています。

また、工学部の特徴としては大学院進学率の高さが挙げられます。東大は専門課程に入るのが遅めなので、特に学部だけで終わらせるのはもったいない、という意識もあるように感じられます。世界でも指折りの工学部ということで研究は最先端のものばかりで、身近な研究室がニュースに取り上げられている、などということもしばしばあります。

どの学科も人数は五十人前後であり、さらに他学科と合同のカリキュラムとなっているものもあるので、基本的に講義は教室にて行われます。座学の出席はあまり重視されず、基本的に試験をパスすれば単位は取得できますが、認定基準は相応にシビアであるところも多いです。演習・実験は各学科により内容も厳しさも大きく変わるようです。例えば電気・機械系学科の演習では、工学部らしく自らのアイデアをもとにデバイスの実装までを行い発表するといったものがあります。また、建築・航空などの設計演習や化学系の実験などは拘束時間が長く、学部生でも夜遅くまで校内に残ることもあるようです。

農学部

東大農学部の歴史は、明治七年（一八七四年）、現在の新宿御苑の敷地内に創設された内務省農事修学場までさかのぼります。農事修学場はその後農学校となり、明治十年から現在の駒場キャンパスに移り、その後もなく帝国大学と合併して農科大学となり、さらに東京帝国大学農学部となりました。昭和十年に第一高等学校との敷地交換により、現在の弥生キャンパスに移りました。

農学部には現在、応用生命科学課程、環境資源科学課程、獣医学課程の三つの課程があります。応用生命科学課程には生命科学・工学専修、応用生物学専修など六つの専修があり、生命科学について基礎と応用の両面から総合的に学びます。環境資源科学課程には農業・資源経済学専修、生物・環境工学専修など七つの専修があり、自然環境・生物環境・生活環境の保全を地球と地域レベルで実現することを目標とします。獣医学課程は獣医学専修のみで、動物の医学と高等生物の比較生物学について学びます。学科の人数は、定員は一番多いところで八十人程度、一番少ないところで五人程度とさまざまです。

各専修内定後は、専門の勉強に入るための基礎を学びます。農学部全体で大教室で受ける授業がほとんどです。ただし獣医学専修のみ特別で、2Aセメス



ターからすでに専門的な授業も多く入ってきます。二年次で何コマが選択することになる農学総合科目というオムニバス形式の講義では、さまざまな研究分野を見ることが出来ます。例えば「食の安全科学」という講義は、誰にでも身近な食の安全性や問題点について扱い、農学部だけでなく他学部からの受講者も多い人気の講義となっています。

三年次になると専修ごとに学科部屋が割り当てられ、授業はどの課程でも専門科目がメインになります。形式やコマ数は専修により様々ですが、私が所属している農学部で一番人数の多い専修である生命科学・工学専修では週五日、午後の実験があります。しかし、実験は取得できる単位数が少なく、卒業要件を満たすために午前に講義を多く取らねばならず、毎日一限から五限までほとんど埋まってしまい、忙しくなります。

そして四年次では農学部において全ての学科で必修の卒業論文が課せられます。また学部卒業後の進路としては、獣医学課程以外では約四分の三が大学院進学、就職は製造業、金融・保険業、公務など様々です。また獣医学課程の場合はそのまま就職する人が多く、製造業が半分近くを占めています。

薬学部

薬学部は一年年の人数が八十人程度と全学部で最もコンパクトな学部です。進振りでも人気で、二〇一三年度に底割れを一度経験したものの、底点は八十点前後を推移する状態が続いており、進学を希望する人は前期教養でも気を抜けないでしょう。

薬学部というと薬剤師、六年制というイメージを持つ方も少なくないと思いますが、薬剤師資格の取れる六年制の薬学科に進むのは一年生の一割程度に限られ、残りの学生は四年制の薬科学科に進むことになります。

二つの学科の間で大きく違うのは、薬学科では薬科学科に比べて卒業必要単位が多く、合計で半年の間、病院実習と薬局実習を行うことですが、それ以外の面では大きな違いはなく、いずれの学科に進んでも研究が重視され、研究室中心の生活になります。

なお、薬学部で行われる研究は、基礎研究としては、病気の発生メカニズムの解明につながる生命科学、病気の治療の標的分子に対応した化合物の合成や、よりよい反応の発見につながる有機化学、様々な現象の解明やその分析方法の確立につながる物理化学、と大きく三つの分野に渡り、用いる手法も研究室ごとに特色があります。二〇一四年にノーベル医学・生理学賞の受賞対象となった脳の研究、化学賞の受賞対象となった蛍光顕

微鏡など、現在注目が高まっている分野の研究も数多く行われています。他にも薬学部特有のものとして、薬物の体内での動態や複数の薬物の相互作用を研究する研究室や、薬物の統計的な効果の評価について研究する研究室もあります。

授業はというと、座学では、研究を始める前の基礎として先ほど挙げたようなことについて広く学びます。教授自らが教壇に立って直接授業を行うことも多く、直近の研究結果を交えたお話も聞くことができます。三年生の間は毎日、午後に各研究室が交代で担当する実習を行います。毎回レポートが課されるため、やや大変ではありますが、座学で学んだことを実験を通して確認できるよい機会となります。

ここまで、研究や授業など学業に関わるちよつと堅い話を中心にしてみました。が、薬学部の大きな特色は行事にあります。

五月の検見川陸上運動会や十一月の水上運動会など、学部の公式行事としてスポーツが盛んに行われており、研究室に配属された四年生以上にとっては他の研究の友人との交流、三年生にとっては行事の運営を通して仲良くなるよい機会となっています。普段からもバスケットボール、バレーボール、野球なども盛んで、御殿下で練習している姿もよく見られ、勉強だけでなく運動にも非常に活発な学部という印象です。

医学部

医学部はその起源を安政五年（一八五八年）に設立された種痘所まで遡ることができると言われている、非常に歴史のある学部です。医学部には医学科と健康総合科学科という二つの学科があり、それぞれ一年年の定数は百十名、四十名です。医学科は理科三類の学生がほとんど（九十七名）で、他の科類からの進学にはきわめて高い平均点が要求される場合がほとんどです。健康総合科学科は理科二類からの進学が多くなっています。

東大医学部の教育目的は「生命科学・医学・医療の分野の発展に寄与し、国際的指導者になる人材を育成すること」（医学部HPより）とされています。そのため、他の大学の医学部よりも研究に触れる授業やプログラムが充実していることが東大医学部の特徴と言えるでしょう。

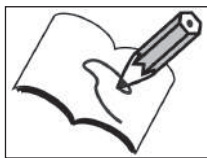
医学科の授業は原則として全て必修で、二年生のAセメスターから三年生にかけて主に基礎系の授業、四年生で臨床系の授業、五年生からは病院実習と進んでいきます。このほかに、研究室に数週間所属し、研究を体験する「フリースクオーター」や、放課後や長期休暇を利用してより長期にわたって研究室で実験を行う「MD研究者育成プログラム」があります。また、医学部の四年生または五年

生までで医学部を休学し、大学院（医学系研究科）を先に修了したのちに学部に戻って学士号を取得する「Ph.D-M.D.コース」という特別なコースも用意されています。

健康総合科学科は健康科学コース、看護学コースの二つのコースがあります。健康科学コースは疫学や保健管理学、人類生態学など、「健康」を様々なアプローチで学びます。一方、看護学コースは専門職としての知識や研究の基礎力を養い、看護師として現場で働くのみならず、大学での教育・研究を推進する人材を育てています。

医学部では、二〇二〇年現在、教養学部生向けの主題科目として、最先端の医学に触れる「Medical Biology入門」、分子生物学の教科書を原語（英語）で読む「Molecular Biology of the Cell輪読ゼミ」などの授業が提供されています。医学研究に興味がある人、医学研究についてもっと知りたいという人は履修してみると良いかもしれません。

医学部には鉄門倶楽部という同窓会があります。鉄門倶楽部公認サークル（鉄門サークル）には運動系・文化系の多様なサークルがあり、東日本医科学学生総合体育大会（東医体）等の大会に参加し、優秀な成績を収めているサークルもあります。



進学のいろは

評価方法は？

履修科目の評価方法は試験・レポート・平常点を単独または組み合わせるものがほとんどです。試験も期末試験だけのことが多いのですが、教員によっては中間試験を課すこともあります。どの評価方法をとるかは大抵シラバスに記載されています。

教養学部では進学選択がある都合上、教員ごとの採点によって著しい不公平が生じないよう、多くの科目で受験者（「欠席」を除く履修者）の3割程度を「優」又は「優上」とするという規定があります。しかし、実際には教員によって厳しさに差が出てしまうのが現状のようです。また、履修者が少ない講義など、一部の科目ではこの規定は適用されません。

成績表には進学選択に関する情報も書かれています。成績表の末尾には、進学選択で用いら

す。成績表には進学選択に関する情報も書かれています。成績表の末尾には、進学選択で用いら

る平均点（基本平均点）が記載されます。基本平均点とは、2 Sセメスターまでに履修した科目のうち成績評価が評点で行われる科目について、本ページの右下の式で算出される平均点のことです。これに加えて一部の学科では特定の科目について重率および履修点を用いることがあります。

UTASで自分の成績表を確認したらこれらの情報を有効に活用して、これからの学習計画をきちんと立てていきましょう。

これらはUTASで閲覧する

：三月上旬
Aセメスター（A1ターム、A2ターム含む）
：九月中旬
Sセメスター（S1ターム、S2ターム含む）

成績が発表される時期はおよそ左の通りです。（学年によって異なります）
Sセメスター（S1ターム、S2ターム含む）
：九月中旬
Aセメスター（A1ターム、A2ターム含む）
：三月上旬

成績表の見方

駒場において「進学」とは、三年生に進級することを指します。この「進学」を決定的に左右するのが成績です。全体の約一割の学生が留年または降年すること、進学選択（後述）によって成績順に三年生以降の学部・学科が決められることを考えると、駒場での成績が人生を左右すると言っても過言ではないでしょう。ここでは成績表の見方や進学選択についての解説など、進学のための成績管理全般についてその方法を確認していきます。

ことができます。なお進学選択に用いる平均点は2 Sセメスターまでの成績で決まるので、二年生のS1タームの成績は六月下旬に発表されます。
下の図は、成績表の例です。成績表に記載される項目は、履修科目、担当教員、開講期間、単位、成績です。
成績は実際には100点満点で評価されていますが、成績表には優上・優・良・可・不可の五段階評価しか表示されません。詳細な点数は、成績表の確認期間のあとで、別途開示されます。評価と点数の関係は左記の通りです。

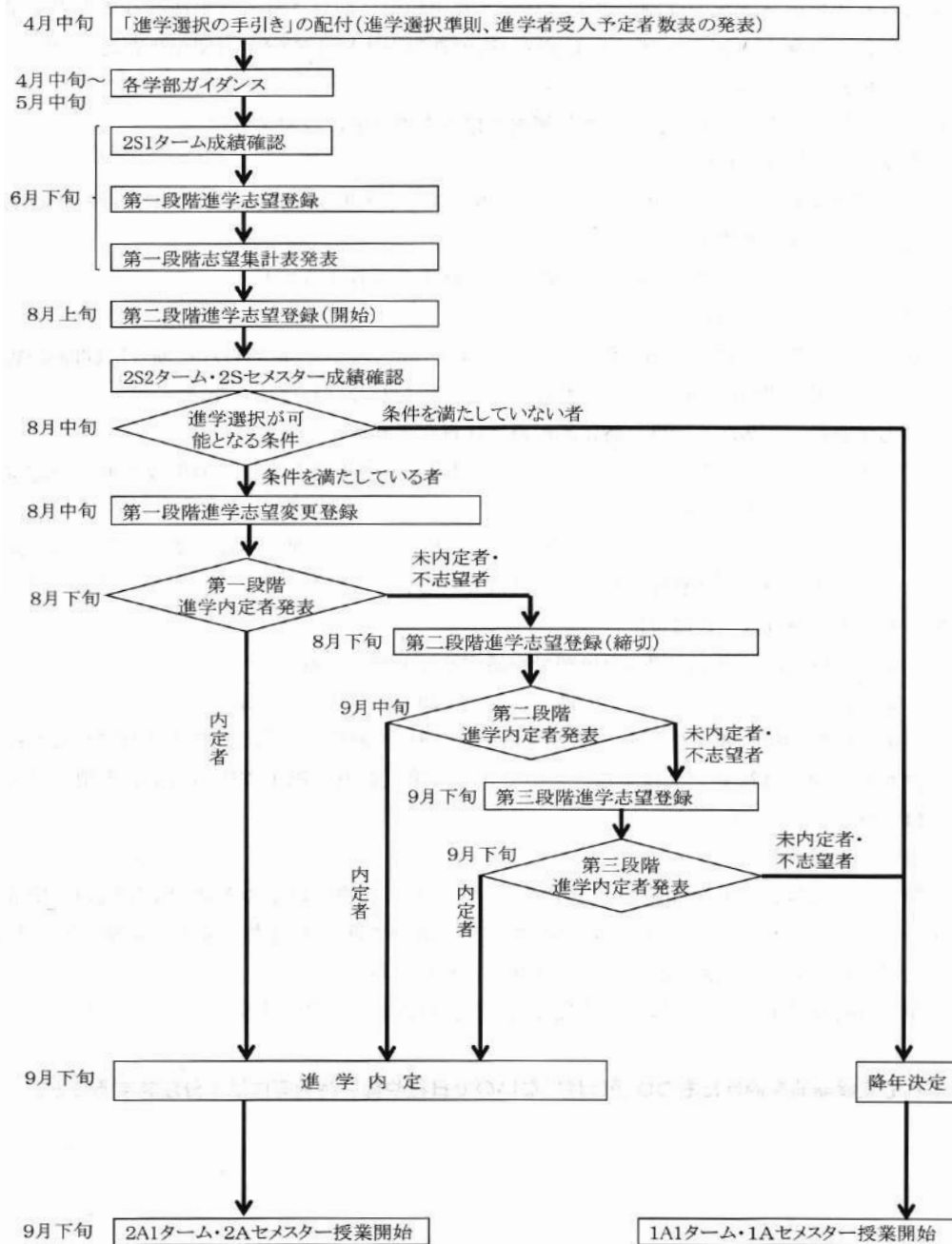
科目	教員	開講期間	単位	成績
基礎科目				
既修外国語				
英語			5	良
*英語一列①		17.04～17.05		良
*英語一列②		18.11～19.01		優上
*英語二列S		17.06～17.07		良
*英語二列W		18.09～19.01		優
初修外国語				
ドイツ語			6	可
*ドイツ語一列①		17.04～17.07		可
*ドイツ語一列②		18.09～18.12		良
*ドイツ語二列		17.04～17.07		可

「基本平均点」

= {2 Sセメスターまでに履修した科目のうち基本平均点算入科目の
(評点 × 単位数 × 重率) の総計}

÷ {2 Sセメスターまでに履修した科目のうち基本平均点算入科目の
(単位数 × 重率) の総計}

*重率については後述



進学選択の流れ

上のフローチャートは、二年生になってからの進学選択のおおまかな流れを表しています。入学時にはまだまだ先のこのように感じられるかもしれませんが、意外と早くから計画を立てておかねばならないこともあります。そのために流れだけでも把握しておくといいでしょう。

二年生になると最初に「進学選択の手引き」が配布され、各学部のガイダンスが始まります。興味のある学部のガイダンスには積極的に参加してみると良いでしょう。それが終わって六月になると、進学選択が開始されます。最初の志望登録は六月下旬に行われますが、集計表が発表されてから変更することも可能です。

注意が必要なのは、2Sセメスター、あるいは2S2タームで開講される科目の扱いです。この時期に一年次に単位を落としたりした科目の他クラス聴講などを行っている場合、六月下旬の段階では成績が分からないので、とりあえず進学選択に参加することはできます。しかしSセメスターの終了時にその単位の取得に失敗してしまい、かつそれが2Aセメスターで挽回できない科目の場合、進学選択参加条件を満たさなくなり、自動的に降年となります。



進学選択とは

東京大学は、前期課程では全員の教養学部在籍、後期課程進学時に各自が進学する学部・学科等を選ぶ制度を採用しています。2Sセメスター終了時に行われる、この進学先を決定する手続き全般を「進学選択」といいます。進学選択に参加するには六月下旬の期間内に進学志望届をUTASで登録したうえで、2Sセメスターまでの成績が一定の基準を満たさなくてはなりません。

進学選択が本格化するのは二年生の八月以降で（次ページ参照）、行われる順に第一段階・第二段階・第三段階があります。各段階では、希望の学部・学科等の志望者数が定数以下の場合にはそのままその学部・学科等に内定することができ、志望

者数が定数より多い場合は原則として平均点の高い人から順に定数に達するまで内定します。

なお進学選択では、2Sセメスターまでに受講した科目のうち点数で成績がつく科目の基本平均点を使用するのが一般的です。しかし学部・学科等によっては、特定の科目に重率をかけた履修点を加算したりするなど、成績の評価が変則的になることもあるので注意しましょう。

また、たとえば理科三類から医学部医学科を志望した場合でも無条件で内定するとは限りません。志望した学部・学科等に内定できなかった人は次の段階で再挑戦することになります。

第三段階後、どの学部・学科等にも内定できなかった場合は降年となり、一年生のクラスに編入されることになります。

履修の手引き

h = 6.62607015 × 10⁻³⁴ J·s
c = 299 792 458 m/s
Δ₀ = 9 192 631 770 Hz (1³³Cs)
ε = 1.602 176 634 × 10⁻¹⁹ C
k = 1.380 649 × 10⁻²³ J/K
N_A = 6.022 140 76 × 10²³ mol⁻¹
K_{J-4} = 683 lm/W @ 540 × 10⁻³ Hz

$m_u = 9.109\,383\,7015(28) \times 10^{-31} \text{ kg}$ $G_0 = \frac{2e^2}{h}$ $F = \frac{dp}{dt}$

$\Phi_0 = \frac{h}{2e}$ $K_J = \frac{2e}{h}$ $G = 6.674\,30(15) \times 10^{-11} \text{ Nm}^2\text{kg}^{-2}$

$\lambda_c = \frac{h}{m_e c}$ $\alpha = \frac{e^2}{4\pi\epsilon_0\hbar c}$ $\mu_B = \frac{eh}{2m_e}$ $\nabla \times E + \frac{\partial B}{\partial t} = 0$

$\hbar = \frac{h}{2\pi}$ $\epsilon_0 = \frac{1}{\mu_0 c^2} = 8.854\,187\,8128(13) \times 10^{-12} \text{ Fm}^{-1}$

$\frac{\partial \psi}{\partial t} = \frac{\hbar^2}{2m} \nabla^2 \psi + V\psi$ $\mu_0 = \frac{4\pi\epsilon_0\hbar^2}{e^2 c}$ $TdS = dU + PdV$

1 Hz = 1 s⁻¹ $R_0 = \frac{h}{2e^2} = 12\,906.403\,729\,652 \text{ } \Omega$

$E = mc^2$ $H_1 = V|c\rangle\langle g| + V^*|g\rangle\langle c|$ $\lim_{T \rightarrow 0} S = 0$

東京大学教養学部前期課程
令和2年4月

▶ 昨年度の履修の手引き。学期開始前によく読んでおきましょう。ただし予定が変更されることもあるので、教養学部のWebサイトもこまめにチェックした方がよいです。

進学選択用語集

内定：進学選択の結果、2年生の初秋に専門課程の進学先が決まること。

底点：各学部・学科等に内定した（または内定見込みの）人の中で、最も低い点数のこと。

底割れ：ある学部・学科等の志望者数がその定員に達しないため、事実上底点が存在しない状態のこと。

基本平均点：ほとんどの学部・学科等で適用される、いわゆる単純素点平均。これまでに履修した科目のうち成績評価が評点で行われる科目の平均。詳しい計算式は34ページを参照。

重率：学部・学科等によっては、一部の科目の成績にそれぞれ指定された重率をかけて進学選択に用いる点数を算出する。第一段階、あるいは第二段階の進学選択でのみ用いられる場合もある。また、2Sセメスターまでに単位取得した基礎科目及び履修科目登録した展開科目・総合科目をそれぞれ成績順に並べた時に、取得すべき単位数を超えた科目には0.1の重率がかかる。

履修点：指定する科目を修得したことに対し、指定された履修点を加算することがある。

全科類枠：科類ごとに進学受け入れ予定者の人数が決まっている指定科類枠ではなく、全科類から受け入れを予定している進学枠のこと。例えば文科一類から工学部への進学を希望する場合、この枠を使って進学する必要がある。定員が少ないため、事前に十分情報を得ておくことが必要。

要求科目：各学部・学科等ごとに設定された、全科類枠でその学科に進学する場合に2Sセメスターまでに単位取得していなければならない科目。

要望科目：各学部・学科等が設けている1、2年生のうちに学んでおくべき科目。要求科目とは異なり履修してなくても進学選択に支障はない。

（要求科目、要望科目は18ページに詳しいことが載っています。）

志望学部・学科等の選び方

自分の志望する学部・学科等が最初から決まっている人もそうでない人も、志望学部・学科等を決める前に十分な情報を集めておくことが重要です。ここではその助けとなる手段をいくつか紹介します。

■進学情報センター

一号館の二階にある「進学情報センター」には、各学部・学科等の講義要綱やパンフレットがあり、自由に閲覧することができ、また、各学部・学科等ごとの昨年度の第一段階志望順位と平均点のグラフが掲示されているので、自分の進学したい学部・学科等の志望状況を知ることができます。

そのほか各学部・学科等が行うガイダンスのビデオの閲覧

や、進学相談（要予約）なども受け付けています。利用時間は平日の十時から十七時となっています。

■各学部・学科等のホームページ

最近では独自にホームページを設ける学部・学科等や研究室が増えてきています。駒場生へのメッセージや進学Q&Aを掲載しているページも多く、電子メールによる質問を受け付けてくれる場合もあります。

■各学部・学科等主催の講義

時間割表の講義紹介で、「所属」の欄が「学部」となっているものは、全学で専門課程を教えている教員が駒場に来て講義を行います。内容的にもそれぞれの専門により詳しく触れられるものが多く、専門課程に進んだ後の研究を知る良い機会となるかもしれません。

■学部ガイダンス

毎年一年生の十二月頃と二年生の五月頃に各学部・学科等主催のガイダンスが行われます。学部・学科等の教員による説明や資料配布などがあり、質問にも応じてくれます。

■進学志望集計表

志望学科を決めたらUTASで「進学志望届」を登録します。するとそれをもとに各学部や学科ごとの志望状況を集計した表が公開されます。これが進学志望集計表で、各学部・学科等の志望者が何人かが分かるようになっていきます。

進学志望集計表は六月下旬に各自の2Sチームの試験結果までを集計したものが発表されます。八月下旬にある第一段階進学内定者発表後は、第二段階用の集計表も発表されます。



進学のための手続き

ここでは三年生になるまでに必要な進学関連の手続きを紹介いたします。一年生の間は進学選択に関係する手続きは多くありませんが、一通りの流れは理解しておいた方が良いでしょう。

履修科目登録

組んだ時間割はUTASを通じて登録しなければなりません。登録期間はSセメスターが四月下旬、Aセメスターは十月中旬です。これを怠ると総合科目や主教科目の履修が認められません。なお、この履修科目登録をはじめ進学選択に関わる手続きの期間は短いことが多いので、うっかり忘れてしまわないように注意しましょう。

登録期間から一週間ほど後に履修科目の訂正期間が設けられています。誤った登録をしてしまった場合や、しばらく受講して興味に添わなかった場合などは修正しましょう。またS2チームおよびA2チームで開講される

科目についてはその更に一ヶ月から二ヶ月ほど後にも訂正期間があります。これ以降は原則として履修変更はできません。

成績発表

九月中旬と三月上旬には、前セメスターの成績がUTAS上に公開されます。成績に明らかに間違いがあると思われる場合は、定められた期間に確認申し出をすることができます。また追試験受験願の登録もこの期間なので、成績表は早めに確認するように心がけましょう。

進学志望登録

二年生の六月下旬には、UTASを通じて進学志望登録をしなければなりません。

登録期間から一週間ほど後には進学志望登録の内容を確認することができ、第一段階志望集計表の第一次発表も行われます。

進学志望変更登録

八月中旬には第二次の第一段階志望集計表が公開され、現時点のままで進学選択が行われた

場合に第一段階の進学志望先に内定できるかどうかが分かります。またこの時点で進学志望登録の内容を修正することができます。その際、第一・第二段階両方の志望内容を修正できますが、第一段階の志望変更はこのときにしかできないので注意しましょう。六月下旬の進学志望登録をしていない場合も、進学選択が可能になる条件を満たしていれば、志望登録できます。

第一段階

進学選択には指定科類枠と全科類枠があります。指定科類枠とは、学部・学科等が文科一類などの科類あるいは理科各類などの科類群ごとに進学受入数を割り当てた枠です。その枠の中で平均点の高い順に進学者が受け入れられていきます。指定科類枠内で内定できなかった志望者や指定科類枠が割り当てられていない科類からの志望者は全科類枠で進学することになります。

これは科類に関係なく全ての学生のうちから平均点の高い順に進学を受け入れる制度です。

八月下旬、UTASに第一段階進学内定者が発表されます。

第二段階

第二段階の進学志望変更登録を行えるのもこのときです。第一段階進学選択では原則として進学受入予定者数の七割程度の受け入れを決定することになっているので、第一段階で定数を超える志望者がいた場合でも枠が全て埋まっているわけではありません。そのため第一段階で進学できなかった学部・学科等をも一度志望することもできます。

第二段階も第一段階と同じような流れで行われ、定員に達するまで志望者を受け入れます。ただし第一段階と第二段階では重率や履修点の用い方や内定先決定のアルゴリズム、面接や志望理由書の有無が異なる場合もあるので、該当する学部・学科

等を志望している場合は注意が必要です。

第三段階

第二段階でも進学先が内定しなかった人は、第三段階進学志望登録を行います。これは定員割れしている学部・学科等の一部において進学選択を行うものです。この発表は九月下旬に行われる予定です。ここで内定しなかった場合は自動的に降年が決定します。

以上のような手続きを踏んで進学先が内定します。この時期に進学内定者を対象とした学部ガイダンスを行う学部もあるのですが、内定者は必ず出席するようにしましょう。

2年間の手続き

<1年生>

授業前	諸手続 新入生物学部ガイダンス
4月下旬	履修登録
5月上旬	履修確認・訂正
6月中旬	S2チーム履修確認・訂正
9月中旬	成績確認 成績確認願受付 時間割冊子配布
10月中旬	履修登録
下旬	履修確認・訂正
12月中旬	A2チーム履修確認・訂正
3月上旬	成績確認 成績確認願受付

<2年生>

3月下旬	時間割冊子配布
4月中旬	履修登録
下旬	履修確認・訂正
6月中旬	S2チーム履修確認・訂正
下旬	進学志望・不志望登録 S1チーム成績確認 S1チーム成績確認願受付

(以降の進学選択に関わる流れについては35ページのプロチャート参照)

8月中旬	成績確認 成績確認願受付
9月中旬	時間割冊子配布
10月上旬	履修登録
10月中旬	履修確認・訂正
12月上旬	A2チーム履修確認・訂正
3月上旬	成績確認 成績確認願受付

履修登録などの手続きは、多くの場合2年生の方が1年生より数日～1週間ほど早く行われます。

(以上は2020年12月時点での情報に基づくものです。変更される可能性もあります)



Let's enjoy campus life!

駒場キャンパスガイド



学生支援課

(6・8番窓口)

学生支援課の窓口は厚生チーム・奨学金チーム・学生支援チームに分かれています。それぞれのチームの業務は次のとおりです。

○厚生チーム（6番窓口）

ここではアルバイトの紹介及び三鷹国際学生宿舎に関する業務などを行っています。

アルバイトは、アドミニストレーション棟入口付近に掲示されている求人番号を窓口で申し出ると、紹介状を発行してもらえます。紹介されたアルバイトは、採用不採用にかかわらず報告書の提出が必要です。ただし、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、キャンパス内への入構制限を行っているため、当面の間、学内におけるアルバイト情報（TAや研究上の被験者募集等）のみ掲示する予定です（二〇二〇年一二月時点）。



アルバイトの紹介

さらにここでは、体育館・グラウンド・多目的ホール・柏蔭舎などの課外活動施設の利用手続き、保険（学生教育研究災害傷害保険）、初年次活動センターに関する業務も行っています。



教務課及び学生支援課の業務時間
9:00~16:50
(平日のみ、また変更の可能性あり)

○学籍情報関連
電話番号やメールアドレス、自身の住所などの変更は、UTASから行ってください。

在学証明書・成績証明書・学割証はアドミニストレーション棟入口に設置されている自動発行機で取得できます。その他の証明書は「証明書発行願」に記入して窓口提出すれば発行してもらえます。

構内の拾得物は全てここで保管されます。また、学内で盗難に遭った際はここに被害届を提出しましょう。このほか、長机・イス・テント・マイクなどの備品を借りる際もここに申請しましょう。

○学生支援チーム（8番窓口）
自転車の構内駐輪登録・通学証明書などの発行を受け付けています。アドミニストレーション棟ロビー前には自動証明書発行機が設置されており、学割証・在学証明書など各種証明書を発行することができます。

○奨学金チーム（7番窓口）
学費免除・奨学金の業務を担当しています。奨学金は、日本学生支援機構のほか地方公共団体・民間団体の奨学金も担当しています。募集状況はウェブサイトを確認してみましょう。



各書類の自動発行機

す。

教務課前期課程

(3番窓口)

教務課は、学生の学籍や成績等に関する業務を行っています。主な業務は次のとおりです。

○UTASの運営

UTASでは履修・進学関連の登録、手続き日程・時間割・成績の参照、学籍情報の変更、休講・補講・教室変更の確認などを行うことができます。また、教務課からのお知らせも掲載されます。UTASはスマートフォンからも閲覧可能です。

○履修関連

「時間割表」は教務課で配付されます。また履修登録にはUTASを使用します。登録を忘れると履修が認められず、単位の取得が出来なくなるので、注意しましょう。

各種届出書類や講義のレポートは、もし紙で提出するよう求



レポートボックス

められた場合は、期限内に3番窓口前にあるレポートボックスに提出します。

○進学関連

進学選択関連の情報は「履修の手引き」や「時間割表」に記載されています。これらの冊子は諸手続きの際に配付されます。

○各種証明書関連

学生証は私たちの身分証です。万一紛失したときは教務課に届け出て、再発行の手続きをしましょう。



駒場コミュニケーション・プラザ(コンプラ)

ける音楽実習室があります。

○三階

三階には身体運動実習室が三部屋あり、一部屋は柔道や合気道用に畳敷きとなっています。

南館

食堂部が入っており、一階・二階ともにカウンターで選んだメニューをレジで精算するカフェテリア方式です。

○一階「Cafeteria 若葉」

おかず、丼、カレー、麺類、サラダ、デザートなど様々なメニューを安価で楽しめる学生食堂。昼時には多くの学生で賑わっています。

○二階「Dining 銀杏」

こちらでは、一汁三菜の定食、玄米オムライスなど、美味しくて体にやさしいメニューを提供しています。

食堂部に関する詳しい説明は54ページからをご参照ください。

和館

サークルなどの団体が宿泊することもできる課外活動施設です。

館内は全部で六部屋、全て畳敷きでゆったり落ち着いて過ごすことができます。

勉強会などの目的であれば飲酒を除く飲食や宿泊ができる施設ということで、予約が多いときには抽選が行われることもあります。宿泊予約は宿泊予定日の一カ月前から二週間前までに届け出を出す必要がありますので、早めに確認しましょう。また、購買部サービスカウンターで施設利用券を購入する必要があります。

駒場コミュニケーション・プラザ北館・和館の詳しい利用方法に関しては、北館二階の事務室で尋ねるか、駒場コミュニケーション・プラザPFI株式会社が運営するポータルサイト、コンプラ.com (<http://www.con-pla.com>) を参照してください。

駒場図書館

地下一階には研究図書(和書)があります。

地下二階には研究図書(洋書)と雑誌のバックナンバーがあります。

○検索システム

OPACというオンライン蔵書目録を使うと、本郷の総合図書館をはじめ、学内全図書館・図書室にある九百八十万冊あまりの資料の所在を調べられます。館内からはもちろん、インターネットからでも利用できます。

保存書庫にある図書は、カウンターで申請して借りることができます。

なお本郷キャンパスの総合図書館にも学生証で入館・貸出ができます。

○駒場図書館ガイドランス

例年であれば四月中旬から五月にかけて開催されます。実施された場合にはぜひ参加して図書館の使い方を覚えましょう。

図書館は地上四階から地下二階まであります。館内の構成は次のようになっています。

入口のある一階にはカウンター、新着図書コーナー、雑誌や新聞のあるラウンジ、教育用計算機システム(ECCS)のZigzag端末などがあります。

二・三・四階は吹き抜けになっており、それぞれの階に閲覧席があります。閲覧席は広く、自習にも最適です。



駒場図書館



南館



和館



館内の吹き抜け



CAFETERIA KOMOREBI の営業時間
平日 10:00~17:00 土日祝日は閉店
(変更されることがあります)



21 KOMCEE East



開館時間 10:00~18:00 閉館日 火曜日
(変更されることがあります)
(2020年12月上旬現在:展示室閉室中)

学生会館とは学生の課外活動のための建物で、運営・管理ともに学生の手によって行われています。長机や延長コードなどの備品、印刷機や裁断機などの様々な設備をそなえています。そのため新歓期や駒場祭の時期ともなると、ここにはビラやパンフレットの印刷を待つ人々の行列ができ、非常ににぎわうこととなります。

館内には文化系・運動系を問わず様々なサークルの部屋があり、ここを拠点として活発に活動しています。また会議室と音楽練習室があり、前もって予約すれば自由に使うことができます。

一階には自動販売機や多数の机・椅子が置かれており、昼休みや放課後には多くの学生が集まって印刷機で印刷したり、歓談や議論をしたりしています。利用方法など詳しいことについては、学生会館が発行しているパンフレットやウェブサイトをご覧下さい。

駒場コミュニケーション・プラザの北側に位置しているのがキャンパスプラザ（キャンプラ）です。この建物はA・B・Cの三棟からなっており、学生会館と同様に学生の手によって運営・管理されています。

A棟・B棟には演劇系、運動系、音楽系などのサークルの部屋が入っています。多くの団体が発声練習や楽器練習などをしていて、キャンプラはいつも活気に満ち溢れています。駒場での活動の拠点としている人も多く、利用する機会の多い建物といえます。またオリエンテーション委員会などの自治団体の部屋もあります。

キャンパスプラザC棟はA棟とB棟の並びからは外れたところに建っており、また利用目的も他の二棟とは大きく異なります。C棟の内部は劇場になっていて、「多目的ホール」または「駒場小空間」と呼ばれています。ここでは演劇系サークルが頻繁に公演を行っています。

21 KOMCEEは、新時代のリベラル・アーツ教育を担うべく建設された次世代の教育棟で、正式名称は21 Komaba Center for Educational Excellenceといえます。WestとEastの二棟からなります。Westの二棟の中には広いレクチャーホール（講義教室）のほか、スタジオ教室と呼ばれる広々とした多目的教室がいくつもあります。スタジオ教室は、一般の教室とは異なって固定された座席などはなく、空間を自由に使用して参加型の授業を行うことを想定しています。

地下には「CAFETERIA KOMOREBI」（詳しくは55ページを参照して下さい）や、フリースペース「MMホール」もあり、理系文系問わず、学生たちの憩いの場として、毎日多くの人が訪れます。

また地球環境への配慮から、ZEB（Zero Energy Building）の理念のもと、LED照明や自然エネルギーを利用した空調など、最新の省エネ技術を駆使した設備になっています。

Eastは理系全学生の必修科目である基礎実験に用いられる実験室が完備されています。Westのスタジオ教室と組み合わせることで、実験の遂行、考察、それを基にした教員や同級生とのディスカッションを一連の空間で行えるよう設計されています。

また、英語二列W（ALES A、ALES S）や英語二列S（FLOW）を履修する学生向けのライティング教室、Komaba Writers Studio（通称KWS）もEastの中に設置されています。KWSでは授業の最終論文を、語句、文法だけでなく具体的な論の展開まで詳しく指導していただくことが可能です。加えて、プレゼンテーション練習ができる設備も整っているため、履修する一年生は利用することが望ましいと言えるでしょう。具体的な利用方法は授業で告知されます。

アドミニストレーション棟の脇に立っているのが駒場博物館です。この駒場博物館は半世紀以上に及ぶ歴史を持ち、東洋の芸術や考古学資料が充実しています。また、「私はアン・エンドでした」というセリフで有名なマルセル・デュシャンの代表作「大ガラス」の東京バージョンも存在するなど、建物は小さいものの展示物は非常に高いレベルのものが多く、世界的に注目されています。

所蔵品展の間はあまり学生の出入りはありませんが、しばしば催される特別展覧会の最中は学内に広く宣伝が回り、空きの時間に博物館をのぞきに行く人も多くなります。また、年に数回各種公演会が開かれ、第一線の研究者や芸術家の話が聞けることもあります。正門にも近い場所にあり、空きコマなどを利用して手軽に芸術に触れられるので、駒場にいる間に一度は訪れておきたい建物です。入館は無料です。

学生会館と学生生活の課外活動のための建物で、運営・管理ともに学生の手によって行われています。長机や延長コードなどの備品、印刷機や裁断機などの様々な設備をそなえています。そのため新歓期や駒場祭の時期ともなると、ここにはビラやパンフレットの印刷を待つ人々の行列ができ、非常ににぎわうこととなります。

館内には文化系・運動系を問わず様々なサークルの部屋があり、ここを拠点として活発に活動しています。また会議室と音楽練習室があり、前もって予約すれば自由に使うことができます。

一階には自動販売機や多数の机・椅子が置かれており、昼休みや放課後には多くの学生が集まって印刷機で印刷したり、歓談や議論をしたりしています。利用方法など詳しいことについては、学生会館が発行しているパンフレットやウェブサイトをご覧下さい。

駒場コミュニケーション・プラザの北側に位置しているのがキャンパスプラザ（キャンプラ）です。この建物はA・B・Cの三棟からなっており、学生会館と同様に学生の手によって運営・管理されています。

A棟・B棟には演劇系、運動系、音楽系などのサークルの部屋が入っています。多くの団体が発声練習や楽器練習などをしていて、キャンプラはいつも活気に満ち溢れています。駒場での活動の拠点としている人も多く、利用する機会の多い建物といえます。またオリエンテーション委員会などの自治団体の部屋もあります。

キャンパスプラザC棟はA棟とB棟の並びからは外れたところに建っており、また利用目的も他の二棟とは大きく異なります。C棟の内部は劇場になっていて、「多目的ホール」または「駒場小空間」と呼ばれています。ここでは演劇系サークルが頻繁に公演を行っています。

学生会館とは学生の課外活動のための建物で、運営・管理ともに学生の手によって行われています。長机や延長コードなどの備品、印刷機や裁断機などの様々な設備をそなえています。そのため新歓期や駒場祭の時期ともなると、ここにはビラやパンフレットの印刷を待つ人々の行列ができ、非常ににぎわうこととなります。

館内には文化系・運動系を問わず様々なサークルの部屋があり、ここを拠点として活発に活動しています。また会議室と音楽練習室があり、前もって予約すれば自由に使うことができます。

一階には自動販売機や多数の机・椅子が置かれており、昼休みや放課後には多くの学生が集まって印刷機で印刷したり、歓談や議論をしたりしています。利用方法など詳しいことについては、学生会館が発行しているパンフレットやウェブサイトをご覧下さい。

21 KOMCEE

駒場博物館

学生会館

キャンパスプラザ



開館時間 (変更されることがあります)
平日・土曜 9:00~21:30
日曜・祝日 9:00~19:30



開館時間 (変更されることがあります)
平日・土曜 9:00~21:30
日曜・祝日 9:00~19:30



掲示板

教養学部では、UTASや学部HPの他にも、伝達事項が学内の掲示板に掲示されます。ここでは主な掲示板を紹介いたします。

① 掲示板（正門入って左手）

ここには教務関係全般の必要事項が掲示されています。

休講・補講予定、時間割・教室変更のほか、英語一列の教室、ゼミの選抜者、レポートの課題なども張り出されます。

また、進学選択に関する諸通達、授業料納入などの各種手続き日程や試験日程、学生への連絡などが全て掲示されます。

この掲示板は、毎日の登校時に確認しておきましょう。



② 学生支援課掲示板

三鷹国際学生宿舎の入居者募集案内や授業料免除及び奨学金などに関する掲示はアドミニストレーション棟内の学生支援課の掲示板にあります。

③ 体育掲示板

休講・場所変更など、身体運動・健康科学実習に関する掲示は9号館入口にある掲示板に貼られています。

情報教育棟



開館時間(変更されることがあります)

平日 8:00~21:00
休日 12:00~18:00

情報教育棟は、教育・研究のための情報処理機器の提供を目的とした建物です。棟内は機器の保護のため傘の持ち込みや飲食は禁止です。

情報教育棟の端末（コンピュータのこと）を利用するためには入学直後に行われるガイダンスに参加する必要があります。ガイダンスでは情報教育棟の使い方の説明が行われ、その場で端末を利用するためのアカウント（UTokyo Account）が発行されます。UTokyo AccountはUTASへのログインなどで頻繁に利用するもので、忘れないようにしましょう。万が一パスワードを忘れてしまった場合は、UTokyo Account利用者メニューから再設定ができます。

情報教育棟は一年生Sセメスターの基礎科目「情報」や総合科目、ゼミなどの講義で利用します。このほか、学生は棟内の自習室を開館中ずっと、演習室を講義のない時間に自由に利用

することができます。自習室では、設置してあるiMac端末を用いてwebページの閲覧やMicrosoft Officeシリーズなどのソフトウェアの利用などができます。個人のノートパソコンを持ち込んで利用できるスペースもあり、インターネットへ接続することもできます。学外からのアクセスを受け付けていないURLにもアクセスできますので、学内無線LANの登録や論文検索などに活用しましょう。

なお、情報教育棟では資料や作成したレポートなどを印刷することもできます。情報教育棟のプリンタを利用するにはブリペイドカードまたは交通系電子マネーが必要です。印刷の手順もやや複雑なため、わからない場合はECCS（48ページ参照）のホームページにある利用の手引きを読みましょう。もし自力で解決できない問題があれば、自習室に相談員がいますので、問い合わせみて下さい。



情報教育棟の端末

保健・健康推進本部



保健・健康推進本部（通称・駒場保健センター）は、身体面と精神面の両方において学生・教職員の健康保全をサポートするための施設です。皆さんが例年四月に受診する健康診断は通常コミュニケーション・プラザ北館で行われますが、その後は保健センターが皆さんの病気や怪我の治療、健康診断などを行います。

駒場保健センターには健康管理室・一般診療室（内科・精神科・整形外科・皮膚科・歯科）が置かれ、様々な診療を受けられます。受診可能な時間は表の通りです。また、平日に一般的な健康相談・精神保健相談を受けられます。しかし、臨時休診となる場合もありますので、受診の際は事前に診察日程を確認してください。

保健センターでの診察・治療は一般の病院に行くよりも安くなることが多いです（保険外治療）。ただし、慢性疾患には対応していないので注意してください。なお、診察の際には学生証が必要です。

証が必要です。

さらに、保健センターでは学生に対して健康に関する注意を呼びかける活動も熱心に行っています。将来、肥満などの生活習慣病になる可能性のある人たちに對する啓発や、イッキ飲みなどの飲酒の危険性、心の健康についての呼びかけなどに重点を置いています。悩み事などは一人で抱え込まずに気軽にセンターで相談に乗ってもらいましょう。

また、毎年インフルエンザ予防接種（要予約）も行われているので、積極的に受診することをお勧めします。

二年生の健康診断はここで受けることとなります。これを受診し忘れると各種診断書や証明書の発行ができず、外部の病院などで料金を払って発行してもらうことになり非常に面倒です。気を付けましょう。

診療科	受付時間	備考
内科 (月～金)	10:00～12:20 14:00～15:45	
整形外科 (第2・4金曜日)	10:00～11:45	
皮膚科 (第4木曜日)	9:30～11:50	
歯科 (月・金)	14:00～16:00	予約制
精神科 (月～金)	9:15～12:50 13:50～17:00	予約制
トラベルクリニック (月～金)	10:00～12:20 14:00～15:45	予約制

休診日、時間等は予告なく変更される場合があります。
電話や駒場保健センターのウェブページ(<http://www.hc.u-tokyo.ac.jp/guide/komaba/>)でご確認ください。



Let's enjoy campus life!



サークルの心得

メリットとデメリット

大学に入って、何かしらのサークルに入ろうと思う人は多いでしょう。ここではサークルについて、メリットとデメリットを説明します。

サークルに入るメリットとしては、なによりもまず人間関係が広がるということが挙げられます。他クラスあるいは他大学の友人が増え、また先輩後輩といった他の学年とのつながりもできます。こうした仲間と共有していく時間は何事にもかえがたいものになるはずです。また、サークルを通じて何かに熱中し、大学生活をより充実したものにもできます。そしてその趣味や経験は一生の財産となるでしょう。

一方でサークルに入るデメリットとしては、活動による時間的な拘束や肉体的負担が挙げられます。活動頻度はサークルによって異なりますが、一部のサークルでは練習や大会で授業を欠席せざるを得ないという場合もあります。そうした時間的制約に肉体的疲労が加わって、どうしても自分の時間にゆとりが持てなくなり勉強や他の活動と両立できなくなってしまう人もいます。

サークルを選ぶ際には、そのサークルのメリットとデメリットを考慮し、自分に最適なものを選ぶとよいでしょう。

サークルに入るまで

例年、各サークルの新歓活動は合格発表の時期から始まり、諸手続・健康診断の後に行われる「テント列」、学部ガイダンスの後に行われる「サークルオリエンテーション」を中心に、対面での新歓活動が行われていました。しかし、昨年は新型コロナウイルス感染拡大の影響でサークル活動が制限され、各新歓イベントは中止となり、各サークルはオンライン新歓へと実施形態を移行していきました。

今年度も感染防止を念頭に新歓活動が行われることが予想されます。合格発表後は東大オリエンテーション委員会のHPや、各サークルのHP・ツイッターなど、ネットでの情報収集が大切になります。

多くのサークルはHPやツイッター・東大サークルオリエンテーション委員会のHPでオンライン新歓説明会を告知し、四月を通して開催します。そこではサークルの活動内容・時期などの説明を受けた後、質疑応答があります。会議ツールで発言するのが難しい場合はチャットでも積極的に質問をすると良いでしょう。入部は新歓説明会やHP・ツイッターで入部登録フォームを設けている団体が多いです。

サークルの選び方

まず初めに

サークルの勧誘は何回にもわたって行われますから、入るサークルを焦って決める必要は全くありません。初めのうちはいろいろなサークルの案内や内容を見て楽しむ、くらいの気持ちでいるのがよいでしょう。

掛け持ち

複数のサークルを掛け持ちする人も多いですが、一つのサークルだけでも予想外に時間を取られるので、掛け持ちをするにしても二つまでが現実的です。ただ、どんなサークルでもそこが自分に本当に向いているかどうかは実際に活動に参加してみないとわからないものです。そういう意味で、初めのうちは複数のサークルに所属しておくのもいい方法です。

情報収集

母校の先輩や上クラの人にオスメのサークルを聞いたり、友達と情報交換したりするのは有効な手段です。特に左ページに説明のある「樞音」は情報豊富できつと役に立つでしょう。

強引な勧誘に注意

中には新入部員獲得のために強引な勧誘をするサークルもある

ります。もし、テント列やサークルオリエンテーションが開催される場合は、特に健康診断・諸手続の際の勧誘は激しくなりがちです。無理やり引つ張られるなど、あまりに強引な勧誘を受けた場合にはオリエンテーション委員会に相談するようにしてください。

宗教団体やカルト団体に注意

最も注意してほしいのが、宗教団体やカルト団体のダミーサークルです。彼らは正体を隠しつつ近づいてくるので、十分警戒してください。時期はずれに校门などで勧誘していたり、人生や学びについて考えよう、といったように勧誘内容が漠然としていたり、話をすると呼びださずこかに連れていくようにしたりする場合には要注意です。また、駒場だけではなく渋谷などで勧誘を目撃された例もあります。怪しい点があれば慎重に行動するように日頃から注意し、少しでも不安なことがあれば学生支援課に相談するようにしましょう。



運動系

運動会

学内にある公共団体のひとつで、サークルというよりは「部活動」に近いです。練習が厳しいところが多く、活動に多くの時間と労力を割くことになりま

テニス

大学のサークル活動の代表ともいえるテニス。サークルの数・インカレ率ともにテニスがトップです。専らテニスの練習に



打ち込むものから、イベントに重点を置くところまで様々です。条件をよく考慮し、自分に合ったサークルを選ぶとよいでしょう。

武道・格闘技

柔道・剣道といったメジャーなものから、フエンシング・アーチェリーといったものまで多岐にわたります。大学から始める人も多いため、基礎から学ぶことができることが多いのが特徴です。初心者でもしっかりと技能を習得できるでしょう。

その他

東大には前述したもの以外にも数え切れないほどの運動系サークルが活動しています。その種目は乗馬・スキー・スケート・射撃・登山・オリエンテーリング・自転車・自動車など実に様々です。初心者歓迎のところも多いので、大学で新しいスポーツを始めようという人に向

文化系

音楽

大学の音楽サークルともなるとジャンルも豊富で、ピアノや合唱はもちろん、オーケストラやジャズ、バンド、オペラにアカペラまであり、ほとんどの団体は学園祭などでライブや公演を行います。レベルも様々なので、自分の時間・技術両方と相談して決めましょう。

劇団

東大では演劇が盛んで、構内でもよく公演が行われます。学内劇団はハイレベルですが、初心者でも入団を躊躇することはありません。各劇団の性格は様々で、練習がきつく、時間的・肉体的に大変なところも多いのでよく検討しておきましょう。

学習会

様々な学問分野に関して興味を同じくする人が集まり、議論

その他

文化系サークルは運動系サークル以上に種類が多いのが特徴です。またそれぞれのサークルの特徴が活動内容に顕著に現れます。実に多彩で何でもあり、という状況は大学という空間の多様性をよく表しているともいえるでしょう。

Sさんの話

大学でも定期的に体を動かしたいと考えていた私は、SNSでいろいろな運動系団体の新歓イベントを見つけては参加し、一番興味をひかれた運動会のスポーツを新しく始めることにしました。

練習についていけない不安でしたが、他の新入部員も初心者ばかりでした。部の雰囲気がとてもよく、オンラインでもすぐに打ちとけられました。練習がハードと言われがちですが、当然部員の学業を優先するので、強制はありません。

私が所属する部は毎年、全国大会に出場して様々な賞を獲得しています。2020年度こそ感染症拡大の影響で大会は開催されませんでしたが、部内の発表会などを通して確実に達成感を得ていました。

運動会・サークルを問わず、団体に加わることで交友関係も広がります。それゆえに悩むこともあるかもしれませんが、新しい人と顔を合わせる機会が減っている中、友達を増やす有効な手段だと思います。面倒見のよい先輩も多数いるので、新歓期にはぜひ、ちやほやされましょう！

Oさんの話

入学当時、特に熱中できるものがなかったため、少しでも興味をひかれたサークルの新歓イベントには全て参加し、自分に合ったコミュニティを見つけることにしました。今は複数の文化系サークルを掛け持ちしています。

サークルによって雰囲気や活動頻度は様々です。例えば、私が活動している音楽系サークルでは週に一度皆で集まって和気あいあいと演奏し、定期演奏会や文化祭を目標に日々練習しています。様々な大学の学生が集まるインカレサークルなので、人間関係の輪が広がってとても楽しいです。また、空きコマを使って個人練習をしているので、自分の生活リズムにあった活動参加が可能です。また、メリハリのある雰囲気の中、駒場祭に向けてメンバーと一緒に真剣に練習に励んだ思い出は感慨深いものとなりました。

東大には多くのサークルがありますが、このように勉学との両立が可能なサークルもたくさんあります。是非自分に合ったサークルを探してみてください！

知っておきたい用語集

◆インカレ
インターカレッジ、つまり他大との合同サークルのこと。女子大や早慶との提携が多いです。

◆サーオリ
新入生のサークル選びのために行われるオリエンテーション。学部ガイダンスの後に開かれ、文理科と理科生でそれぞれ一日ずつ割り当てられています。

◆セレクション
人気のあるテニスサークルや音楽サークルなどで行われる選抜審査のこと。純粹に実力・やる気を見るところから、キャラクターやギャグセンスを見るところまで様々です。

◆植音(つちおと)
オリエンテーション委員会が毎年発行している冊子です。数百に及ぶサークルの紹介が掲載されていて重宝します。サークル紹介以外の説明も含めて一読しておくとよいでしょう。

終わりに

大学での生活は何と言っても開放的で、たしかに部活・サークル以外にも打ち込む対象はいろいろあります。しかし、サークルにはそこならではの経験ができるという魅力があります。この春、あなただけのサークルライフを始めてみてはいかがでしょうか。



Let's enjoy campus life!

バイトの心得



初めてのバイト

探す手段としてまず挙げられるのはネットの求人サイトです。種類は多岐に渡りますが、労働環境等の情報が信用できるか見極める必要があります。他には知人の紹介や貼り紙、アドミニストレーション棟一階の学生支援課の貼り紙があります。(二〇二〇年現在、学生支援課の求人は停止しています。)

候補を決めたらメールや電話で応募し、面接の日程を決めます。多くの場合、面接の時に履歴書を提出したり印鑑が必要になったりするので、入念に準備しておきましょう。

面接で特に気を配るべきなのは服装と態度です。服装は職場の雰囲気合ったものを着て行きましょう。話す際は緊張してしまいかもしませんが、ゆっくりと丁寧に話すことを心がけてください。志望動機や自分の長所・短所は言えるようにしておくとういことです。仕事内容や場所・給与などについて、採用前に聞いておきたい質問もここでしてしましましょう。

契約書に記載されている内容は厳守しなければなりません。このことに十分留意した上で契約しましょう。

アルバイトをすることは、社会に責任を持つ行為です。大人の自覚を持って臨みましょう。真剣に取り組めば、給与以外にも得るものが多いはずですよ。

家庭教師

東大生のバイトに多いものの一つとして、家庭教師(多くは業務委託)が挙げられます。まず利点として挙げられるのは、時給が高いため効率よくお金が稼げることです。一般に東大生の時給の相場は約二千五百円といわれています。また時間

帯を選べることも多く、比較的時間の調整がしやすいという点も挙げられます。逆に欠点としては、長時間勤務ができず、大きなお金を稼ぐには不向きだということ、また責任が重く事前準備が必要なこと、容易に辞められないことが家庭環境との相性が合わないとい

く続けるのは大変でしょう。家庭教師として生徒を探す方法は主に三つあります。一つは家庭教師派遣会社への登録、二つ目は人づてに生徒を探すというもの、最後は前述のアドミニストレーション棟の掲示です。家庭教師派遣会社への登録は各社のウェブサイトの登録フォームから簡単に登録できます。案件が配信されるか否かは居住地などの条件によって異なりますが、メジャーな業者であるほど登録教師数も多く、なかなか案件が回ってきません。また、業者によっては給与の一部が仲介料として天引きされることもあるので注意が必要です。

塾講師

塾講師も東大生がよくやるアルバイトの一つです。集団指導は時給二千五百円程度、個別指導は時給千三百程度が相場です。家庭教師に比べると長時間働けることが多く、ある程度の額を稼ぐことができます。ただ、授業準備や答案採点などの作業に給料が与えられない場合もあり、実質的な時給がそれほど高くないこともあります。また、勤務終了時刻が遅くなりがちだということや、担当する授業が固定されるため時間の融通が利きにくいことも覚えておきましょう。

責任の重い仕事で、塾によっては保護者面談などもすることがありますが、それだけやりがいのある仕事だともいえるでしょう。受験生のクラスを任せられた場合など気持ちの負担が大きくなる場合がありますが、生徒と談笑する楽しみや、生徒が合格したときの感動は他では得られないものです。

塾講師になるには通常、採用試験と面接を受けることとなります。試験自体はさほど難しくはないのですが、給料などの条件が良いところほど人気が高く、採用にこぎつけるのが難しい傾向があります。また、服装・髪型に関する制限が多く、スリッ着用が義務付けられている塾も多くあります。

アルバイト体験談～家庭教師～

私が家庭教師をやろうと思ったのは、人にものを教えるのが好きだからです。ただ、初めてのアルバイトだったので、どうやって生徒を探せばいいのかずいぶんと困った記憶があります。最初は後輩の従兄を紹介してもらいましたが、個人契約では責任が大きく重く感じました。現在では、マイナーな家庭教師派遣会社5つほどに登録し、常に3人前後の生徒を教えています。時給が高いため効率が良く、また、サークルを掛け持ちしているため、時間の融通がある程度利くのも助かります。小学生から高校生までを教えています。概して勉強が嫌いな子供にやる気を出してもらうということは難しいです。ただ、あらゆる手段を尽くして勉強への興味を持たせるというのを経験したことで、人に理解してもらえる説明の能力がついたと思います。生徒の成長を隣で見るのができた時の達成感は何にも代え難いと思います。(理Ⅱ K.Nさん)



飲食店

コンビニ

ファストフード店やファミリールレストラン、居酒屋といった飲食店はアルバイト先としてメジャーです。仕事は主に調理と接客の二つがあります。前者を厨房やキッチン、後者をカウンターやホールと呼ぶことが多いです。時給千円台が相場です。ただし、ファミリールレストランや居酒屋での深夜枠の時給は割増賃金のため大抵千二百円を超えます。

店にもよりますが、接客は客の案内や注文の受付、料理の配膳が主な仕事となります。笑顔でテキパキと仕事をこなすことが求められます。

調理は料理を作る、といった専門的な技術が必要とするわけではなく、マニュアルに沿った作業が多いです。

利点としては余った食べ物をもらえたり、従業員割引で安価でご飯を食べられたりする点です。ひとり暮らしの人が食費を浮かすのにはいいでしょう。友達ができやすいという点もあります。また自分で申請したシフトで働けることが多いので、好きなときに休みを入れることもできれば、長時間の済むまで働くことができるという点も利点でしょう。

欠点は体力がないとつらいことです。ずっと立ちっぱなしだったり、週末や休日には概して忙しくなったりするためです。

一般的なアルバイトの代表として挙げられるのがコンビニです。店頭には求人広告もよく貼り出されており、働き口は多いです。

東京圏での時給は昼間で千円〜千二百円、夜間で千二百円〜千五百円くらいが相場となっています。

通常の仕事は大きく分けて二つで、商品の精算をするレジ打ちと、商品を倉庫から出して店頭並べる品出しがあります。

利点は、作業が簡単で初めてのアルバイトとして向いているという点、商品の余りがもらえることがあるという点です。

欠点は、シフトが固定されてしまい日程の都合がつきにくいことが多いという点です。

その他

●採点

業務委託で模試や通信教育の答案を採点・添削する仕事です。報酬は答案の枚数に応じて支払われることが多いです。多くは決められた期日までに採点すればよいので空き時間を有効利用できます。

●試験監督

試験会場において試験中の監督、案内、試験説明などをします。スーツ着用指定のものもありますが、仕事自体はあまり難しくありません。ただし、試験

中はずっと監視していないといけないので、少し退屈かもしれません。給料は、時給換算で千円程度の額が日給として支給されることが多いです。

●チラシ配り

コンタクトレンズや美容室のチラシをポケットティッシュなどと一緒に配る仕事です。街角に立ってチラシを配るものと、住宅地を回って配るポスティングがあります。時給は千円程度で単純な仕事内容のわりに高めですが、立ちっぱなしなので非常に疲れます。

●派遣

様々な職場に行き、毎回違った業務をします。希望の地区で都合のよい時間に仕事できますが、毎回違った場所・仕事をするので仕事に慣れるのは難しいでしょう。派遣の仕事をするには派遣会社に登録する必要があります。給料は朝九時から夜六時まで働いて日給一万円くらいです。

●生協バイト

生協の各店舗でレジ打ち、食堂の出勤、皿洗いなどの仕事をします。授業のある日でも合間を縫って働くことができます。メリットは何と言っても自分の馴染みのある場所で働け、通勤に時間がかからずに済むことです。残念ながら、時給は基本的に最低賃金程度ですが、早朝や夕方の時間帯には割増があります。

バイトの辞め方

学業やサークル活動が忙しくなったり、バイト先の人間関係に悩んだりして、バイトを辞めたい、という場合もあるでしょう。民法第六百二十七条では、バイトを始める際の契約（雇用契約）で特に定められていない場合、退職したい日の二週間前までにその旨をバイト先に伝えれば良い、とされています。ただし、引継ぎ、新しいバイトの確保など、バイト先の事情もありまので、辞める一か月前までには勤務先にその意思を伝えておくのが一般的です。

雇用契約で雇用期間が定められていない場合は、基本的にその期間はバイトを続ける必要がありますが、民法第六百二十八条ではやむを得ない事情があれば直ちに雇用契約を解除できると定められています。家庭の事情などで契約期間中にバイトを辞める際は、しっかりとバイト先の同意を得ておきましょう。

なお、バイトを辞める際にバイト先から後任者を探してくるよう求められる場合がありますが、無視してかまいません。従業員を探すのは雇用先の義務だからです。

もし、バイトを辞める際にトラブルが発生したら、弁護士など専門家に相談しましょう。

アルバイト体験談～飲食店～

学生支援課の紹介で飲食店のキッチンのアルバイトをしました。場所は駒場キャンパスから歩いて3分ほどの所でアクセスが良かったため選びました。仕事内容は主に皿洗いや床掃除、ゴミ捨てなどの雑事や簡単な調理の手伝いでした。皿洗いは単純作業ですが、一度に多量の皿や調理器具を片付けなければならぬ体力に自信のない人には少し辛いかもしれません。

飲食店で働く利点としては、実際に大きな魚を解体し、大鍋で大量の食材を素早く調理している現場を見る、魚の骨抜きなど簡単な調理を手伝う、という普段なかなかない良い経験を積めたことがあります。仕事後にまかない料理がついてくるのも助かりました。逆に欠点としては、客が残したり、調理後古くなり余った食材を大量に処分しなければならず、大変心が痛んだことです。また水仕事なので手がかなり荒れるのもつらかったです。

(理I T.Mさん)



Let's enjoy campus life!

免許の心得



大学に入ったら車の免許を取ろうという人は多いと思います。単純に車を運転したい、行動範囲を広げたいという人から、就職に備えたいといった将来を見据えた人まで動機は様々。ここでは学生のうちに免許を取るメリットを解説します。

自動車免許をとろうとする場合、一般的には自動車教習所に通うことになります。免許を取るには四輪MT車の場合、最低でも学科二十六時間、技能三十四時間の教習が必要です。また最後の運転免許試験場での学科試験及び交付手続きには丸一日かかります。このように自動車免許を取るためには多くの時間がかかるわけですが、社会人になってからはなかなか時間が取れません。また、東大生は専門課程に進学してからはかなり忙しくなるので、前期課程の間に自動車免許をとっておくことをおすすめします。授業期間中に通うことも可能ですし、長期休み中に友達と予定を合わせて合宿に行くのもよいでしょう。

東大生協のトラベルセンターで紹介している自動車教習所は学生が対象であり、お得な生協組合員価格になっています。また追加料金が免除になったりレジャー施設の入場券がもらえたりと、直接教習所の受付で申し込むより特典が多くなります。万が一契約内容についてのトラブルが起きた時も、東大生協を介して相談すればスムーズに解決します。ぜひご利用ください。

A T車とMT車

四輪免許にはAT車とMT車がありますが、どのように異なるのでしょうか。

・AT車（オートマチック車）

AT車はMT車に比べて操作が簡単で、教習料金が若干安いです。現在、自動車メーカーはより高度なAT機構を開発しており、自然で効率的な変速は熟練したMT車のドライバーに匹敵するほどです。現在日本ではAT車が主流で、免許取得後AT車を運転する人がほとんどというのが現状です。

・MT車（マニュアル車）

MT車は、自分でギアチェンジをしなくてはならない、クラッチ操作が面倒くさいなど、運転操作が複雑で、一つ間違えただけでエンストになってしまう難しさがあります。しかし、MT車の免許を持っていればAT車も運転できます。実際教習所でAT車の運転の機会があります。また、軽トラックやバンなどの業務用車にはMT車が多いです。MT車は慣れればより思い通りに自動車を操れるようになるので、「走る楽しさ」はMT車ならではのものがあります。

合宿と通学の違い

いざ免許を取ろうという段階になって悩むのが、近所の教習所に通学するか、合宿で取るかです。この二つは、どのように違うのでしょうか？

●値段について

教習所の料金には特別な規定がなく、教習所によってバラバラです。合宿は入校日より値段が変動しますが通学より安いことがほとんどです。食事・宿泊込みなどの利点があります。

●教習期間について

合宿では効率よくスケジュールが組まれ、毎日集中的に教習をするので、順調にいけばAT車なら最短十四日間で教習所を卒業できます。一方通学の場合は教習所によりまちまちです。集中して教習を行う短期コースを利用して一カ月程度で卒業できる教習所も、人気が高く予約の関係で卒業までに二、三カ月かかる教習所もあります。

●教習中の環境は

合宿教習生の多くは大学生なので、他大生との交流もできます。二週間以上宿泊施設で生活することとなりますので、教習所を選ぶときは宿泊施設も参考にししましょう。一方通学では、大学の授業期間中であっても空いた時間を利用して教習所に通うことができます。教習生は学生から社会人や主婦まで様々ですが、ほかの教習生との交流はあまり期待できないでしょう。

●免許を持っている人は

新しく免許を取る場合は合宿免許が効率的ですが、自動二輪免許を持っていたり四輪免許を取ろうという場合、またはその逆の場合、合宿免許はおすすめてきません。これらの場合は学科教習を受ける必要がなく、暇を持て余すことになるからです。自分のニーズに合わせて教習所を選ぶようにしましょう。

「初心者」ってなに？

運転免許を取得して一年間は「初心者」となります。四輪車ならば初心者マークをつけることが義務付けられています。周りの自動車が割り込みを控えたりと、細い道で譲ってくれないように気を遣ってくださいますので、格好悪いと思われがちですが忘れずつけましょう。また、二輪車に関しては、特に二人乗りが一年間禁止となっています。免許取得後一年以内に三点以上の違反をすると、初心者運転者講習を受講しなければいけません。これを受けないと再試験となり、結果不合格となると免許は取り消されます。また、初心者運転者講習受講後、再度一年以内に三点以上の違反をした場合も同様です。気を付けてください。



カリキュラム

では、教習所で実際にどのようなことを学ぶのでしょうか。

●学科教習

第一段階では自動車の仕組みや走る・曲がる・止まるといった自動車の基本的な動作について勉強します。また、道路交通法などの自動車を安全に運転するためのルールについても学習します。

第二段階では、ケーススタディによって具体的な安全対策を学びます。また、交通事故の現状からドライバーの責任の重さを考えます。

なお、第二段階の学科教習中には応急救護の講習があります。万一交通事故に遭遇した時に慌てず適切な処置ができるように、蘇生法など応急措置のやり方を勉強します。

●技能教習

第一段階では教習所内で自動車を運転して、スムーズに自動車を動かす技術と一通りの法規走行を練習します。

第二段階では仮免許を取得して公道に出ます。安全で車の流れを乱さない運転をする方法を手につけます。

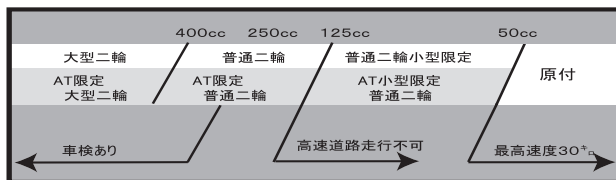
二輪免許について

二輪の学科教習は四輪とほぼ同じで、四輪の受講者と一緒に受講することになります。普通は四輪の受講者の方が多いため、四輪を前提とした講義を受けることになるでしょう。

二輪の技能教習は四輪とはかなり異なり、二輪車を操るテクニックを磨くことに重点が置かれます。教官も基本的にバイク好きで二輪車の機動力を活かした運転を教えてくれます。かなりの平衡感覚が必要で、運動の苦手な人には少々つらいかもしれません。

二輪免許は、最大排気量やAT限定かそうでないかによって数種類の免許があり、それぞれ運転の条件が異なります。また、最大排気量50cc以下の原動機付自転車（原付）は四輪免許でも運転が可能です。原付の免許は書店にある問題集で勉強して、直接運転免許試験場で学科試験を受け、合格すれば三時間の学科と技能講習を受講後取得できます。一日で取得可能で、費用も交付手数料込みで八千円弱です。

以下の図は、各種の二輪免許と原付免許の関係をまとめたものです。



語句の説明

●適性検査

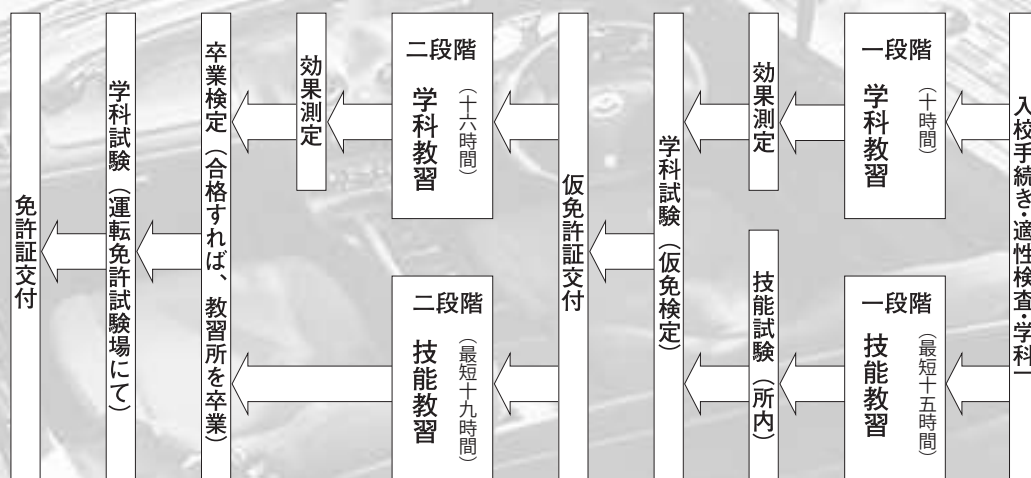
入校してはじめて行うのが能力的・性格的な運転に対する適性を調べる検査です。

●効果測定

各学科試験前に行う模擬テストです。仮免検定前のものを仮免前効果測定といい、50点満点です。卒業検定前のものを卒業前効果測定といい、100点満点です。どちらも9割以上で合格です。

教習の流れ

(MT車・所持免許原付以下の場合)



※各名称は教習所によって若干異なります。

免許を取ったら

見事、数々の試験を乗り越えて免許を手に入れたら、あなたもいよいよドライバー・ライダーの仲間入りです。四輪車は大学生には高い買い物なので、当分は親や友人の車、レンタカーを借りて運転することになるでしょう。自動車保険は運転者によって適用範囲に違いがあります。人に自動車を借りる時には、その車の保険の規約などを十分確認しましょう。

自動車免許の有効期間は、免許を交付された日から三度目の誕生日の一月後までです。更新期間は三度目の誕生日の前後一カ月なので、その間に免許の交付を受けた免許センターもしくは指定の警察署で忘れずに手続きをしてください。

自動車を運転することは、自分自身の命に関わるのみならず、人の命を奪う可能性を持っています。そのことを自覚し、安全運転を心がけて、楽しいドライブを始めましょう。





Let's enjoy campus life!

インターネットの心得



はじめに

大学生になると、友人とのやりとりは主にSNSで行われます。また大学からの連絡も基本的にインターネット上で行われます。ですので、インターネットについて十分な知識を持っていることが求められます。

大学に設置されているコンピュータ、ECCSも特殊な仕様です。ECCSは情報の授業などで使われる、東京大学の教育用計算機システムのことです。ログインが複雑だったり、WindowsとMacの併用ができたりと初めて使うときは戸惑うことも多いと思います。情報の授業ではじめに使い方を学ぶほか、図書館・情報教育棟にはECCS相談員が勤務しています。ECCSでわからないことがあれば、彼らにどんなに訊いてみましょう。

このコーナーには前半に東京大学が管理するインターネットシステムの説明、後半に一般的なインターネットの利用に関する情報が載っています。個人によつて知識に差が出やすい分野なので、自分に必要な部分をしっかりと読んでおくとういでしょう。

※オンライン授業の概要や使用するアプリケーション等については、24・27ページ「オンライン大学生活ガイド」をご参照ください。

UTAS

UTASとは東京大学の学生が学務システムとして利用するウェブサイトで、ここで授業や成績関係の手続きをすることができます。

UTASのログインページには、直接検索してアクセスすることもできますし、教養学部のサイトにあるリンクを利用してアクセスすることもできます。ログインは諸手続きの日に渡されるUTokyo Accountを用いて行います。ログインすると履修登録、シラバス・休講情報、試験情報、成績の確認などが行えます。大学生活に大きく関わるサイトなので、こまめに見るようにしましょう。情報の変更期間や公開期間にも注意が必要です。ログイン後のスケジュール欄に大体の日程が載っているほか、トップページの重要連絡にも書かれることがあるので、スケジュール表に書き込むなどしておきましょう。

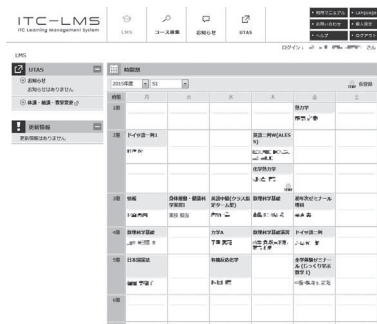


ITC-LMS

ITC-LMSとは、情報基盤センタが設置しているウェブサイトで、ここでは一部授業の出欠確認、レポート提出、教材のダウンロードが行えます。

すべての授業がこのサイトを利用して行われるわけではなく、スライドを用いる授業ならばそれを教材として公開する場所があったほうがよいですし、ネット上に課題の提出場所があったほうが便利です。そういった役割を担っているのがITC-LMSです。

ITC-LMSのサイトを開くとログイン画面が開きます。UTASと同じく諸手続きで与えられたUTokyo Accountを使ってログインすると、UTASで履修登録した授業が表示されます。



UTokyo WiFi

東京大学では、UTokyo Accountを使って全学共通無線LANサービスUTokyo WiFiのアカウントを取得できます。これにより、学内で個人のノートPCやタブレットPCなどをインターネットにつなぐことができます。

無線LANは図書館、KOMCEEなど幅広い範囲をカバーしていますが、キャンパス内のどこでも無線LANに接続できる訳ではないため、注意が必要です。また、大勢が利用する場所では、混雑により通信速度が低下することもあります。

接続環境の設定などは、携帯端末やパソコンOSによって多様なため、詳しくはUTokyo WiFi公式サイト (<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/dics/ja/wifi.html>) をご覧ください。

また東大生協では例年、生協でパソコンを購入された方向けにパソコン講習会を新学期に開催しています。学内無線LANの接続についても説明しますので、ぜひご参加ください。

なお、UTokyo WiFiはECCSとは異なるサービスですが、UTokyo WiFiに関しては、冒頭で触れたECCS相談員の方でも対応してくれるようです。困ったことがあれば聞いてみましょう。



インターネットの心得

SNSについて

大学生になると、Twitter・LINE・Instagram・Facebookなどのソーシャル・ネットワーク・サービス（SNS）によって学生間でコミュニケーションをする機会が増えます。これらのサービスを使えば従来の通信方法よりも手早く情報を共有することができ、大学生活のいたるところで重宝するでしょう。ここでは、現在利用者の多いTwitterとInstagramについて紹介します。

■ Twitter

「ツイート」とよばれる百四十文字以内の短文を投稿できるSNSです。基本的に特定の誰かに向けることなく「つぶやける」というのが特徴です。他のユーザーをフォローすることで、タイムラインにその人のつぶやきが表示されます。

非公開設定にしない限り誰でも自分の発信した文や写真を閲覧でき、逆に自分も誰の投稿でも見られるという点で、もともとも開かれたSNSといえます。使い方も人それぞれで、知り合いのみと関わり会話や情報交換に利用する人もいれば、同じ趣味の人を探して情報共有に使うなど、知らない人との交流



に使う人もいます。

とにかく気軽に投稿できるので、なにか思いついたとき、誰かにちょっと質問したい時などにも便利です。匿名性もあいて、くだけたネットスラングが飛び交うこともあります。

また、投稿に対して「いいね」などのリアクションを付けたり、自分のフォロワーに共有したい他人のツイートを「リツイート」して拡散したりできます。更にハッシュタグで相互の投稿を関連付けることができ、関心のあるトピックにフォローカスした検索も可能です。このハッシュタグを活用することで、投稿を拡散することができま

■ Instagram

「インスタ映え」の語源となつただけあって、主に写真・動画など視覚情報を中心のSNSで、利用者の年齢層は若めです。また、通常の投稿の他に、「ストーリー」という、24時間以内で自動消去される投稿も活発で、リアルタイムでの近況を気軽に投稿することも可能です。なお、こちらもハッシュタグが利用可能です。



インターネット・リテラシーについて

これらのSNSは、確かに大学生活を送る上ではとても便利ですが、しかし、ただ便利なだけではありません。書かれた情報の中に嘘のものが含まれていたり、ネット上でのハラスメントや、ウイルス感染、個人情報漏洩など、甚大な被害を受けたりすることもあります。

例えば、Twitterでは、不意なツイートによって鬱感を買い、批判・中傷などが殺到してしまう「炎上」が多発しています。こうしたネット上の危険を理解したうえで、インターネットを上手く使いこなせる技術

を、「インターネット・リテラシー」と言います。Twitter・Instagramなど各種SNSでは、全員に公開しているアカウントならもちろん、公開先を限定しているアカウント（俗に言う鍵アカウント）であっても、あくまでも公に向けて発言しているのだという意識を忘れないようにしましょう。

また、インターネット上に存在する情報を鵜呑みにしないことも大切です。ソースを確認する、すなわち情報源のサイトを探すなどして真偽を確かめるようにしましょう。特に災害などが発生すると、真偽の不明な情報が多く飛び交います。たとえば、二〇一六年の熊本地震では

「動物園の檻からライオンが逃げ出した」とのツイートが拡散されましたが、のちに動物園の公式発表でデマと判明し、投稿主は逮捕されるに至っていました。このような投稿は受信者の善意で拡散されることも多いですが、不意な情報は多くの人を混乱に陥れます。投稿や拡散をする前に、少し立ち止まって考える癖を付けましょう。

他にも、個人情報の漏洩を防ぐために、信頼できるサイト以外には極力住所などの情報を書き込まないようにする、メールアドレスを入力する必要があるときには、サークルのメールアドレスなどよほど重要なものでない限り、Gmailなどのフリーメールを使うようにする、といった方法をとることができま

す。ウイルス対策としては、パソコン本体に一定の自衛機能が備わっているのに加えて、対策ソフトをインストールすることなどが挙げられます。パソコンの種類（OS）によって対応が違

うので注意しましょう。さらに、怪しいアドレスに不意にアクセスしない、メールの添付ファイルに注意するなどが挙げられます。

その他の便利なサービス

■ クラウドサービス

クラウドサービスとは、動画、写真、メールなどの、自分の端末に保管していたものをネットワーク上に置き、どの端末からでも利用できるようなしたものを指します。主にOneDriveやGoogle Driveなどがあります。シケ対になった人は、板書やシケアプリをクラウドのアカウントにアップロードすることもできます。試験前には利用する機会が多くなるでしょう。

■ Slack

ここ数年急速に利用が拡大しているコミュニケーションツールです。ひとつの組織内に、チャンネルとよばれるトークルームを複数作成してメッセージをやりとりできるため、異なる話題を並行して扱う際に便利です。通知や返信の機能も豊富なため、東大生の間ではクラスやサークルの連絡に使われることも多いようです。

■ 動画サイト

YouTubeなどのサイトでは、無料で様々な動画を視聴することができ、自分の趣味にあった動画を視聴するのは楽しいことですし、話題作にも役立つでしょう。ただし、著作権に関する問題には充分気をつけるべきです。



Let's enjoy campus life!



飲酒の心得

はじめに

大学生活が始まると、人によってはサークルや部活動の懇親会（コンパ）等でお酒を飲む機会があるでしょう。飲酒は、飲める・飲めないは別にしても、多くの人が一度は関わることになると思います。

未成年者の飲酒は法律（未成年者飲酒禁止法）で禁じられています。アルコールが発達段階にある身体にとって有害なものだからです。しかしながら、イッキ飲みが原因の急性アルコール中毒による死亡事故など、誤った飲酒から起こる悲惨な出来事が後を絶ちません。

未成年者の飲酒は、成長期の身体に悪影響を及ぼします。アルコールは発育途上の脳細胞により強く作用します。十代から飲酒を続けている人の中には、既に二十代で脳の萎縮が始まっている例もあります。また、若年者の飲酒はアルコール依存になる危険が高まります。未成年者の場合には、数カ月から二年間という短期間でも依存症を発症することがあります。

さらに未成年者の場合は、アルコールを分解する酵素の働きも強くありません。飲み方の経験も少なく、自分の「適量」もわからない人が一度に多量に飲むと、急性アルコール中毒に陥ります。急性アルコール中毒を起こして救急車で運ばれた人の

うち、過半数は二十代以下の若者だといわれています。

海外では、二十歳より若い年齢での飲酒が認められている国・地域もあります。それは伝統的なものであり、一般的な日本人の場合は、やはり二十歳からが適切と言われています。

このように、未成年者の飲酒は法律で禁じられているだけでなく、将来の自分にも悪影響を与えかねません。

大学生にとって、お酒に関わる機会は意外と身近にあるものです。大抵のクラスでは入学式の後にクラスコンパを開きます。その後も、サークルの新歓コンパが数多く行われていきます。もちろんお酒の出ないコンパの方が多いですが、中には成年者のためにお酒が出るコンパもあります。

当然、大学生になって初めて飲酒を経験する人が大多数だと思えます。お酒と関わる際によくある失敗としては、羽目を外しすぎて酔いつぶれ、周囲の人に介抱されたり、迷惑をかけた後、体調を崩してしまうといったことが挙げられます。お酒を飲み慣れた頃が予想以上に危険です。せっかく新しい環境に来て色々な人と親しくなる機会なのですから、飲酒に対する正しい知識を身につけて、楽しい大学生活を送りましょう。くれぐれも飲酒事故などを起こさないように気をつけましょう。

入門編

さて、お酒を飲む機会といっても具体的にどんなとき、どんな場所で飲むのでしょうか。

●サークル・部活での打ち上げ
もつとも機会が多い飲み会です。サークル・部活によって、試合や大会があった後は打ち上げがあります。一年生の場合、先輩と飲むことが多い、ごくまれにですが、飲酒を強要する人がいるのも事実です。そのような人に対しては、飲みたくないときはその意思をはっきりと示して、毅然とした態度で臨みましょう。

●友達同士での飲み会
クラスやサークルで特に親しくなった友人同士でお酒を飲むことがあります。前の二つと比較

較すると少人数で、居酒屋などで飲むことが多いようです。

酒の席では普段はできないような話も弾み、初対面の人と仲良くなるには絶好の機会といえます。その分コンパの後の二次会にはつい行ってしまうがちですが、時間を忘れて飲んで、終電を逃さないように気をつけましょう。特に土日や祝日は平日と電車の運行が違うので注意が必要です。また、夜通しで飲むことは出来るだけ避け、次の日の講義や予定に影響することがないようにしましょう。

また過去の事例では、公園などの公共の場で騒いだり、酔ってお店の人に迷惑をかけたといったトラブルが報告されています。お酒を飲む場合でも大学生としての自覚を持ち、常に自制した飲み方を心がけましょう。

アルコール・ハラスメント

イッキ飲みをさせる、早飲み競争・罰ゲーム、上下関係で飲酒を強要する、飲めとはやしたてる、大量に飲ませて意図的に酔いつぶす、酔ってからむ、飲めない人に配慮を欠く、このようなものをアルコール・ハラスメント（アルハラ）といいます。アルハラは相手に肉体的・精神的なダメージを与えかねません。一歩間違えると命を失うケースもあり、極めて悪質かつ危険な行為です。

日本では「酒酔い防止法」の第2条で「すべて国民は、飲酒を強要する等の悪習を排除し、飲酒についての節度を保つように努めなければならない」と規定しています。アルハラは人権侵害、強要罪、過失傷害に問われることもあります。自分も他人もこのようなことを行わないようによく気をつけましょう。



発展編

覚えておこう アルコールの1単位

1単位：純アルコール 20 グラムを含む酒類



アルコール約 25%
コップ半分 (100ml)

焼酎



アルコール約 5%
中瓶 1本 (500ml)

ビール



アルコール約 15%
1合 (180ml)

日本酒



アルコール約 7%
1缶 (350ml)

チューハイ

ここで紹介したのは、「健康へのリスクが低い」といわれる飲酒量の目安です。お酒を飲む際はこれらの量を目安にして、飲みすぎに注意しましょう。

参考：厚生労働省「健康日本 21」

厚生労働省は「純アルコール二〇グラム＝一単位」というリスクの低い飲酒の目安を示しています。お酒に換算した場合の量は左図の通りです。肝臓でアルコールは分解されますが、そのスピードはとてもゆっくりです。目安としては、一単位あたり四時間程度かかります。

また、日本人の四割は分解酵素の関与で先天的にお酒に弱いとされています。その体質の判定方法として「アルコールパッチテスト」が有名です。身体運動・健康科学実習の授業で全員に受ける機会があります。目安として十分参考にしておきましょう。

空腹時に突然お酒だけを飲むのは肝臓に負担がかかりますので控えましょう。お酒を飲むと反射神経や判断力が鈍り、また血圧を上昇させる恐れがあります。スポーツ、入浴の前やその最中にお酒を飲むのはやめましょう。薬を飲んでいるときも、その種類によっては効きすぎたり、逆に効かなくなったりして生命にかかわることもあるので気をつけましょう。

介助編

血中濃度 (%)	酒 量		酔いの症状
	ビール中瓶	日本酒	
爽快期 0.02～0.04	～1本	～1合	●爽やかな気分になる ●皮膚が赤くなる ●陽気になる ●判断力が少し鈍る
ほろ酔い期 0.05～0.10	1～2本	1～2合	●手の動きが活発になる ●抑制が効かない ●体温が上がる ●脈が速くなる
酩酊初期 0.11～0.15	3本	3合	●気が大きくなる ●大声でがなりたてる ●怒りっぽくなる ●立てばふらつく
酩酊期 0.16～0.30	4～6本	4～6合	●千鳥足になる ●何度も同じ事を喋る ●呼吸が速くなる ●嘔吐が起こる
泥酔期 0.31～0.40	7～10本	7合～1升	●まともに立てない ●意識が混迷する ●言語がめちゃくちゃになる
昏睡期 0.41～0.50	10本以上	1升以上	●揺り動かしても起きない ●大小便が垂れ流しになる ●呼吸はゆっくりと深い ×死亡

$$\text{アルコールの血中濃度 (\%)} = \frac{\text{飲酒量 (mL)} \cdot \text{アルコール度数 (\%)}}{833 \cdot \text{あなたの体重 (kg)}}$$

東大で発生した飲酒事故

2012年7月、教養学部所属の学生がサークルの仲間と飲酒した後、体調を崩して死亡するという痛ましい事故が起きました。学部側はこの事態を重く見て、教養学部長から駒場キャンパスの全学生・教職員に向けて、注意喚起と再発防止を促す勧告が送られました。このような事態が今後も続くと、自主性に任されている学生の課外活動にも今後大きな影響が出るおそれがあります。過度の飲酒による事故は本人の健康や命を損なうだけでなく、周囲の人を悲しませる事態にもなるのです。

アルデヒドの分解に役立つ、糖分やビタミンCを含んだ果物などを摂るのも有効です。

左上の表にある「泥酔期・昏睡期」の段階になったらすぐに病院に運ぶか救急車を呼びましょう。また、眠り込んでしまった場合、全く反応がなければ昏睡状態に陥っていることもあります。介抱の仕方がわからなかったり、手に負えないと思ったら、手配したときも同様です。急性アルコール中毒は急性薬物中毒に分類される立派な中毒性疾患です。この状態になるとその半数が飲酒後一～二時間で死亡してしまいます。素人判断によらず、少しでも危険だと思ったら病院に連れて行ったり、救急車を手配したりしましょう。

何よりもまず、酔った人を一人にしてはいけません。酔いは飲んで多少時間が経ってからまわってきますので、最後まできちんと様子を見るようにしましょう。泥酔して危険な状態にある人を放置した結果死に至った場合、放置していた人が罪に問われることもあります。

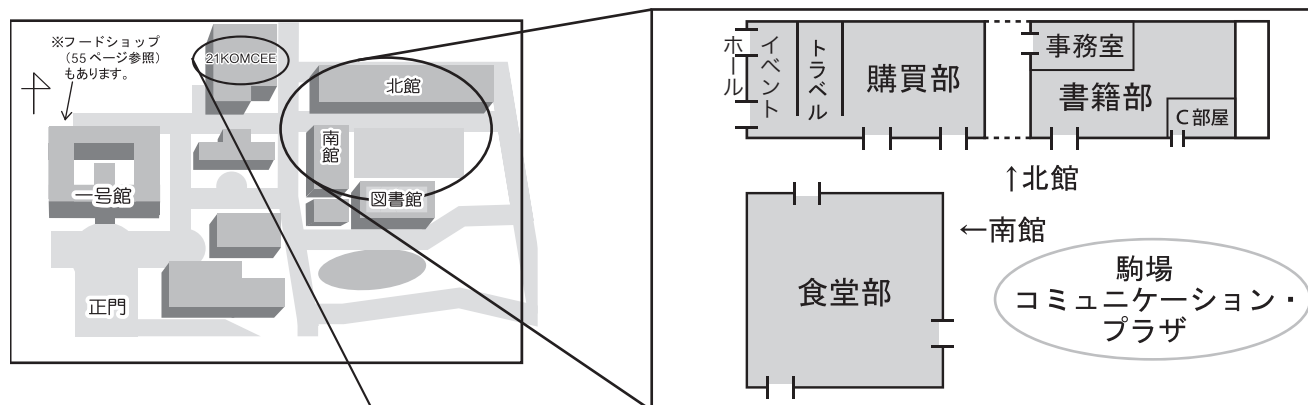
次に、酔った人に毛布等をかけたり、暖房をつけたりして身体を温めます。吐く可能性があるので、嘔吐したもので窒息しないように無理やり吐かすことはせず、顔を横にして寝かせておきましょう。

水分を摂る場合、冷たいものは吐き気を助長してしまうので氷を入れた飲み物を与えるのは控えましょう。それからアセト

Co-op @ KOMABA

※ 各店舗の営業状態、営業時間に関しまして、今後変化する可能性がありますので、最新の情報にご注意ください。

駒場キャンパス内の東大生協の店舗は、キャンパス東側の駒場コミュニケーション・プラザに密集しています。「Co-op @ KOMABA」では、それぞれの店舗をご紹介します。



21KOMCEE West 地下1階
CAFETERIA KOMOREBI
(→55ページ)



北館1階
生協事務室



北館1階
購買部
(→53ページ)



北館1階
書籍部
(→56ページ)



南館1階
Cafeteria 若葉
(→54ページ)
南館2階
Dining 銀杏
(→55ページ)

トラベルセンター

旅行や帰省、サークルの合宿などをサポートしてくれるコーナーで、交通機関や宿の手配ができます。学割が効くものも多く、長期休暇時の免許合宿は人気があります。なお営業時間は11:00~17:00となっており、土日は閉店しています。



▲カウンターで申込み
▼JR券をその場でお渡し



みどりの窓口

購買部

10:00~17:00(平日)

今後変更の可能性あり

☎ 03-3469-7141 <http://www.utcoop.or.jp/cs/>

食品

お弁当やパン、飲み物などが豊富に揃っています。他にもお菓子やインスタント食品などを販売しています。お弁当・パン・お菓子は期間限定でセールをしていることもあるので、随時チェックしてみてください。



▲いろいろな種類から選べます。

文具

ほぼ全ての文具が定価の20%引きとなっています。学期の初めには学習用品のフェアも開かれますので、そこで文具を揃えて授業に臨みましょう。



▲他の文具店にも負けない品揃え!

パソコン

本体と周辺機器を販売しています。Windows・Macの展示機コーナーがあります。充電器・PCケース・マウス・SDカードなどを販売しています。



サービスカウンター

購買部のことについて分からないことがありましたら、こちらにお尋ねください。

- 店内に置いていない商品の取り寄せも可能です。
- パソコンや自転車の販売受付はこちらです。
- 生協推薦パソコンのサポートを行っています。不具合が生じたときなどには気軽に相談してみましょう。

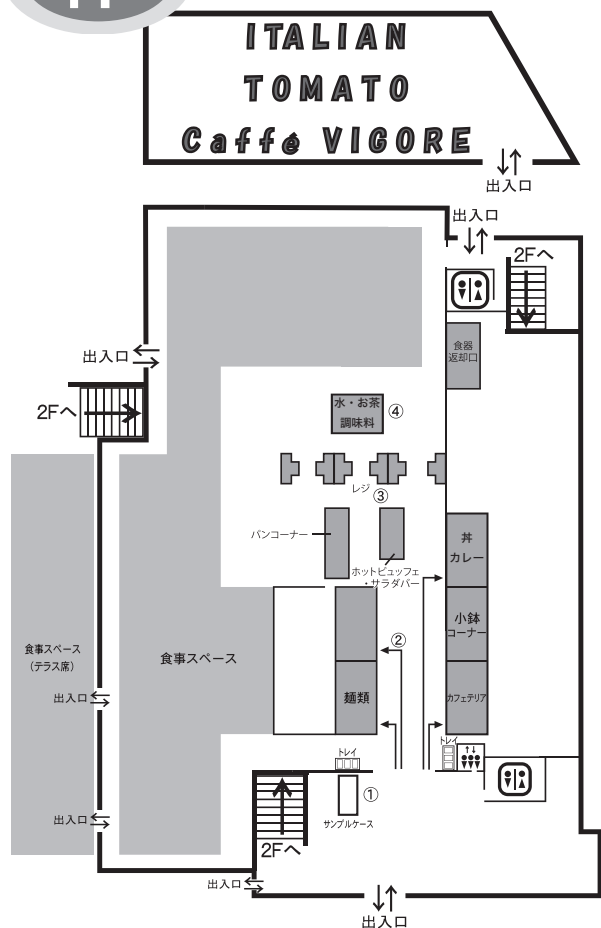
- チケットコーナーでは、映画館や美術館、各種イベントなどのチケットを購入することができます。
- 切手やはがきなどを扱っています。封筒は文具コーナーへ。
- 宅配便やメール便を扱っています。
- 名刺やポスターの印刷もできます。
- 製本を受け付けています。

生協の内製弁当・パン
食品スペースの一角では、焼きたてのパンが販売されています。また、昼休みには生協の内製弁当がイベントホール前(上図星印部分周辺)で販売されています。これらは食堂で手作りのものです。

生協の内製弁当・パン
購入を済ませた後はサービスカウンター側の出入口付近にある電子レンジや給湯器で弁当を温めたり、カップ麺を作ったりすることが出来ます。こちらもレジと同様、お昼時には混雑しますので、注意が必要です。

混雑対策
購買部のレジは二限終了から十二時三十分頃までの間、最も混雑します。したがって、可能であればこの時間帯の利用は出来るだけ避け、午前中に昼食を購入しておく方が賢明でしょう。それでもやむを得ず混雑時に利用するときは、上図右手のサービスカウンター側のレジを使ってみましょう。食品類が置いてあるトラベルセンター側のレジがどうしても混んでしまうのに比べ、こちらは空いていることが多いです。また、全レジでSuica・PASMOによる支払いも可能です。小銭を払う手間をかけずスピーディーにレジを通ることが出来るので、混雑時にはぜひ利用してみてください。

1F



食堂部

☎ 03-3469-7147 <http://www.utcoop.or.jp/cd/>

Cafeteria 若葉

営業時間 平日 11:00~14:00

1階の食堂「Cafeteria 若葉」のコンセプトは＜クイック & アラカルト＞です。2階に比べるとやや安めの値段設定で、多彩なメニューが特徴です。

メニューは丼物・カレー・麺類・カフェテリアの категорияで提供しています。これらのメニューを組み合わせ、バランスのよい食事を取ることができます。

清潔感漂う広い店内で、数百人程度が一度に利用できるようになっています。また、晴れた日には外のカフェテラスで食べることもできます。

店内は新型コロナウイルスの感染防止のために、しっかりと対策がなされており、安心してご利用いただけます。

なお、組合員の方は組合員証の提示 or 学食パス利用で1割引となります。

今後、営業時間が変化する可能性がありますので、webページの情報更新にご注意ください。

Cafeteria 若葉・Dining 銀杏の使い方

【ご飯を食べよう】

図の、注文スペースへ向かっている矢印の方向に進み注文してください。

- ① 入口付近のサンプルケースで注文するメニューを決めましょう。
- ② トレイをもって出食窓口へ行き、注文しましょう。ホットビュッフェ & サラダバーについては自分の好きなものを専用の食器に盛り付けてください。
- ③ 注文した料理を受け取ったらトレイをレジに持って行き、会計を済ませましょう。
- ④ 水・お茶やドレッシングなどはセルフサービスです。

【食べ終わったら】

食器はトレイごと食器返却口に置いてください。ただし、箸・スプーン・フォークなどは横のかごに入れ、ゴミは備え付けのゴミ箱に分別して捨ててください。

ITALIAN TOMATO Caffé VIGORE

休業中(2021年1月時点)
(情報更新にご注意ください)

ITALIAN TOMATO Caffé VIGORE は図書館の西側、Cafeteria 若葉の隣にあります。キャンパスの喧騒から離れ、いつでも落ち着いた時間を過ごすことができます。

イタリア料理が充実しているのはもちろんのこと、おいしいデザートやパン、コーヒーなども取り揃えています。

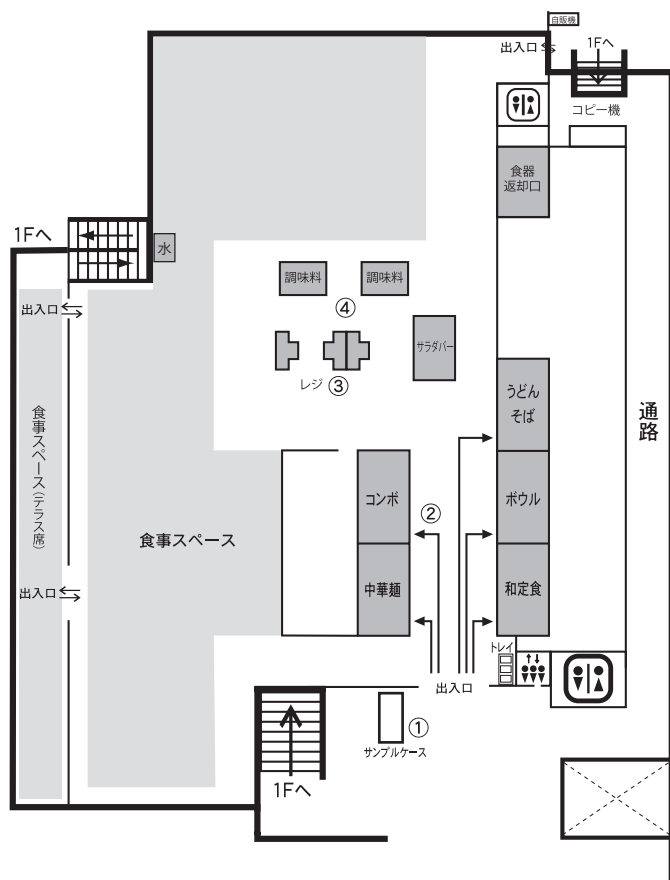
生協食堂よりやや値段が高めですが、食堂にはないメニューを楽しむことができます。たまにはゆったりとおしゃれなランチタイムを過ごしてみてもいかがでしょうか。

なお、日曜や休講期間中も開いており、サークル活動などで利用することになるかもしれません。コンパ会場としての利用も可能です。



▲学生だけでなく、地域の方々もよく訪れます。多彩なメニューに目移りしてしまうかも。

2F



Dining 銀杏

休業中(2021年1月時点)
(情報更新にご注意ください)

2階の食堂「Dining 銀杏」のコンセプトは「リラックス & コンビネーション」です。ここでは、皆さんの健康を考えて作られた東大生協独自のメニューが提供されています。メニューは、少し手の込んだ「和定食」、化学調味料を不使用の「中華麺」、「カレー&ケバブコーナー」、好きな4種のおかずを選べる「コンボ」、オムライスや丼ものなどの「ポウル」があります。

食堂の営業終了後はフロアが開放され、勉強や雑談に利用できますが、パーティー利用がある場合は開放されていません。また、生協食堂部に申し込めば、大規模なコンパ会場として利用できます。



▲人気のコンボ(組合員価格500円)
10種類以上あるおかずの中から自由に4種類選べるセットメニューです。

1号館フードショップ(※管轄は購買部) 休業中(2021年1月時点)(情報更新にご注意ください)

フードショップは1号館の北西側にあります。名前の通り食品を主に販売しており、お弁当・おにぎり・パン・サラダや飲み物のほか、お菓子やアイスなどもあります。また、ルーズリーフや筆記具などちょっとした文房具も置いていますので、急遽必要になった時などに便利です。

他の生協の店舗と比べて授業がある教室からのアクセスが良いため、購買部まで昼食を買いに行けないときや小腹が空いたときなどに便利です。また、1限開始前から空いているので、朝食を軽く済ませることもできます。ただし3限後の休憩時間までしか開いていないので注意しましょう。



CAFETERIA KOMOREBI

休業中(2021年1月時点)(情報更新にご注意ください)

2011年の10月に開店した「CAFETERIA KOMOREBI」は21KOMCEE Westの地下にあり、コーヒーや紅茶、ドーナツ・パンなどが売られています。

お店は落ち着いた雰囲気、コーヒーを飲みながら勉強をしたり飲談したりするのにうってつけです。静かな空間の中でいつもと違う時間を過ごしてみたいかたがでしょうか。

また、21KOMCEEでは講演会などの催し物が開かれていることもあるので、その際にでもぜひ1度お立ち寄りください。



書籍部

組合員証の提示で書籍が10%引きです！
(ただし割引は10円単位、一部書籍を除く)

10:00~17:00(平日)

今後変更の可能性あり

☎03-3469-7145 <http://www.utcoop.or.jp/cb/>

文庫・新書

今話題の文庫本から、各出版社の新書まで多彩な品揃えです。読書マラソンのPOPが数多く並んでおり、見ているだけでも楽しめます。



▲店長もイチオシの品揃えです。

一般書籍

新刊や漫画も含め、ほぼ全ての本が10%引きで購入できます。

欲しい本が店頭にない場合には、注文が可能です。お気軽にどうぞ。



▲ほとんど10%引き！

雑誌

幅広いジャンルの雑誌を扱い、定期購読の受付も行っています。もちろん雑誌も10%引きです。



▲人気コーナーです。

専門書

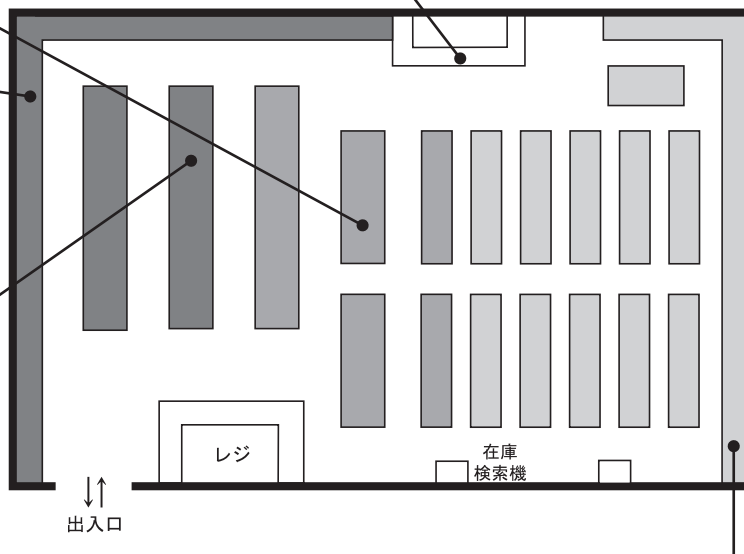
一般の書店では中々手に入らない、大学ならではの厚くて難しそうな専門書も壁一面に並んでいます。出版社別のフェアも行われていることがあり、その際には15%~20%引きで本を購入することが出来ます。



▲大学ならではの品揃えの多さ！

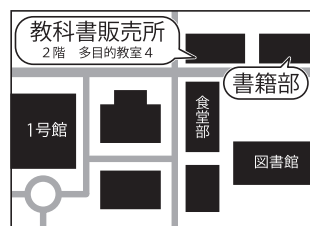
サービスカウンター

書籍の予約・注文・受取りや定期購読の申し込み、各種資格検定試験の申し込み、各種スクールの受付もしています。CDやDVDを取り寄せることも可能です。



教科書販売所

学期の始めには、その学期に必要な教科書・指定参考書を販売しています。教科書は高価なものが多く、10%引きはお得です。試験前ではすぐに教科書が手に入らないことがあるので、早いうちに手に入れましょう。教科書販売に関する最新情報は駒場書籍部ウェブサイトでお知らせしていますので、こちらも必ずご確認ください。



▲相談があればサービスカウンターへ！

▼書籍部のひとことカートの棚です。



「読書マラソン」駒場書籍部では、読書マラソンという企画を実施しています。書籍部のカウンターで登録を済ませたら、所定の用紙に本の感想を記入してスタンプを押してもらいましょう。スタンプを十個集めると、五百円分の生協書籍利用券がもらえます。読書好きの方も、普段はなかなか本を読まない方も、この機会に是非書籍部に足を運んでみてはいかがでしょうか。

「ちゃんとかード」お店においては、商品の要望や、食堂のメニューへの感想を述べたいときに便利なのが、各店舗に設置してあるひとことカードです。後日担当者からの返事が記されて掲示されます。一部店舗での回答はホームページ(<http://www.utcoop.or.jp/hokoko/>)でも公開しています。

東大生協駒場学生 委員会(C学)紹介

C学とは

今お読みいただいている「大学生活のしおり」のほか、「ひとり暮らしの道しるべ」「すきつくす新歓号」などを制作している組織、それが「C学」です。ここではC学について色々と紹介していきます。

C学の正式名称は「東大生協駒場学生委員会」で、東大生協と駒場の学生たちの「架け橋」として、大学生活がよりよくなるよう日々活動するのが主な役割です。ちなみにC学のCは教養学部英語表記「College of Arts and Sciences」の頭文字からきているそうです。

C学の学生員は学生であると同時に、他の生徒よりも生協の活動に近い立場にいるため、他の団体にはできない幅広い活動を行っています。例えば、自分の周りの生徒の意見をもとに「こんな商品を置いて欲しい」といった意見を実際の店舗の営業に反映させたり、新学期に様々な情報を提供できる立場を生かして新入生向けの様々な情報誌を制作・配布したりします。この生協に近いという立場を最大限に生かして、東大生協をより良くするために、そして組合員のお役に立てるように、生協の職員の方々と協力しながら活動しています。

C学では毎週一回、基本的に月曜日の五限後に会議を行い、



活動方針・内容などを決めていきます。会議の議題に挙がるのは、これまでに述べたような、店舗との連携活動、そしてその代表である企画「健康フェア」等の打ち合わせや、情報誌すきつくすの編集の進捗確認、委員会内で行う様々なプロジェクトの連絡、新しい企画の提案、時期によっては学園祭で行っている企画「古本市」の準備、新入生向けの活動の話し合いなどもあります。これだけ見ても、C学の活動の幅広さが分かっていただけたと思います。

C学の活動範囲は大学内のみにとどまりません。他大生協の学生委員と交流を行ったり、平和について考えるセミナーにも参加したりします。ここまで紹介してきた、少しでもC学に興味をもっていたら嬉しいですね。それでは、次からはC学の活動について具体的にみていきましょう。

活動紹介

新入生向け三冊子

新入生向け三冊子とは、新入生の皆さん向けに大学生活で役立つ情報をまとめた冊子で、「ひとり暮らしの道しるべ」「大学生活のしおり」「すきつくす新歓号」の三冊を指します。これらの編集もC学委員の活動の一部です。どれも学生の立場から有益な情報を提供することを目的としています。

『ひとり暮らしの道しるべ』は、新入生の皆さん向けに部屋探しや新生活の段取りをまとめた冊子です。今お読みいただいている『大学生活のしおり』は、前期課程のカリキュラムや駒場にある諸施設についての情報など、大学からの資料だけではわかりにくい情報を丁寧に解説した冊子です。『すきつくす新歓号』は、下の『すきつくす』の新入生向け特別号にあたるもので、新生活に役立つ情報を、楽しみながら読んでもらえるように制作しました。

すきつくす

『すきつくす(C K I E X)』はC学の発行するキャンパス情報誌で、通常年四回発行しています。生協の組合員にセールの品や生協主催のイベント、季節限定キャンペーンなどの生協のお得な情報を伝えることを主な目的としています。また、それ以外にもひとり暮らしの方へ向けたお役立ち情報や後期課程の授業の紹介など、大学生活をよりよいものにするもの、さらには懸賞つきのパズル、C学委員が取材した特集や連載企画など多彩な記事を掲載しています。

なお、『すきつくす新歓号』はその新入生向け特別号です。ぜひ一読してみてください。そして、『すきつくす』通常号は生協の店舗またはC学ホームページ上で無料配布中です。是非お読みください！



古本市

C学は毎年「古本市」という企画で五月祭と駒場祭にて古本の販売を行なっています。いらない本、売りたい本、学内外から出品者を募り、売り上げの一部を日本赤十字社への寄付とし、残りは出品者の方に返金しています。毎回多くの出品をいただいております。朝には列ができるほど大変好評な企画です。(二〇二〇年度は中止されました。)



新入生歓迎会

他大学と同様、東大でも新入生に向けた歓迎行事を三月中旬から下旬に行っています。生協の姉妹団体の新入生サポートスタッフによる「新入生入学準備説明会」とはまた少し違った、現役の東大生との距離の近い相談や楽しいアクティビティを運営しています。詳しい情報はC学の公式「Twitterや公式LINE」をご覧ください。

健康フェア

大学生になると忙しく不規則な生活から食生活が乱れがちです。そこでC学では食生活相談会を開催しております。この企画では、栄養士さんをお呼びして、学生がよりよい食生活を送れるようにアドバイスをして頂きます。また、同時に食生活だけでなく自身の健康やこころについての相談会や、先生方による講演など様々な企画を行っています。(二〇二〇年度はオンラインで開催しました。)

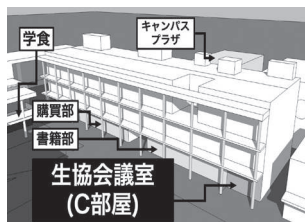


その他の活動

ここまで挙げてきた活動以外にも、C学の中でワーキンググループを作り、生協店舗に関わる様々な活動を行っています。例えば、生協店舗で取り扱う商品やキャンペーンに対して実際にそれらを利用する学生の立場から意見を出しています。このように、C学は生協と組合員の「架け橋」として様々な活動を積極的に行っています。

おいでよC学!

C学の活動場所である生協会議室(通称「C部屋」)の普段の様子はどんな感じなのか、少し紹介しましょう。



現在、C学では二十人ほどが活動しています。会議の有無にかかわらず昼休みや放課後には委員がC部屋に集まって作業や雑談などをしていました。現在は大人数が集まることは難しいながらも、帰りに少し作業していく部屋として使っている委員もいます。C学は和気あいあいとした雰囲気がありますが、編集期間やその他の活動期間には、皆が自分に課された役割をしっかりと果たしています。C学の活動は冊子づくりからシステム維持まで幅広く、様々な貴重な体験ができると思います。C学の活動に興味を持った方は、例年三月下旬に行われるサークルオリエンテーションや四月の月曜開放講座に行う予定の新歓イベントには是非ご参加ください。また、実際に来られなくても、メールなどでご連絡していただければ歓迎します!

「なんやこの」と、ピンと来た方、お目が高い。取り敢えず最後まで読みましょう。きっと損はしない筈です。

「書評誌ひろば」とは? 年に四回、書評誌「ひろば」を発行している、大学生協書籍部の下部組織です。

「お堅いとこやなあ。俺は自由に生きたいんや。そつ閉じたる」

ちよつと待て。閉じな。

誰でも本を読むだろう。その本について色々思う事がある筈だ。別に「Twitterで語り明かしても良いけれど(実際「ひろば」はアカウントを持っていません。フォローの事)、不特定多数の人に自分の評論を読んでもらう機会には中々無い。そこで書評誌の出番なのである。

別にそこまで本好きじゃないし、きつと文系が多いんだろな、そう思ったあなた、判断するのはまだ早い。「ひろば」は実は本でないものも大手を振って紹介できるのである。そして先



代編集長も理系だった位だから文理の壁を感じることもない。そう、自由に生きたい人こそ「ひろば」に入るべきなのである。なんなら普段の活動も週一回の昼休みだけだから。生協の本屋さん(書籍部)の奥にある生協会議室へ集合。昼ご飯を一緒に食べましょう。因みに現在(11月時点)はコロナ対策で活動の場をテレビ会議に移しています。来年はどうなるのかなあ。

昼休み以外の活動は?

不定期の食事会や年一回の合宿(生協からの補助アリ)で親睦を深めています。もちろん昼休みも含めて自由参加なので来たくなったらいつでも来てね。お金は掛かるの?

会費・発行代いずれも負担ゼロなのがひとつの推しポイントです。

終わりに

雑多に書いて来たけれども言いたいことはただ一つ、「ひろば」はとっても気楽な団体だよ!ということ。学業・他の活動との両立も余裕なので大学生活の一頁に加えていただけたら嬉しいな。皆様とお会いできる日を楽しみに待っています!





この冊子、『大学生活のしおり』は、東大生協駒場学生委員会（C学）が編集しています。

生協という、単に商品を販売する店舗と思われるかもしれませんが、それだけではなく、共済のように、生協は皆さんの大学生活をサポートするという役割も果たしているのです。

ここでは、東大生協を構成する組合員と、その組合員の中でも東大生協の運営に特に深く携わる三つの委員について紹介します。

組合員

組合員とは、出資金を出して生協に加入した学生や教職員などのことで、生協の店舗を利用したり、運営に対して意見を出したりすることが出来ます。組合員になるには、加入時に

二万四千円を出資します。出資金は組合員でいる間は生協の運営資金となり、卒業する際に全額が返還されます。

組合員は生協の店舗を割引価格で利用できます。二〇二〇年度は、書籍は定価の10%引きで購入でき、また食堂部も定価の10%引きで利用できました。また、合格発表後に行われる生協の住まい探し相談会は、組合員でなくては参加できません。

組合員は出資者ですから、店舗の品揃えなどにも意見を出して反映させることができます。店舗や生協HPから「ひとことカード」に感想・意見・苦情を記入するなどして、店舗の従業員に直接意見を寄せることができます。

組合員として生協の運営に提言するほかにも、以下で紹介するような、もう一歩踏み込んだ立場で運営に参加することもできます。

生協委員

一言で言えば生協委員はクラスと生協のパイプ役です。生協委員のみなさんには生協委員メーリスに登録して頂き、生協からの情報をお伝えします。生協委員メーリスで流れてきた生協からの情報をクラスラインなどを用いて、クラスに伝えます。また、クラスの意見や情報を生協に伝えるのも生協委員の役割のひとつです。

なり方

オリ合宿等の同じクラスの先輩と一緒に集まってクラス役員を決定する際に、生協委員も選出しますので、興味のある方はぜひ立候補してください。生協委員の役割についての詳細は、後日配付する生協委員向けの書類をご覧ください。生協HPにおいても、生協委員向けの情報を告知する予定なので、そちらもご覧ください。

総代

なり方

生協では年に一回、予算・決算、活動報告や活動方針、役員改選などの事項を決定する総代会を開きます。これは株式会社での株主総会に相当します。組合員は株主に当たりますが話し合いをするには人数が多すぎるので、代表を選びます。代表として総代会で話し合いをするのが、総代の役割です。

総代の立候補は例年四月から受け付けています。一年生の総代立候補者は主に生協委員の中から選出されるので、興味のある方は右記にある生協委員になるとよいでしょう。もちろん生協委員でなくても総代に立候補できますので、詳しくは学生委員会（c-sakibhaii.utcoop.or.jp）までご連絡ください。

学生委員（C学委員）

なり方

学生委員（C学委員）は、この『大学生活のしおり』や情報誌『すきつくす』等を作成したり、組合員が健康的な大学生活を送れるように健康フェアを行なったたりしています。詳細は57〜58ページに掲載されていますのでご覧ください。

例年三月下旬に開かれるサークルオリエンテーションで東大生協駒場学生委員会（C学）が行うオリエンテーション、もしくは四月毎週月曜日19時から開催する新歓イベントにご参加ください。最新情報はC学HP・Twitterでお知らせします。



▲総代会の様子（2019年度以前）

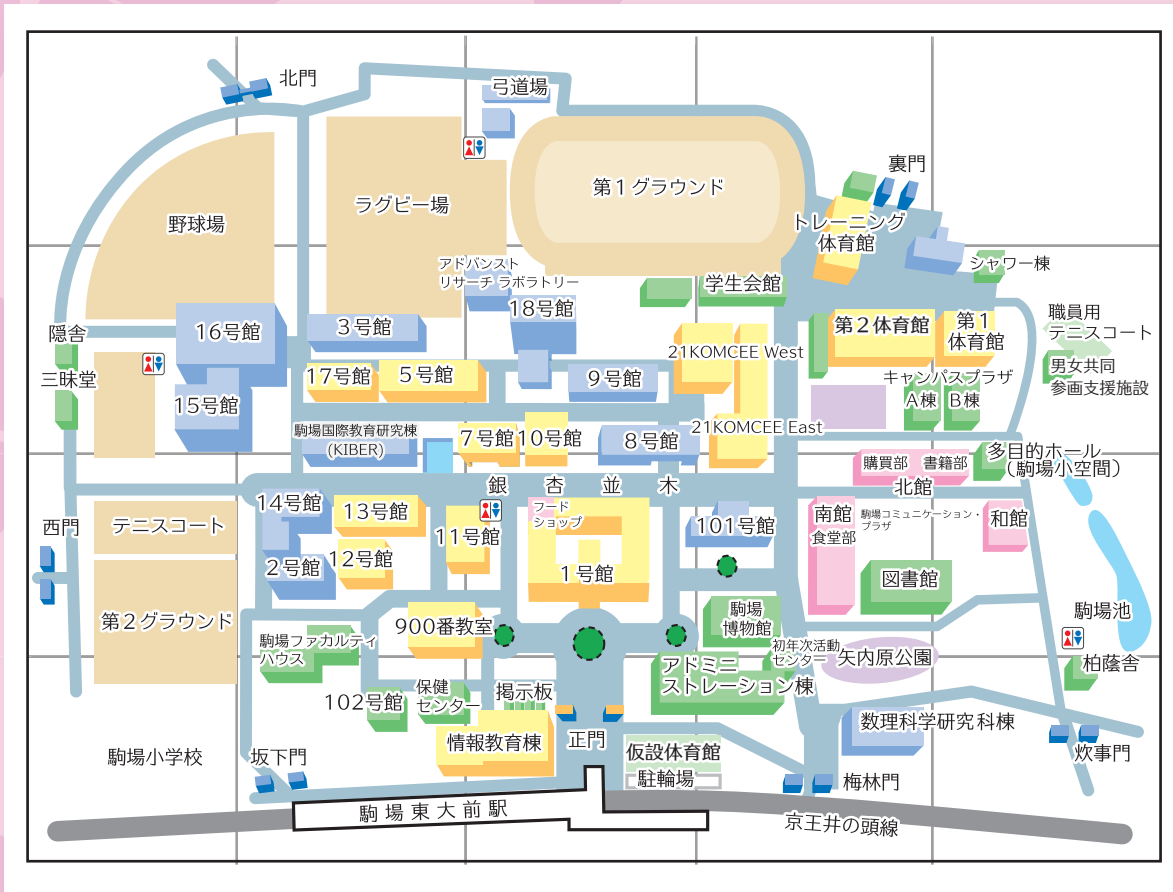
生協では新入生の役に立てるような活動を行っています。この冊子のほか、ひとり暮らしを始められる方のための住まい探し相談会を開催したり、ノートパソコンや電子辞書などを提案したりしています。新学期には教科書の購入など書籍の出費がかさみますが、前述のとおり、これを定価の10%引きで買うことができます。これらは皆さんが最初に実感できる生協のサービスとなることでしょう。

学生の大学生活をサポートする生協を上手に利用して、これから始まる大学での日々を充実したものとしてください。

大学生活のしおり2021

令和三年一月二十五日 初版印刷
令和三年二月一日 初版発行
編集 東大生協駒場学生委員会（C学）
（編集長 安河内 亮太）
発行 東京大学消費生活協同組合
印刷 あかつき印刷株式会社

駒場キャンパスマップ



編集 東大生協駒場学生委員会 (C学)

発行 東京大学消費生活協同組合

HP <http://www.utcoop.or.jp/>